

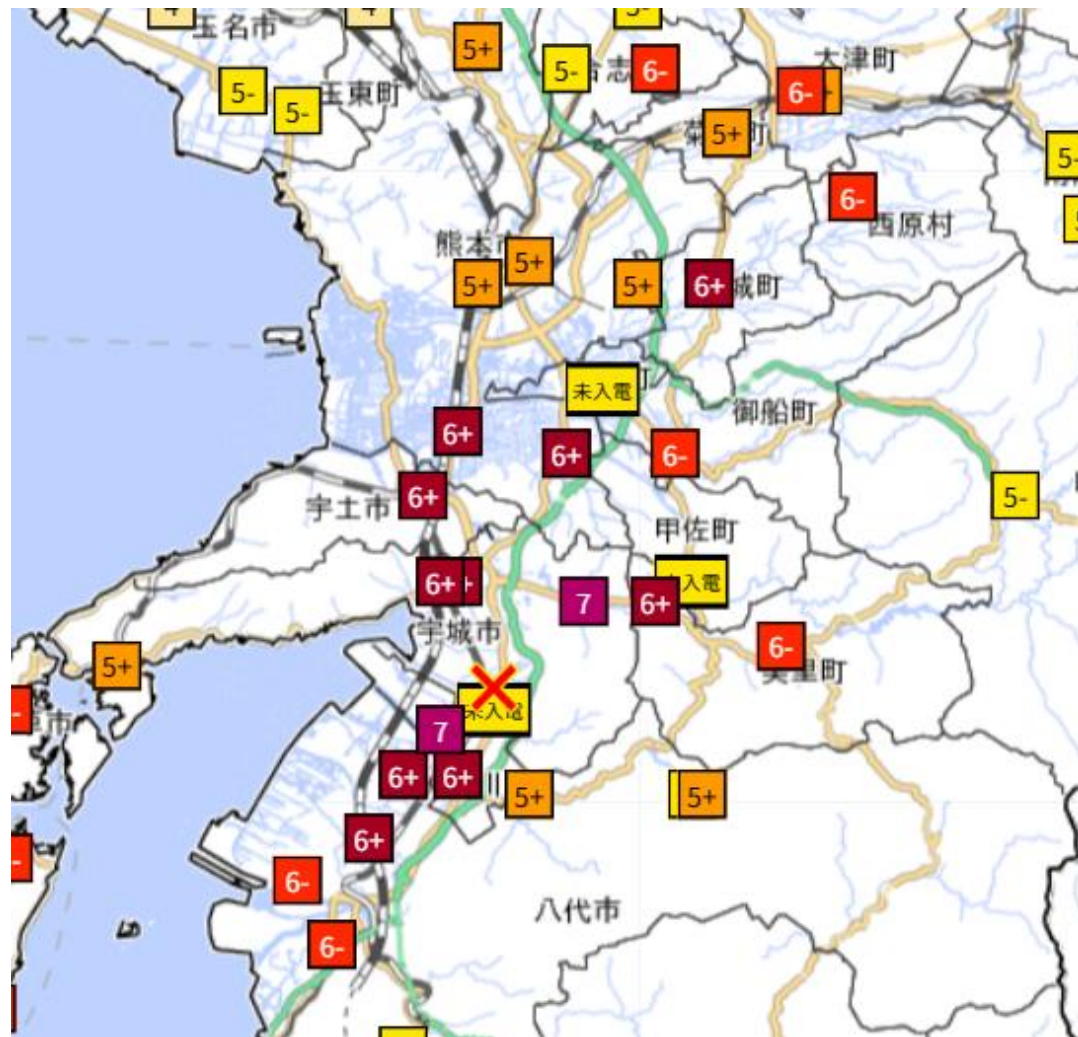
第26回熊本市災害対策本部会議資料

1 地震の概要

項目	内容
発生時刻	7月28日（火） 16時27分
最大震度	7
震源の深さ	約16km
地震の規模	マグニチュード7.1

震度の分布	自治体
最大震度 7	宇城市、氷川町※
震度 6 強	熊本市南区
震度 5 強	熊本市中央区 熊本市東区 熊本市西区 熊本市北区

※令和8年7月28日熊本地方における最大震度観測地点



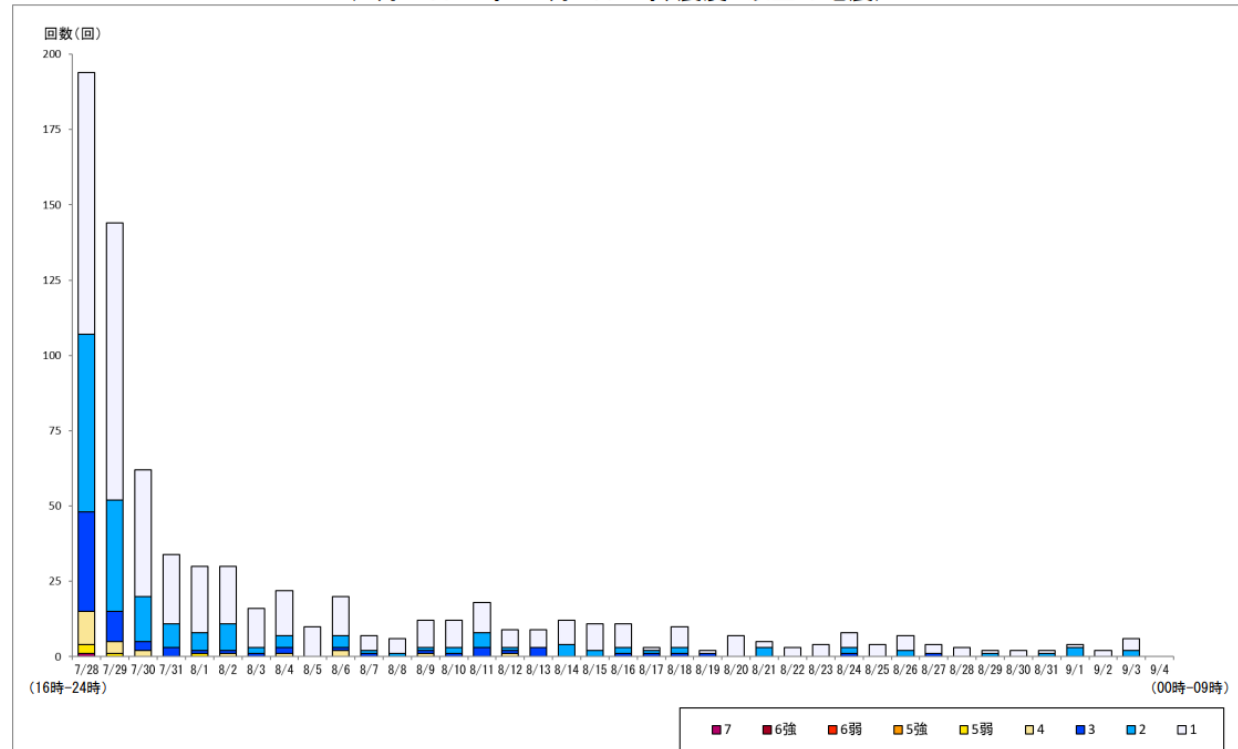
第26回熊本市災害対策本部会議資料

1 地震の概要（震度1以上の地震の発生状況）

【最大震度別・日別地震回数表】
（7月28日16時～9月4日9時）

日別	最大震度別回数										震度1以上を観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
7/28	87	59	33	11	3	0	0	0	1	194	194	
7/29	92	37	10	4	1	0	0	0	0	144	338	
7/30	42	15	3	2	0	0	0	0	0	62	400	
7/31	23	8	3	0	0	0	0	0	0	34	434	
8/1	22	6	1	0	1	0	0	0	0	30	464	
8/2	19	9	1	1	0	0	0	0	0	30	494	
8/3	13	2	1	0	0	0	0	0	0	16	510	
8/4	15	4	2	1	0	0	0	0	0	22	532	
8/5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	542	
8/6	13	4	1	2	0	0	0	0	0	20	562	
8/7	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	569	
8/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	575	
8/9	9	1	1	1	0	0	0	0	0	12	587	
8/10	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12	599	
8/11	10	5	3	0	0	0	0	0	0	18	617	
8/12	6	1	1	1	0	0	0	0	0	9	626	
8/13	6	0	3	0	0	0	0	0	0	9	635	
8/14	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12	647	
8/15	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	658	
8/16	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	669	
8/17	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	672	
8/18	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	682	
8/19	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	684	
8/20	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	691	
8/21	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	696	
8/22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	699	
8/23	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	703	
8/24	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	711	
8/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	715	
8/26	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	722	
8/27	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	726	
8/28	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	729	
8/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	731	
8/30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	733	
8/31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	735	
9/1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	739	
9/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	741	
9/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	747	
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	747	
総計	467	180	71	23	5	0	0	0	1		747	

【日別地震回数図】
（7月28日16時～9月4日9時、震度1以上の地震）



※掲載している地震回数は、後日の調査で変更になることがあります。

※日別地震回数表（図）・時間別地震回数表については、8月29日から火曜・金曜のみ更新

出典：気象庁「令和8年熊本地震 ポータルサイト」

[kumamoto_jishinkaisu.pdf](#)を加工して作成

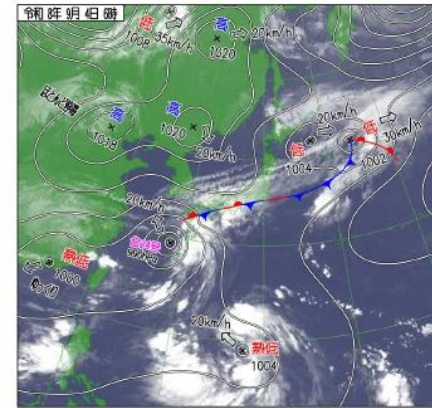
第26回熊本市災害対策本部会議資料

2 気象情報

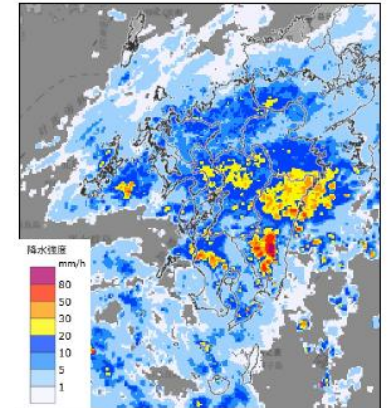
今後の気象の見通し

- ・熊本県では、前線や台風第24号周辺の暖かく湿った空気の影響で大雨となるおそれ。
- ・4日昼過ぎから5日昼前にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に十分注意。雨のピークは4日昼過ぎから夕方。
- ・強風、うねりを伴った高波、落雷や突風にも注意。
- ・熊本県では、令和8年熊本地震の影響により、通常より災害の危険性が高まっている。大雨に対する危機感を一段高めてください。
- ・大分県、宮崎県、鹿児島県では、気象解説情報（線状降水帯半日前予測）を発表。

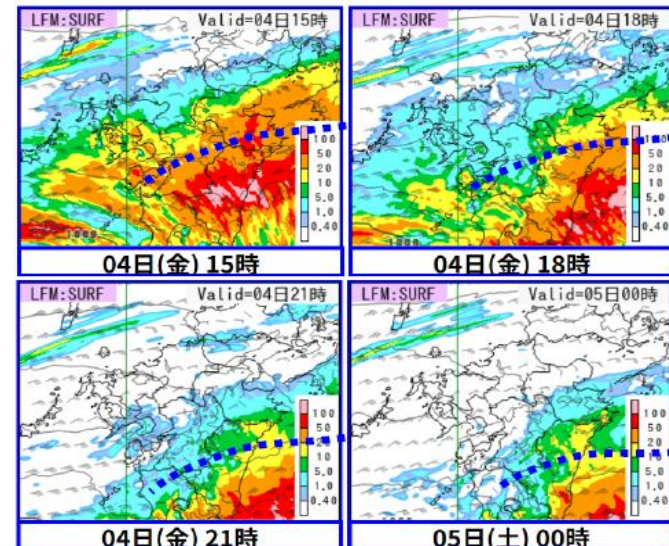
■地上天気図、衛星赤外画像（4日6時）



■雨雲の動き（4日10時30分）



■4日の雨の予想（前3時間降水量、ミリ）



2026年09月04日11時00分発表													
熊本県熊本地方	地域	4日				5日							
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24
大雨													
土砂災害													
強風 (m/s)	陸上	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	海上	12	12	12	12	12	12	12	12	10	10	10	10
波浪 (m)		1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1	1	1	1
雷													

注意報級の現象発生の可能性がある時間帯

2026年09月04日11時 熊本地方気象台 発表								
日付	今日 04日(金)	明日 05日(土)	明後日 06日(日)	07日(月)	08日(火)	09日(水)	10日(木)	11日(金)
熊本県	雨	曇	曇時々雨	曇	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇
降水確率(%)	-/-/70/60	40/30/30/30	70	40	30	30	30	40
信頼度	-	-	-	C	A	B	C	C
熊本 気温 (℃)	最高	26	29	32 (29~33)	33 (31~36)	34 (32~37)	35 (32~37)	34 (31~36)
	最低	-	26	27 (25~28)	27 (25~28)	26 (24~27)	26 (24~27)	26 (23~27)

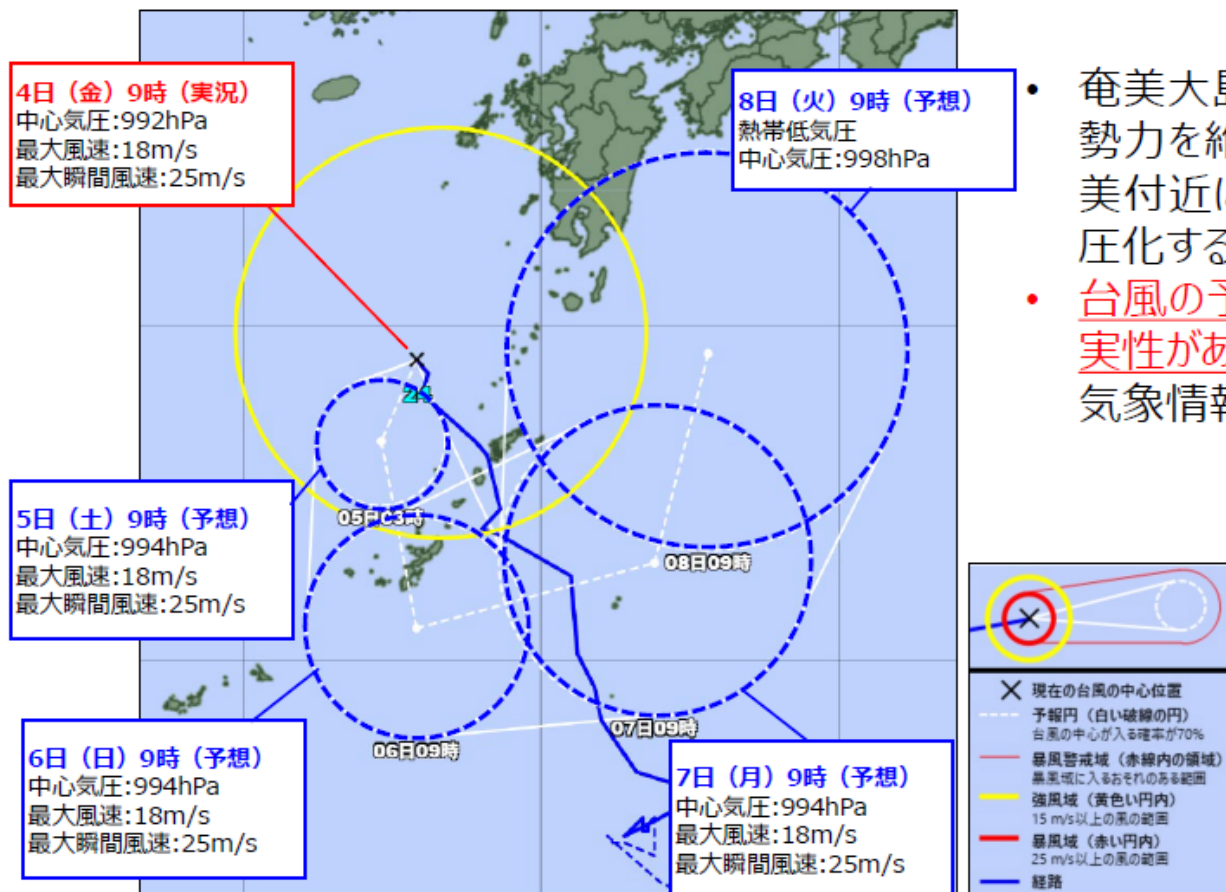
出典：気象庁「令和8年熊本地震 今後の気象の見通し」より加工して作成

第26回熊本市災害対策本部会議資料

2 気象情報

台風第24号の熊本県への影響

台風経路図（4日9時現在）



- 奄美大島の北西海上にある台風第24号は勢力を維持しながら、8日にかけて沖縄・奄美付近に留まる予想で、8日には熱帯低気圧化する見込み。
- 台風の予想は、特に6日以降はかなり不確実性があるため、最新の進路予報など、防災気象情報に留意願います。

第26回熊本市災害対策本部会議資料

3 熊本市災害対策本部対応状況

日	事項
7月28日(火)	16時27分 地震発生 熊本市災害対策本部設置 ※【レベル5強化】全庁総力態勢設置 18時00分 第1回災害対策本部会議 19時00分 災害救助法適用 (熊本市含む21市町村) 21時30分 第2回災害対策本部会議
7月29日(水)	1時00分 第3回災害対策本部会議 10時30分 第4回災害対策本部会議 17時00分 第5回災害対策本部会議
7月30日(木)	17時00分 第6回災害対策本部会議
7月31日(金)	17時00分 第7回災害対策本部会議
8月1日(土)	17時00分 第8回災害対策本部会議
8月2日(日)	15時30分 第9回災害対策本部会議
8月3日(月)	13時30分 第10回災害対策本部会議
8月4日(火)	17時30分 第11回災害対策本部会議
8月5日(水)	14時30分 第12回災害対策本部会議
8月6日(木)	14時30分 第13回災害対策本部会議
8月7日(金)	14時30分 第14回災害対策本部会議 ※政府において激甚災害（本激）及び特定非常災害に指定することを決定

日	事項
8月8日(土)	14時30分 第15回災害対策本部会議
8月9日(日)	15時30分 第16回災害対策本部会議
8月10日(月)	14時30分 第17回災害対策本部会議
8月11日(火)	14時30分 第18回災害対策本部会議
8月12日(水)	14時30分 第19回災害対策本部会議
8月13日(木)	14時30分 第20回災害対策本部会議
8月14日(金)	14時30分 第21回災害対策本部会議
8月17日(月)	15時00分 第22回災害対策本部会議
8月19日(水)	14時30分 第23回災害対策本部会議
8月21日(金)	14時30分 第24回災害対策本部会議
8月28日(金)	9時30分 第25回災害対策本部会議
9月4日(金)	15時30分 第26回災害対策本部会議

第26回熊本市災害対策本部会議資料

4 支援団体等の状況

【関係機関】 2団体

・自衛隊、熊本県

※黄色：現在活動中 灰色：活動終了

緑色：対口支援による活動は終了したが個別協定等にて活動中

下線：第25回災害対策本部会議から変更があった団体

対口支援 26団体（1都7県18市）

【全国知事会】

・東京都（※）、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、茨城県、栃木県、群馬県 （※）総括支援

【指定都市市長会】

・札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、福岡市

【個別協定等】 21団体（1区18市2町）

・東京都港区、札幌市、京都市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、福井市、宮崎市、海南省、高槻市、松山市、須崎市、西予市、総社市、珠洲市、長野市、荒尾市、山鹿市、小国町、長洲町

9/4（金）12時時点【受入人数】17団体 70人【実績（延べ）】42団体 6,589人

第26回熊本市災害対策本部会議資料

5 被害の状況 (9月4日(金) 12:00時点)

人的被害

死者	安否不明者	行方不明者	重傷者数	中等症数	軽負傷者数	分類未確定
0名	0名	0名	4名	59名	12名	3名

【消防局出動件数】

- 救急出動： 4,963件(+109件/+1,011件)
[うち災害に起因する事案92件]
- 火 災： 27件(±0件/±3件)
[うち災害に起因する事案6件]
- 救助要請： 31件(±0件/+8件)
[うち災害に起因する事案9件]

※ () 内は (前日差 / 前回 (第25回災害対策本部会議) からの差) を表記

なお、分類未確定については、情報支援室に架電があったものの事実について確認ができていないもの。

第26回熊本市災害対策本部会議資料

5 被害の状況 (9月4日(金) 12:00時点)

り災証明書申請件数 計14,682件 (+207件/+1,852件) 速報値

	中央区	東区	西区	南区	北区	合計	(前日差)	(前回差) ※
総申請件数	2,045	2,483	1,424	7,046	1,684	14,682	+207	+1,852
窓口申請件数	1,475	1,783	1,121	5,765	1,266	11,410	+163	+1,408
電子申請件数	570	700	303	1,281	418	3,272	+44	+444

住家被害認定調査実施件数 計8,393件 (+64件/+815件)

	全壊	大規模 半壊	中規模 半壊	半壊	準半壊	一部損壊	被害無し	合計
認定調査実施件数	110	31	93	446	1,181	6,211	321	8,393
前日差	±0	±0	+1	±0	+5	+57	+1	+64
(前回差) ※	+6	±0	+5	+19	+69	+691	+25	+815

り災証明書発行件数 (行政区別) 計13,355件 (+227件/+2,485件)

	中央区	東区	西区	南区	北区	合計
発行件数	1,758	2,281	1,258	6,520	1,538	13,355
発行割合	86.0%	91.9%	88.3%	92.5%	91.3%	91.0%

() 内は (前日差/前回 (第25回災害対策本部会議) からの差) を表記

第26回熊本市災害対策本部会議資料

5 被害の状況 (9月4日(金) 12:00時点)

ライフライン・公共交通

停電	市内復旧済み
ガス	7月31日11:30復旧完了
上水道	・城南で断水 8月3日19:30 解消 ・富合で水圧低下 8月1日解消 ・北区で濁水 8月3日16:00 解消
下水道	使用に影響なし
道路	緑川右岸道路亀裂のため、国道3号から釈迦堂橋まで通行止め⇒ 8月6日 12:00 規制解除 国による充填材注入後、南区土木Cにて舗装仮復旧工事完了 (8月6日)
公共交通	<9月4日12:00時点> 【一部運休】 ・JR九州※1※2 ※1 新幹線は、熊本駅～新水俣駅間は運休中。<u>9/18(金) 始発列車より運行再開予定。</u> ※2 在来線は、宇土～八代駅間は運休中。<u>10月中旬頃の運行再開に向け調整中。</u> 熊本～宇土駅間は本数を減らして運行中。 通学利用のお客さまを優先とした、バス代行を運行 ・宇土駅～松橋駅間：8/19(水) から実施 (当面の間) ・宇土駅～小川駅間：8/19(水) から実施 (当面の間) ・宇土駅～八代駅間：8/26(水) から実施 (当面の間) 【バス(参考)】 ・路線バスは、8/1より通常運行。 <u>・高速特急・快速バスは、9/1より通常運行。</u>

第26回熊本市災害対策本部会議資料

6 避難所開設状況 (9月4日(金) 6:00時点)

	開設避難所数	避難世帯数	避難者数
中央区	8月23日閉鎖	-	-
東区	8月30日閉鎖 (▲1か所)	- (▲4世帯)	- (▲8人)
西区	8月26日閉鎖	-	-
南区	3か所	68世帯 (▲13世帯)	108人 (▲21人)
北区	8月25日閉鎖	-	-
合計	3か所 (▲1か所)	68世帯 (▲17世帯)	108人 (▲29人)

※ () 内は (前回 (第25回災害対策本部会議) からの差) を表記

ペット同伴避難場所	計0か所
水前寺競技場	8月9日閉鎖
車中泊避難場所	計0か所
アクアドーム	8月9日閉鎖

第26回熊本市災害対策本部会議資料

6 避難所開設状況 (9月4日(金))

■避難所状況推移 (避難所毎)

【最新】12:00時点

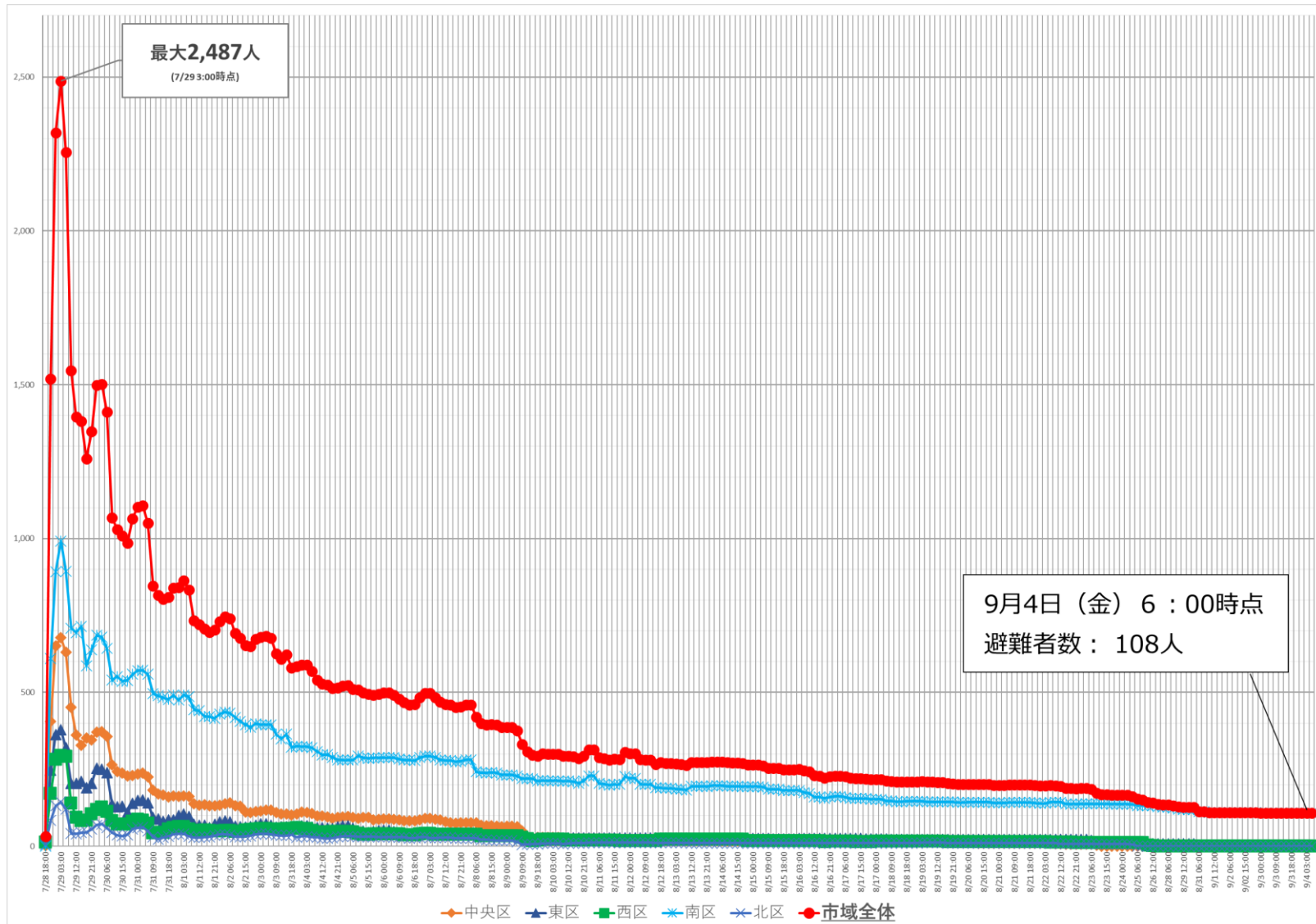
			8月28日(金)		8月29日(土)		8月30日(日)		8月31日(月)		9月1日(火)		9月2日(水)		9月3日(木)		9月4日(金)		9月4日(金)	
開設避難所数			4か所		4か所		4か所		3か所		3か所		3か所		3か所		3か所		3か所	
項番	区	避難所名	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
1	中央区	大江交流室・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
2	東区	秋津まちづくりセンター・公民館	4	8	4	8	4	8	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
3	西区	花園まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
4	北区	龍田まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
5	中央区	中央公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
6	南区	飽田まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
7		天明まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
8		川尻小学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
9		南部まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
10		田迎西小学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
11		富合中学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
12		アスパル富合（富合公民館）	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35
13		幸田まちづくりセンター・公民館	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
14		力合小学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
15		城南老人福祉センター	16	24	16	23	15	21	15	21	15	21	15	21	15	21	15	21	15	21
16		火の君文化センター	42	68	37	63	37	63	34	56	33	54	33	54	32	52	32	52	32	52
17		下益城城南中学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
18		杉上小学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
19		豊田小学校	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
合計			83	135	78	129	77	127	70	112	69	110	69	110	68	108	68	108	68	108

※緑は拠点避難所

※6:00時点の数値で比較

第26回熊本市災害対策本部会議資料

7 避難者数推移 (9月4日(金) 6:00時点)



第26回熊本市災害対策本部会議資料

8 総合相談窓口件数 (9月3日(木) 17:00時点)

申請内容		8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日	8月30日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	8/21～累計	
健康福祉局	見舞金、貸付金など	相談・申請	7	11	13	8	16	14	24	23	8	4	30	17	24	12	211
		うち受理	0	1	4	1	9	10	15	15	2	3	21	10	15	6	112
	その他	相談	0	3	1	2	5	3	5	4	1	1	0	0	0	0	25
環境局	家屋解体相談など (8/25～受理は予約件数)	相談・申請	8	15	16	11	53	26	22	19	10	1	6	15	11	16	229
		うち受理	0	0	0	0	50	23	19	19	7	0	4	14	9	13	158
	災害ごみ相談など	相談・申請	5	10	5	9	5	6	4	3	3	0	9	2	1	1	63
うち受理		2	1	0	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	10	
	その他	相談	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
都市建設局	応急修理など (緊急修理＋応急修理)	相談・申請	14	15	11	16	11	19	13	15	6	6	13	13	15	8	175
		うち受理	1	1	1	3	0	2	2	2	1	0	1	1	2	0	17
	応急住宅など	相談・申請	13	19	15	21	34	18	18	15	8	2	13	6	13	1	196
うち受理		0	0	0	0	27	7	11	6	0	0	2	2	2	0	57	
	その他	相談	3	3	0	0	1	0	3	1	0	0	2	2	2	0	17
財政局	税の減免・猶予など	相談・申請	-	-	-	-	-	7	5	5	3	0	2	6	6	3	37
		うち受理	-	-	-	-	-	0	0	4	2	0	2	3	3	0	14
	その他	相談	-	-	-	-	-	2	0	1	1	0	2	0	4	0	10
士業	法律相談	相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	0	
	住宅融資相談	相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0	1	
合 計	相談・申請		50	76	62	68	125	95	94	86	40	14	77	61	77	41	966
		うち受理	3	3	5	6	87	43	47	47	12	3	31	30	32	19	368
	前 日 差	相談・申請	-	26	-14	6	57	-30	-1	-8	-46	-26	63	61	16	-36	-
うち受理		-	0	2	1	81	-44	4	0	-35	-9	28	30	2	-13	-	

第26回熊本市災害対策本部会議資料

9 その他

【災害救助法】

・本市における法の適用日 令和8年（2026年）7月28日

※本市を含め、県内10市10町1村でも適用決定

（熊本市、八代市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、天草市、合志市、美里町、
大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、氷川町、芦北町、津奈木町）

【特定非常災害・激甚災害の指定・施行】 令和8年（2026年）8月7日

【食事提供】

・7月31日(金)18時 災害対応車両キッチンカーにより食事提供（南区 火の君文化センター）

・8月1日(土)～毎夕食 弁当支給開始

・8月3日(月)～8月7日(金) 平日昼食 災害対応車両キッチンカーにより食事提供（南区 火の君文化センター、アスパル富合）

・8月5日(水)～朝食でパンを提供中

・8月6日(木)～野菜ジュースを提供中

・9月2日(水)～野菜サラダを提供中(週3回)

【避難所空調設備のプッシュ型支援（経済産業省）】

・8月8日(土) 豊田小学校、杉上小学校、隈庄小学校及び富合中学校の4施設 工事完了

【防災ラジオの配布】

・熊本市所有の防災ラジオ80台を熊本市の避難所及び福祉避難所に熊本シティエフエムより配布

令和8年（2026年）9月4日12時00分 時点

1 被害状況

政策局所管施設の被害状況

- ・国際交流会館・・・運営に影響を及ぼす被害なし

8月4日から3～5階会議室の利用を再開

（7月29日7時、目視にて調査済。8月3日12時、施設安全点検チェックリストにて再調査済。）

9月2日に業者を交え再度現地確認したところ、柱及び雑壁に補修が必要なクラックを確認。ただし、安全性に影響を及ぼすものではない。

2 対応状況

（1）避難所

- ・7月28日18時20分に国際交流会館の避難所開設

※7月31日14時時点で避難者0人（7月31日11時に避難者0人へ）

同日17時点で避難所閉鎖

（2）プレスセンター

- ・7月28日20時50分にプレスセンターを開設

- ・7月29日12時00分にプレスセンターを閉設

（3）相談

- ・7月28日19時30分に災害多言語支援センターを開設

※9月4日10時時点：総数36件（8月27日10時時点比：+0件）

（交通情報、避難所開設状況、避難所での多言語対応状況、被災状況、生活困窮による資金借入相談、飲用水の状況、住宅の支援策について、税金の免除について、お風呂情報について、被災者への支援状況について、等）

- ・市民の声（提言）等

※9月4日8時時点：総数135件（8月27日10時時点比：+12件）

（火の国まつり中止要望、帰宅困難者苦情、避難所開設メールへの苦情、避難所対応、区役所・上下水道局職員の対応について（お礼含む）、災害ゴミの受け入れ、ボランティア等）

- ・コールセンターへの問合せ

※9月3日時点：総数1,260件（8月26日時点比：+94件）

（9月3日の問い合わせ内容）

・ごみ : 2件

・井戸水 : 1件

・労働 : 1件

・プレミアム食事券 : 1件

・り災証明 : 3件

・地震情報 : 1件

・イベント : 1件

（4）被災者支援

- ・7月29日「令和8年熊本地震被災者支援制度（第1版）」を熊本市ホームページで公開し、市公式LINE及びXで周知

- ・7月29日 日本カーシェアリング協会において、被災された方が無償でレンタカーを利用できる「災害サポート・レンタカー」の予約受付を開始（8月3日から貸出開始）
- ・8月6日から9日にかけて、熊本シティエフエムの協力により、熊本市緊急告知ラジオ約80台を市内の指定避難所及び福祉避難所へ搬送予定
- ・8月31日「令和8年熊本地震被災者支援制度」を第6版に更新し、熊本市ホームページで公開するとともに、市公式LINE、X、すぐーる及びくまもとアプリで周知。併せて、紙冊子約1,000部を区役所等へ配付済

【参考】被災者支援制度の更新履歴

- ・7月29日（水） 第1版公表
- ・8月3日（月） 第2版公表
- ・8月10日（月） 第3版公表
- ・8月17日（月） 第4版公表
- ・8月24日（月） 第5版公表
- ・8月31日（月） 第6版公表

（5）外国人支援

- ・7月28日19時 外国人コミュニティや外国人キーパーソンへメールにて災害関連情報を提供済
- ・K-SAFE（災害時等外国人支援システム）にて登録者680人に災害関連情報を配信済
- ・7月29日に「令和8年熊本地震被災者支援制度（第1版）」の英語版、8月1日に中国語版（繁体字）及び韓国語版を熊本市ホームページ及び国際交流振興事業団ホームページで公開
- ・8月1日 令和8年熊本地震に係る義援金の情報について、英語版を熊本市ホームページ及び国際交流振興事業団ホームページに公開（中国語版と韓国語版は8月3日に公開）

【参考】被災者支援制度の外国語版公開履歴

- ・7月29日（水） 第1版（英語版）公開
- ・8月1日（土） 第1版（韓国語版、中国語版（繁体字））公開
- ・8月6日（木） 第2版（英語版、中国語版、韓国語版）公開
- ・8月11日（火） 第3版（英語版）公開
- ・8月12日（水） 第3版（韓国語版）公開
- ・8月17日（月） 第3版（中国語版）公開
- ・8月19日（水） 第4版（英語版）公開
- ・8月24日（月） 第4版（中国語版・韓国語版）公開
- ・8月26日（水） 第5版（英語版）公開
- ・8月27日（木） 第5版（韓国版）公開
- ・8月31日（月） 第5版（中国語版）公開

（6）災害支援にかかる寄附受付状況

- ・7月29日 ふるさと納税大手ポータルサイト（楽天、さとふる、ふるなび、ふるさとチョイス）を活用して開始

- ・個人からの寄附金の受入件数・額

9月2日時点：4,467件・71,288,952円（対前回集計（8/26時点）比：+176件・+2,427,000円）

※広報課が令和8年熊本地震を受け、ふるさと納税大手ポータルサイト経由やその他の方法（銀行振込、郵便振替、現金）で受け入れた災害支援寄附の合計額

- ・企業からの寄附申出件数

9月2日時点：18件（うち9件12,000,000円を受領）（対前回集計（8/26時点）比：+5件）

3 その他

（1）指定都市市長会による人的支援

- ・7月28日 福岡市、北九州市は熊本県にリエゾン派遣（指定都市市長会事務局から聴取）
- ・7月29日16時 指定都市市長会が総括支援チームを宇城市へ派遣することを決定
- ・7月30日 各指定都市が熊本市を含む被災自治体への対口支援を開始

（2）熊本連携中枢都市圏構成市町村との相互支援

- ・8月2日 熊本連携中枢都市圏構成市町村による被災市町村に対する物資・資機材支援を開始

支援市町村	受援市町村	対象物資	数量	搬送状況
玉名市	宇土市	水 消毒液	約9,000本 100個	8/2 搬送済み 8/2 搬送済み
玉名市	宇城市	パーティション 簡易ベッド ブルーシート 土のう袋	10枚 10台 100枚 5,000枚	8/3 搬送済み 8/3 搬送済み 8/3 搬送済み 8/3 搬送済み
熊本市	宇城市	ブルーシート（松山市提供） 土のう袋（熊本都市建設業協会提供）	1,000枚 2,000枚	8/4 搬送済み 8/4 搬送済み

（3）その他

- ・7月31日 議員全員会議において地震の概況等を説明

令和8年（2026年）9月4日 12時時点

1 被害状況

（1）本庁舎

○各階天井パネルの落下

各階の天井パネルが落下し、天井が見える状態となっている。

天井にはアスベストを含有した耐火被覆が吹き付けられている部分があるが、今のところアスベストの飛散はないと思われる。

○アスベストについて

9階、3階マシン室、4階渡り廊下で分析会社により試料採取済み。

分析会社にて分析を実施した。

参考値として、アスベストを取り扱う工場又は事業場の敷地境界における大気中の濃度の許容限度としての規制基準値（10本/L）を下回っていることを確認。

測定結果は0.3本/L未満との報告。



（被害状況）



（仮処置）

○ライフライン 水道 地下受水槽で緊急遮断弁作動

庁舎内各所で水漏れが発生しているため、高置水槽の水を使用中

→点検完了 復旧済み

電気 各階でブレーカ断発生 電気主任技術者が点検中

→点検完了 復旧済み

ガス 問題なし

○エレベーター 全機停止 閉じ込めなし

エレベーター保守会社の点検完了

1号機でワイヤーロープの絡みあり（復旧未定）→8月22日作業完了（復旧）

全機通常運転中

○水漏れ 13階、14階で発生

→水漏れの原因を特定し解消

○内装 各階の防煙垂れ壁（ガラス）に割れが発生 7月30日撤去完了

○空調 全館空調は送風のみ運転（点検後に再開予定）

個別空調は機器に問題なければ運転可能

→ すべて復旧 通常運転中

(2) 議会棟

○エレベーター

停止中 閉じ込めなし

点検完了し通常運転中

○水漏れ

6 階（空調機械室からの漏水）で発生 →空調修理完了により解消
水漏れ発生個所

・ 4 階のらせん階段前、南側階段前廊下、給湯室

・ 5 階の特別委員会室内、経済委員会室前廊下、経済委員会室内

○渡り廊下

エキスパンションジョイントカバー外れ（通行は問題なし）

→ アスベスト対策の仮処置完了

○空調

6 階設置の空調機から水漏れのため停止中

→ 議場を除き復旧完了

→ 議場系空調機修理完了

○電気

水漏れによる漏電事故防止のため停止中

→水漏れ解消後、問題ないことを確認し復旧

(3) 近隣ビル

○自転車駐輪場

エレベーター停止中→対応は 7 月 29 日以降の予定

→ 7 月 29 日 17 時に点検実施→運転再開

建物躯体に問題なし

○住友生命ビル

建物管理者が対応

エレベーター停止中 → 通常運転中

建物躯体に問題なし

○Spring 花畑

建物管理者が対応

エレベーター停止中 → 通常運転中

建物躯体に問題なし

6 階ほかで天井材の外れあり

○駐車場

北側のらせん階段と建物接続部で壁剥離あり

南側階段へ誘導中

→ 事故防止のため北側階段及びスロープ部分を通行禁止措置実施

8 月 22 日応急処置を実施（通行禁止解除）

入出庫は問題なし

エレベーター停止中→業者に連絡中→点検が完了し通常運転中

2 対応状況

(1) 本庁舎

○アスベスト関係

落下した天井パネル部分については養生シートを張り付け飛散防止を図る。

作業は7月29日開庁時間までに対応する。

→ 全て対応完了

修理が必要な9階フロアについては執務室を閉鎖。

→ 9階フロアは修理が完了したため、立入禁止措置を解除

3階マシン室は天井材の再取り付けで復旧

4階連絡通路は現在調整中

○内装

各階の防煙垂れ壁（ガラス）割れについては修理を行うが、完了時期については未定（業者選定準備中）

→ 7月30日破損したガラスは撤去済み

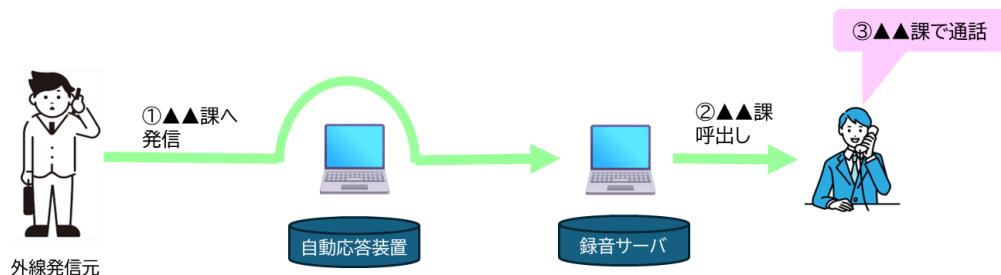
○14階展望ロビー

平日18時以降及び、土日祝日は終日、展望ロビーの開放を中止。

→ 8月2日から通常どおり開放した。

○通話録音ガイダンス

職員の応対力向上のため実施している外線電話の通話録音ガイダンスについて、迅速な応答のため8月3日より順次中止（本庁舎代表、直通電話及び各区代表電話は作業完了）



(2) 議会棟

○空調機 議場系統空調機の修理を行う予定だが、完了時期は未定（業者と調整中）。

→ 議場系統空調機修理完了

3 今後の対応

(1) 本庁舎

○アスベスト関係

4階連絡通路については現在、ビニールシートを張り付けて仮処置を完了している。

早急に修理を行うが、完了時期については未定（業者選定準備中）

(2) その他

○駐車場 修理を行う予定だが、完了時期は未定（業者と調整中）

4 被害の復旧メドについて

業者と協議中

5 他都市からの支援状況

※黄色：現在活動中 灰色：活動終了

緑色：現在活動中で対口支援による活動実績あり

○対口支援 26団体（1都7県18市）

- ・東京都（総括支援）
- ・埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、茨城県、栃木県、群馬県
- ・札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、福岡市

○個別協定等 21団体（1区18市2町）

- ・東京都港区
- ・札幌市、京都市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、福井市、宮崎市、海南市、高槻市、松山市、須崎市、西予市、総社市、珠洲市、長野市、荒尾市、山鹿市
- ・小国町、長洲町

○9/4（金）12時時点 【受入人数】17団体 70人 【実績（延べ）】42団体 6,589人

6 その他

（1）職員の自家用車の公務利用について

災害対応において職員の自家用車を特例的に使用可能とする通知を7月30日に発出した。

職員の自家用車は公用車が使用できない等、やむを得ない場合にのみ使用することとしている。

参考 1都7県からの支援自治体一覧（延べ）

東京都	東京都	山梨県	山梨県	埼玉県	埼玉県	神奈川県	神奈川県
	大田区		甲府市		毛呂山町		横須賀市
	千代田区		富士吉田市		羽生市		平塚市
	北区		都留市		蓮田市		藤沢市
	中野区		山梨市		熊谷市		小田原市
	葛飾区		大月市		行田市		秦野市
	青梅市		韮崎市		伊奈町		厚木市
	町田市		南アルプス市		所沢市		座間市
	福生市		北杜市		秩父市		葉山町
	羽村市		甲斐市		ふじみ野市		山北町
	あきる野市		笛吹市		越谷市		鎌倉市
	立川市		上野原市		飯能市		茅ヶ崎市
	文京区		甲州市		戸田市		三浦市
	豊島区		中央市		入間市		大和市
	中央区		早川市		朝霞市		南足柄市
	立川市		身延市		草加市		綾瀬市
	稲城市		昭和市		志木市		寒川町
	品川区		道志村		新座市		松田町
	日野市		西桂町		東松山市		逗子市
	多摩市		忍野村		長瀬町		海老名市
千葉県	千葉県		山中湖村		八潮市		大磯町
茨城県	茨城県	群馬県	鳴沢村	埼玉県	本庄市	神奈川県	二宮町
	常陸太田市		富士河口湖町		春日部市		大井町
	鹿嶋市		小菅村		鶴ヶ島市		開成町
	北茨城市		丹波山村		日高市		箱根町
	土浦市		群馬県		吉川市		湯河原町
	行方市		前橋市		狭山市		愛川町
	笠間市		高崎市		白岡市		
	守谷市		桐生市		三芳町		
	つくばみらい市		沼田市		横瀬町		
	古河市		渋川市		杉戸町		
	大子町		伊勢崎市		川口市		
	日立市		みどり市		川越市		
	常陸大宮市		安中市		上尾市		
	小美玉市		藤岡市				
			下仁田町				
栃木県	栃木県	群馬県	富岡市			神奈川県	
	宇都宮市		東吾妻町				
	鹿沼市		館林市				
	上三川町		長野原町				
	真岡市		中之条町				
	益子町		玉村町				
	市貝町		草津町				
			千代田町				
		群馬県	邑楽町				
			板倉町				
			高山村				
			大泉町				

[illegible]

2 / 13 ページ

3 / 13 ページ

[illegible]

5 / 13 ページ

6 / 13 ページ

7 / 13 ページ

[illegible]

千葉県豪雨の発生を受けて
8月16日で撤退

11 / 13 ページ

【その他相互協定等】

令和8年（2026年）9月4日12時 時点

1 財政局の取組状況

(1) 住家被害認定調査

(申請件数)

- 被害認定調査が必要なり災証明申請件数は、9月3日現在で1次調査8,335件、2次調査3,031件

内訳は下表のとおり。

	中央区	東区	西区	南区	北区	合計
1次調査	933件 (+201)	1,139件 (+180)	884件 (+147)	4,475件 (+339)	904件 (+115)	8,335件 (+982)
2次調査	100件	314件	220件	2,137件	260件	3,031件

(対応状況)

- 1次調査は8月末で概ね完了。以降は、新規申請分について、随時、調査を実施する予定。
- 2次調査を8月24日（月）から試験的に実施。
- 9月1日（火）から庁内応援職員及び他都市応援職員を活用し、20班体制で本格的に2次調査を開始。
※南区のみ引き続き熊本市塚原歴史民俗資料館を拠点とし、他区は本庁舎を拠点に調査を実施。
- 9月8日（火）からはさらに庁内応援職員を増員し、1次調査5班、2次調査28班で調査を実施予定。
- 被害認定調査結果の内訳は下表のとおり（9月3日時点）

全壊	大規模 半壊	中規模 半壊	半壊	準半壊	一部損壊	被害無し	合計
110件 (+6)	31件 (+0)	93件 (+5)	446件 (+19)	1,181件 (+69)	6,211件 (+691)	321件 (+25)	8,393件 (+815)

(2) 被災者支援状況

- 災害減免の規定のある市税（個人市民税、固定資産税、事業所税）については、減免を実施する。
特に、個人市民税及び固定資産税については、り災証明書による迅速な減免ができるよう規則を改正。
- 納税猶予、所得課税証明書等の税関係証明書の交付手数料免除については、現時点で申請なし。

(3) 災害対応予算について

- 初期段階の対応として、予算の流用が必要な場合、財政担当へ連絡することで対応中。
- 各局に公共施設の復旧費、避難所運営に要する経費等について照会中。

(調査写真・南区)



屋根被害



外壁被害



外壁被害



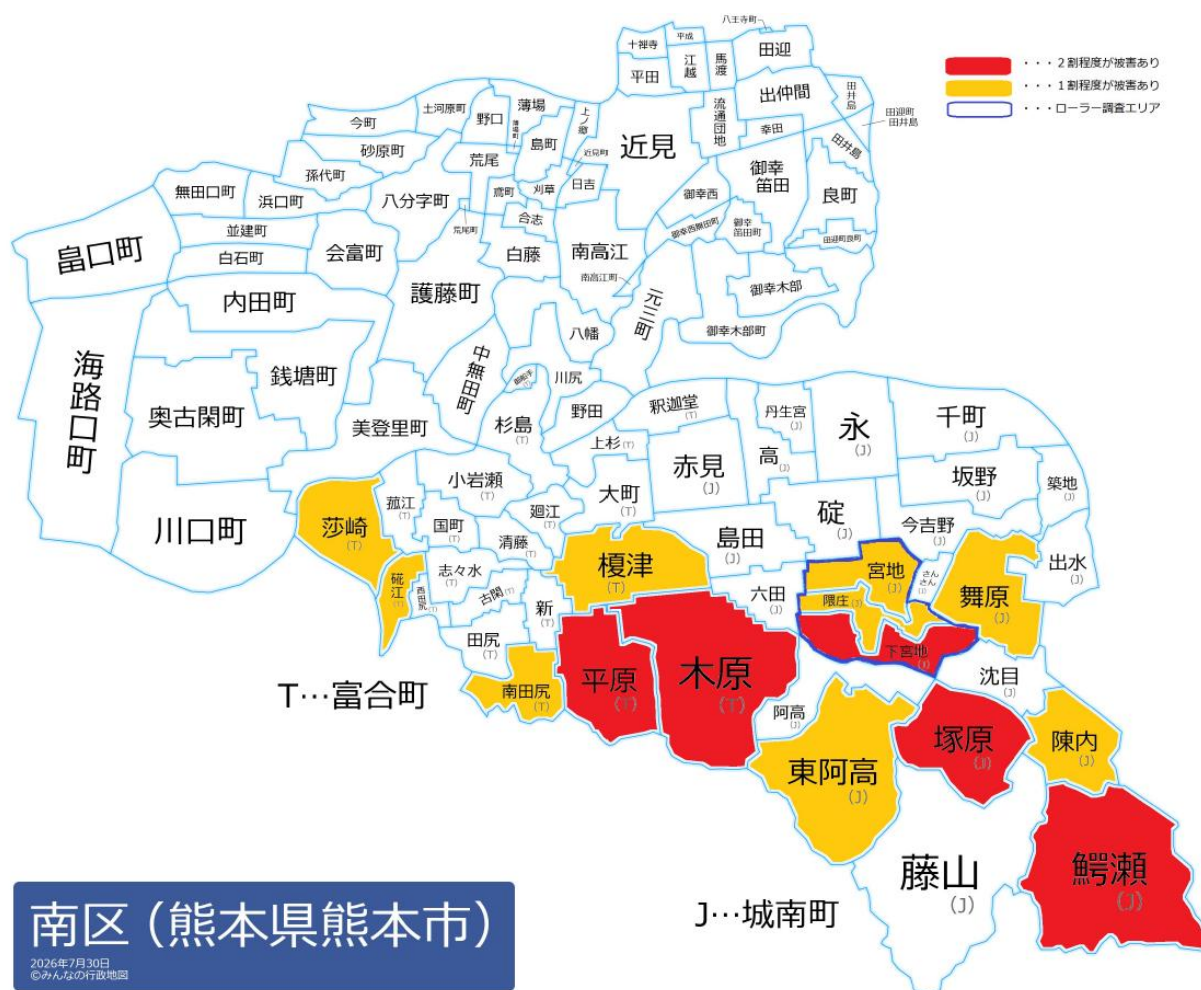
外壁被害



外壁被害



ポーチ天井被害



1 被害状況

別紙「文化市民局所管・関連施設一覧」、「熊本城被害状況まとめ」のとおり

2 対応状況

(1) 災害ボランティアセンターの設置

- ・8月4日から災害ボランティアセンター（本部・中央区新町）による支援活動を実施。8月10日に南区サテライト（城南まちづくりセンター敷地内）を開設し、本部及び南区サテライトの2拠点体制で運営。その後、被災者支援ニーズが南区に集中していることを受け、8月24日から南区サテライトにセンター機能を一本化した。
- ・9月3日現在、要望件数557件（前回+104件）のうち454件（前回+111件）の作業が完了。
延べ1999人（前回+478人）のボランティアが活動。
- ・くまもとアプリで県内市町の災害ボランティア募集情報を掲載し、随時更新。
（9/3現在本市含む11市町掲載）
- ・支援ニーズの把握及び掘り起こしを図るため、災害ボランティアによる支援制度や支援要請方法を周知する内容にチラシを改訂し、避難所（全区7か所）、り災証明書発行窓口（各区福祉課及び総合出張所12か所）、ささえりあ（27か所）、各区役所、高齢福祉課による保健師巡回等において、被災者への案内・相談対応に活用している。
- ・また、8月24日（月）から9月2日（水）にかけて、災害ボランティアセンター運営職員による被災地域でのローラー調査を実施。約4,400軒訪問し、このうち70件程度を災害ボランティア支援につなげた。なお、9月5日、6日は台風の接近を踏まえ、活動者の安全確保の観点からボランティアの受け入れを休止することとしたが、9月7日以降は掘り起こしたニーズの現地調査・マッチング調整を進め、週末に集中的に活動を実施する予定。

【災害ボランティアの活動状況等（9月3日19時時点）】

派遣要請受付・対応状況(合計)						(単位：件)	(単位：人)		
前回比	依頼総件数						延べ参加人数		
	要望件数					キャンセル等			
	644	557	完了数	対応中				87	
			454	103	現地調査済				現地調査中
					67				36
+116	+104	+111	-7	+12	-19	+12	+478		

派遣要請件数 区別内訳						(単位：件)
派遣要請件数					計	
中央区	東区	西区	南区	北区		
81	86	36	412	29	644	
前回比	+10	+12	+3	+90	+1	+116

(2) 拠点避難所の設置

- ・中央区・東区・西区・北区については、8月9日（日）に拠点避難所を設置し、生活環境や衛生環境の向上を図るとともに、生活再建に向けた支援体制の充実に取り組んできた。
- その後、避難者全員について、次の住まいや必要な支援への移行が確認できたことから、中央区（大江公民館）は8月23日（日）、北区（龍田公民館）は8月25日（火）、西区（花園公民館）は8月26日（水）、東区（秋津公民館）は8月30日（日）に、拠点避難所を閉鎖した。
- ・一方、南区については、小中学校の2学期開始が8月31日（月）に予定されていることに加え、建設型仮設住宅の供用開始が9月中旬であることから、それまでの間、継続して避難が必要な被災者への支援体制を確保する必要があることから、8月23日（日）に拠点避難所を設置した。
- ・南区の拠点避難所は、火の君文化センター、城南老人福祉センター、アスパル富合の3ヵ所とする。
- ・拠点避難所の設置にあたって、避難者への周知と意向調査を実施するとともに、南区等の職員がすべての避難所を巡回し、住まいに関する相談対応や災害ボランティアの紹介・ホテル避難やみなし仮設住宅等の説明などの生活再建に向けた支援を実施する。

(3) 避難所における男女共同参画の視点の啓発

- ・8月2日（日）～避難所巡回。避難所チェックシート、ピクトグラム表示の活用を依頼。性暴力啓発チラシ、女性相談ポケットティッシュの配布。生理用品、尿取りパットを女子トイレに設置。
- ・各区に、男女共同参画視点での避難所運営に向けチェックシート活用を依頼。また、分散備蓄倉庫の生理用品について設置を依頼。
- ・8月6日（木）、避難所環境の改善を目的として、内閣府男女共同参画局とともに拠点避難所等を巡回し、施設管理者と避難所の環境整備について確認を行った。



(4) 避難所の避難者に向けた注意喚起及び相談窓口の周知

各避難所に以下の掲示用チラシ等を配布

- ①避難所で安全・安心に過ごすため防犯意識を高めましょう（生活安全課）
- ②人権相談の案内（人権政策課）
- ③性被害・性暴力、DV防止啓発チラシ・ポスター（男女共同参画課）
- ④災害に便乗した悪質商法に注意（消費者センター）

(5) 避難所職員への食品提供に関する情報提供

- ・8月5日（水）に避難所職員に対し、健康福祉局と連携し、食品表示基準の弾力的運用を踏まえた周知を実施。

(6) 市外避難者情報の収集

- ・8月6日（木）に、本市から他市町村に避難している市民に対し、市ホームページで避難情報の提供について呼びかけを開始。市民がロゴフォームから避難情報を入力できるように整備した。

(7) 警察による警戒体制の強化について

- ・現在、熊本県警及び他県警察からの応援部隊による警戒体制が確保されており、被災地域の治安維持が図られている。

3 その他

●所管施設及びイベントの対応方針

【施設】

- ・当面の間休館

市民会館（改修工事のため休館中）、横井小楠記念館・四時軒（9 月中に記念館のみ開館予定）、小泉八雲熊本旧居、立田自然公園（9 月中に開園予定）、北岡自然公園

【イベント延期又は中止】

- ・親子金融教育セミナー
- ・親子食育セミナー
- ・ヒューマンライツ・シアター
- ・熊本城文化財修復検討委員会
- ・竹の丸特別公開
- ・熊本城復旧基本計画検証委員会
- ・上記施設のイベント など ※広報課報告済み

●被災者支援について

- ・各種証明書の交付手数料の免除、マイナンバーカード等の再交付手数料の免除、パスポートの発給手数料等の減免（戸籍住民課）
- ・賃貸アパートからの退去、住宅修理工事等事業者とのトラブルや不審な電話・訪問等に関する相談受付（消費者センター）
- ・災害時物資供給協定企業より物資調達（46 件）、無償提供（2 件）
- ・避難所の食事

夕食：弁当（協定企業に発注）、9 月 2 日から野菜サラダの提供開始。（週 3 回）

朝食等：パン・野菜ジュース（協定企業等に発注）

その他、支援物質の食料を随時提供している。

※ 8 月 4 日からは熊本市宿泊支援事業を利用されている方へも提供

※ 弁当の提供・管理について、健康福祉局と連携し、管理栄養士から助言を受けている。

①市管理施設

被害施設等	北岡自然公園・妙解寺跡
被害状況	塀屋根部分の崩落



被害施設等	北岡自然公園・妙解寺跡
被害状況	石橋欄干の落下



被害施設等	北岡自然公園・妙解寺跡
被害状況	灯籠の転倒・損壊



被害施設等	北岡自然公園・妙解寺跡
被害状況	墓石のずれ



被害施設等	立田自然公園・泰勝寺跡
被害状況	灯籠の倒壊



被害施設等	立田自然公園・泰勝寺跡
被害状況	玉垣の倒壊

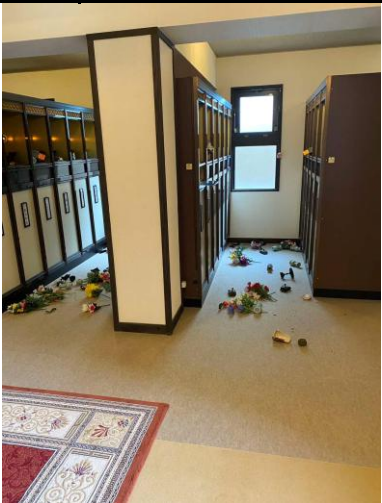


②指定管理施設

被害施設等	祖崇廟納骨堂
被害状況	燭台等の転倒
	

被害施設等	祖崇廟納骨堂
被害状況	造花等の落下・転倒
	

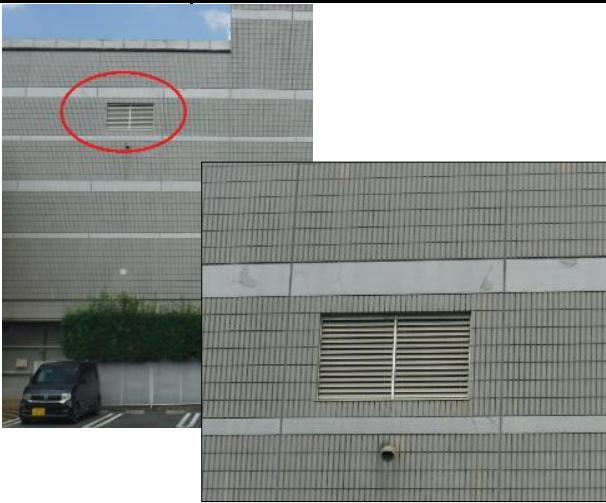
被害施設等	祖崇廟納骨堂
被害状況	墓碑の転倒
	

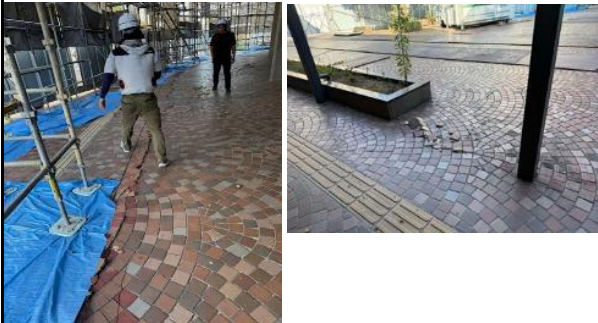
被害施設等	祖崇廟納骨堂
被害状況	造花等の落下
	

被害施設等	男女共同参画センターはあもにい
被害状況	コワーキングスペース天井ひび割れ
	

被害施設等	男女共同参画センターはあもにい
被害状況	正面玄関タイル
	

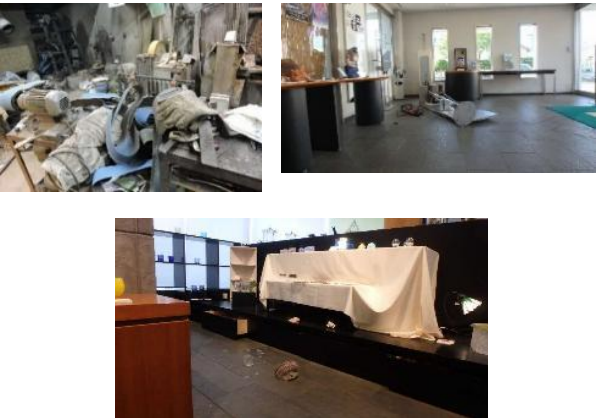
②指定管理施設

被害施設等	男女共同参画センターはあもにい
被害状況	西側外壁ひび割れ
	

被害施設等	市民会館
被害状況	前庭タイル破損
	

被害施設等	健軍文化ホール
被害状況	ホール天井から落下物
	

②指定管理施設

被害施設等	くまもと工芸会館
被害状況	館内の破損
	

被害施設等	リデル、ライト両女史記念館
被害状況	壁のひび割れ、資料等の飛散
	

被害施設等	熊本市祖崇廟納骨堂
被害状況	扉開閉不良(8/13追加)
	

③記念館等

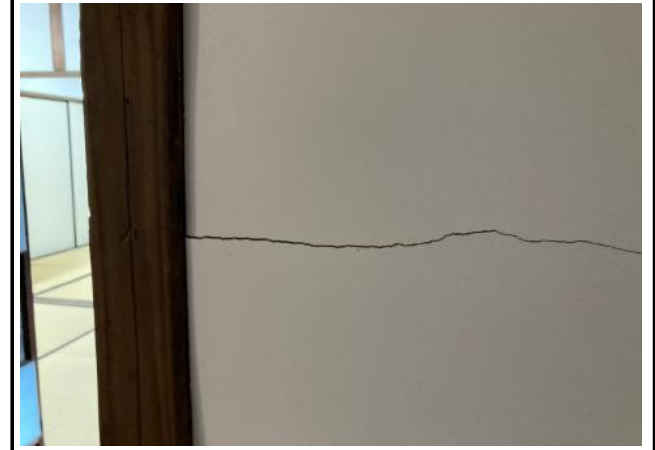
被害施設等	四時軒
被害状況	漆喰壁の崩落



被害施設等	横井小楠記念館
被害状況	横井小楠銅像の倒壊



被害施設等	夏目漱石内坪井旧居
被害状況	漆喰壁にひび



被害施設等	夏目漱石内坪井旧居
被害状況	庭園の石塔倒壊



被害施設等	小泉八雲熊本旧居
被害状況	壁漆喰の剥落



被害施設等	小泉八雲熊本旧居
被害状況	長押固定の外れ



④民間所有 指定文化財



指定文化財の被害状況について（R8. 9. 1現在）

（単位：件）

	指定文化財 件数①	確認対象と した指定文 化財数※1	確認済み 件数 ※2	確認結果			
				被害あり② （灯籠の転倒等の 小規模な被害を含 む）	被害なし うち建物全半壊な ど被害の甚大なも の※3	被害なし	被害率 （②/①）
国指定	42	41	41	10	1（熊本城跡）	31	23.8%
国登録	40	40	39	16	0	23	40.0%
県指定	91	76	75	10	0	65	11.0%
市指定	118	105	101	21	0	80	17.8%
合計	291	262	256	57	1	199	19.6%

【摘要】

※1 確認対象とした指定文化財数…指定(国登録含む)文化財から無形民俗文化財や鐔や刀剣等の鉄製美術品などを除いたもの。

※2 未確認は山奥にある史跡等で、まだ被害の有無の確認が取れていないもの。

※3 被害の甚大な文化財（熊本城を除く）

	指定区分	名称	主な被害状況
1	なし		

その他の比較的被害の大きかった文化財

	指定区分	名称	主な被害状況
1	国指定史跡	熊本藩主細川家墓所（妙解寺跡）	石橋欄干の落下、塀の倒壊、墓石ズレ、下段の灯籠10基倒壊・その他のものもズレや回転等（三つ御廟、山門、唐門は被害なし）
2	国指定史跡	釜尾古墳	前室側壁の崩落、墳丘盛土の一部崩落
3	市指定有形文化財	・横井小楠記念館 ・四時軒	【記念館】複数個所で地割れや破損、収蔵庫棚ズレ、クラック、資料の飛び出し（対応済）、高木第四郎像の転倒 【四時軒】漆喰壁の崩落、クラック複数、玄関扉・建具のズレ
4	市指定有形文化財	小泉八雲熊本旧居	壁漆喰等剥落、長押固定のはずれにより障子に重量がかかり歪む、障子破れ
5	県指定重要文化財及び史跡	大慈寺（民間施設）	県指定重要文化財の大慈寺の層塔（永仁5年銘）及び大慈寺の宝篋印塔が倒壊、大慈寺の層塔（無銘）にズレ、木造釈迦如来坐像両脇侍立像で大きく損傷及び転倒、県指定史跡大慈寺境内で近世以前の石造物の多くが倒壊、山門、経蔵、中雀門の近世建造物でズレの発生、現代の建造物である法堂、庫裏で柱に亀裂、壁の崩落などの発生

その他被害のあった文化財（主に文化財課所管分）

	指定区分	名称	主な被害状況
1	国指定史跡	熊本藩主細川家墓所（泰勝寺跡）	灯籠・玉垣倒壊多数、四つ御廟外側囲いの木戸破損
2	国登録有形文化財	リデル、ライト両女史記念館	壁にひび多数、ドアの開閉が不可
3	県指定重要文化財	洋学校教師ジェーンズ邸	壁にひび、照明器落下
4	市指定有形文化財	小島行在所	外部漆喰ひび、ガラス割れ3枚
5	市指定有形文化財	徳富旧邸	漆喰壁の剥がれ、風呂場の浴槽タイルに剥がれ
6	市指定有形文化財	御馬下の角小屋	漆喰壁にひび、取り合いひび割れ
7	市指定史跡	夏目漱石内坪井旧居	内壁漆喰にひび、園庭の石塔倒壊、馬丁小屋扉脱落、機械警備機器落下、洋室窓上部解放状態等
8	市指定史跡	山伏塚	灯籠、地藏倒壊

文化市民局 所管,関連施設一覧

	施設名	所管課 (関係課)	調査日	開館状況	負傷者有無 (ありorなし)	施設被害 (ありorなし)	被害等の詳細	対応状況	被害復旧の目途
1	マイナバーカードセンター	戸籍住民課	7月28日	通常使用可	なし	なし			
2	マイナバーセンター-東区サテライト	戸籍住民課	9月1日	通常使用可	なし	あり	施設の被災状況をサンビアン防災センターで巡回確認。施設内天井の一部破損。	サンビアンにて修復工事を実施(復旧済) ゆめタウンサンビアン3階の休業に伴い、7/28～9/2まで臨時休業	9月3日から窓口再開
3	ふれあい文化センター	ふれあい文化センター	7月28日	通常使用可	なし	なし	食器・コップ等の割れあり。		
4	植木ふれあい文化センター	人権政策課	7月28日	通常使用可	なし	なし			
5	あいまーと	地域政策課	7月28日	通常使用可	なし	なし			
6	中央区公設公民館(3施設)	(生涯学習課)	7月28日	通常使用可	なし	あり	【中央】1F～2F階段の壁にひび割れ、内壁にひび割れ・側面緑化に水漏れ・窓枠にひずみ 【大江】内装材、設備などの剥がれや落下・室内壁のひび割れ		
7	東区公設公民館(3施設)	(生涯学習課)	7月28日	通常使用可	なし	あり	【託麻】ホール天井開口部の枠のかげらが落下、図書室の書架の破損、内装材、設備などの剥がれや落下、掲揚台の破損、【秋津】壁の亀裂、敷地内に地割れ、壁面タイル浮き、【東部】花器破損		
8	西区公設公民館(3施設)	(生涯学習課)	7月28日	通常使用可	なし	あり	【花園】内装材の剥がれや落下、書架取付部分の壁破損、エアコンの不具合、外構タイルや建物設置面の破損		
9	南区公設公民館(6施設)	(生涯学習課)	7月28日	富合、城南公民館のみ避難所開設中	なし	あり	【富合】ガラス割れ、天井からの水漏れ、玄関スロープ壁面コンクリートひび割れ、建物と基礎の間に隙間、彫刻・花器/書庫・時計破損、ホールの空調不能、【天明】一部基礎の損傷、タイルや土間コンクリートの剥がれ、【幸田】外壁タイルひび割れ、玄関スロープ付近地割れ、【南部】内装材、設備などの剥がれや落下、外装材、屋根材などの剥がれや落下、床タイル剥がれ、階段接続部に隙間、本棚損傷、【隠田】内装材、屋根材などの剥がれや落下、建物に接するコンクリートひび割れ、図書書棚倒壊破損、【城南】ロビーの空調配管の水漏れ、縁石のずれ、インターロックのずれ、外構の隆起・沈下		
10	北区公設公民館(4施設)	(生涯学習課)	7月28日	通常使用可	なし	あり	【清水・北部・植木】内装材、設備などの剥がれや落下、【北部】蛍光灯と天井との間に隙間、【植木】床材の割れ、【清水】会議室天井隙間、玄関タイルひび割れ		
11	中央区地域コミセン(17施設)	地域政策課	7月28日		なし	あり	【帯山】天井ひび割れ【託麻原】ホール出入口開閉不良、外壁ひび割れ【白山】空調故障【帯山西】空調故障【黒髪】雨樋破損【向山】駐車場側壁ひび割れ	見積依頼中	
12	東区地域コミセン(13施設)	地域政策課	7月28日		なし	あり	【託麻北】空調故障、多目的トイレドア開閉不良【西原】稼働壁故障【託麻東】空調故障【画図】汚水マンホール水漏れ	見積依頼中	
13	西区地域コミセン(14施設)	地域政策課	7月28日		なし	あり	【河内】空調故障【池上】空調故障	見積依頼中	
14	南区地域コミセン(12施設)	地域政策課	7月28日		なし	あり	【日吉】空調故障【飽田】空調故障、多目的ホール出入口ドア開閉不良【田迎南】空調水漏れ、窓枠ひび割れ【豊田】多目的ホール出入口ドア開閉不良【富合】倉庫ドア開閉不良、キャビネット故障【力合】和室空調故障	見積依頼中	
15	北区地域コミセン(20施設)	地域政策課	7月28日		なし	あり	【田底】空調水漏れ【北部東】空調故障【武蔵】天井・壁ひび割れ【龍田】天井・壁ひび割れ【菱形】天井ひび割れ【吉松】外壁ひび割れ【桜井】壁ひび割れ	見積依頼中	
16	祖崇廟納骨堂	人権政策課	7月28日・29日 8月13日	通常使用可	なし	あり	墓碑が位牌壇の中で転倒、造花等の落下。外観は目視では被害なし。 扉の開閉不良(8月13日確認)	墓碑の転倒及び造花落下の復旧完了 扉については修繕予定。	
17	はもにい	男女共同参画課	7月28日		なし	あり	正面玄関タイル破損、1階コワーキングスペースの天井ひび割れ、外壁(西側)ひび割れ	自動ドア故障(復旧済)、エレベーター故障(復旧済)	未定
18	熊本市市民会館	文化政策課	7月28日	10/1から開館	なし	あり	地下設備室で留め具破損、前庭のタイル破損、事務棟の中2階女子トイレ機械警備センサー破損、大ホール(客席)両側の壁面コンクリートはがれ多数	見積依頼中	もともと改修工事のため休館中であり、10月からの開館へ向けて対応
19	熊本市現代美術館	文化政策課	7月28日	通常使用可	なし	あり	天井部から廊下に破片等の落ち	清掃等の対応済	8/5から開館
20	健軍文化ホール	文化政策課	7月28日	通常使用可	なし	あり	受水槽からの漏水、ホール天井裏のボルトやナット、コンクリート破片等が落下	受水槽からの漏水対応済	8/18から開館
21	くまもと工芸会館	文化政策課	7月28日	通常使用可	なし	あり	給水タンクの未作動、屋根瓦のズレ、エレベーター停止、会議室の天井部の一部が落下	エレベーターは業者に連絡済(順番待ちの状態)	8/5から開館
22	リテルライト両女史記念館	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	壁にひび多数、ドアの開閉が不可	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
23	熊本城	熊本城総合事務所	7月28日	通常使用可	なし	あり	石垣、構造物などの被害あり	目視調査実施済み。今後の復旧について検討中。	8/13開園
24	田原坂西南戦争資料館	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	なし			8/5から開館
25	御馬下の角小屋	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	漆喰壁クラック、取り合いひび割れ	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
26	夏目漱石内坪井旧居	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	内壁漆喰にひび、園庭の石塔倒壊、馬丁小屋扉脱落、機械警備機器落下、洋室窓上部解放状態等	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
27	小泉八雲熊本旧居	文化財課	7月28日	使用不可	なし	あり	壁漆喰等剥落、長押固定のはずれにより障子に重量がかかり歪む、障子破れ	現在休館中。今後の復旧・開館時期について検討中。	未定
28	徳富記念園	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	【記念館】壁材の一部剥離、展示ケース損壊【旧居】漆喰壁の一部剥離、浴室タイル剥がれ等	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
29	リデル、ライト両女史記念館	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	壁にひび多数、ドアの開閉が不可	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
30	後藤是山記念館	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	【記念館】本棚倒伏、展示物落下等【旧居(淡成居)】玄関扉ゆがみ	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
31	夏目漱石大江旧居	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	壁にひび多数	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
32	洋学校教師ジェーンズ邸	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	壁にひび 照明器落下	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
33	石光真清生家	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	なし			8/5から開館
34	三賢堂	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	なし			8/5から開館
35	小島行在所	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	外部漆喰ひび、ガラス割れ3枚	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
36	熊本藩外城蔵跡	文化財課	7月28日	通常使用可	なし	あり	土壁一部剥落、避雷針同館金具ゆるみ	開館に向けて片付け、清掃を実施。	8/5から開館
37	四時軒	文化財課	7月28日	使用不可	なし	あり	漆喰壁の崩落、クラック複数、玄関扉・建具のズレ	現在休館中。今後の復旧・開館時期について検討中。	未定
38	横井小楠記念館	文化財課	7月28日	使用不可	なし	あり	複数個所で地割れや破損、収蔵庫棚ズレ、クラック、資料の飛び出し(対応済)、高木第四郎像の転倒	開館に向けて片付け、清掃を実施。	9月中に開館予定
39	北岡自然公園	文化財課	7月28日	使用不可	なし	あり	石橋欄干の落下、堀の倒壊、墓石ズレ、下段の灯籠10基倒壊・その他のものもズレや回転等(三つ御廟、山門、唐門は被害なし)	現在休園中。今後の復旧・開館時期について検討中。	未定
40	立田自然公園	文化財課	7月28日	使用不可	なし	あり	灯籠・玉垣倒壊多数、四つ御廟外側囲いの木戸破損	開園に向けて準備中(清掃、立入規制作業)	9月中に一部立入り規制をしたうえで開園予定
41	山伏塚	文化財課	7月29日	通常使用可	なし	あり	灯籠、地藏倒壊		
42	叢桂园	文化財課	7月29日	通常使用可	なし	なし			
43	瑞蔵寺	文化財課	7月29日	通常使用可	なし	あり	地藏堂前灯籠倒れ		
44	大慈寺(民間施設)	(文化財課)	7月29日		なし	あり	永仁銘の層塔全体にずれ、宝篋印塔2基倒壊、門倒壊、霊屋基礎破損、無銘層塔倒壊、釈迦如来坐像ずれ、脇侍転倒、仏殿基礎破損、鎌倉仏尊嚴象転倒、本堂等破損、その他石仏像の倒壊、ずれ	今後の復旧について検討中。	未定
45	吉田松花堂	(文化財課)	8月1日		なし	あり	主屋の壁に亀裂、土蔵壁に亀裂、建具の変形、主屋と土蔵の接続部の崩壊ほか	今後の復旧について検討中。	未定
46									
47									
48									
49									

熊本城被害箇所位置図

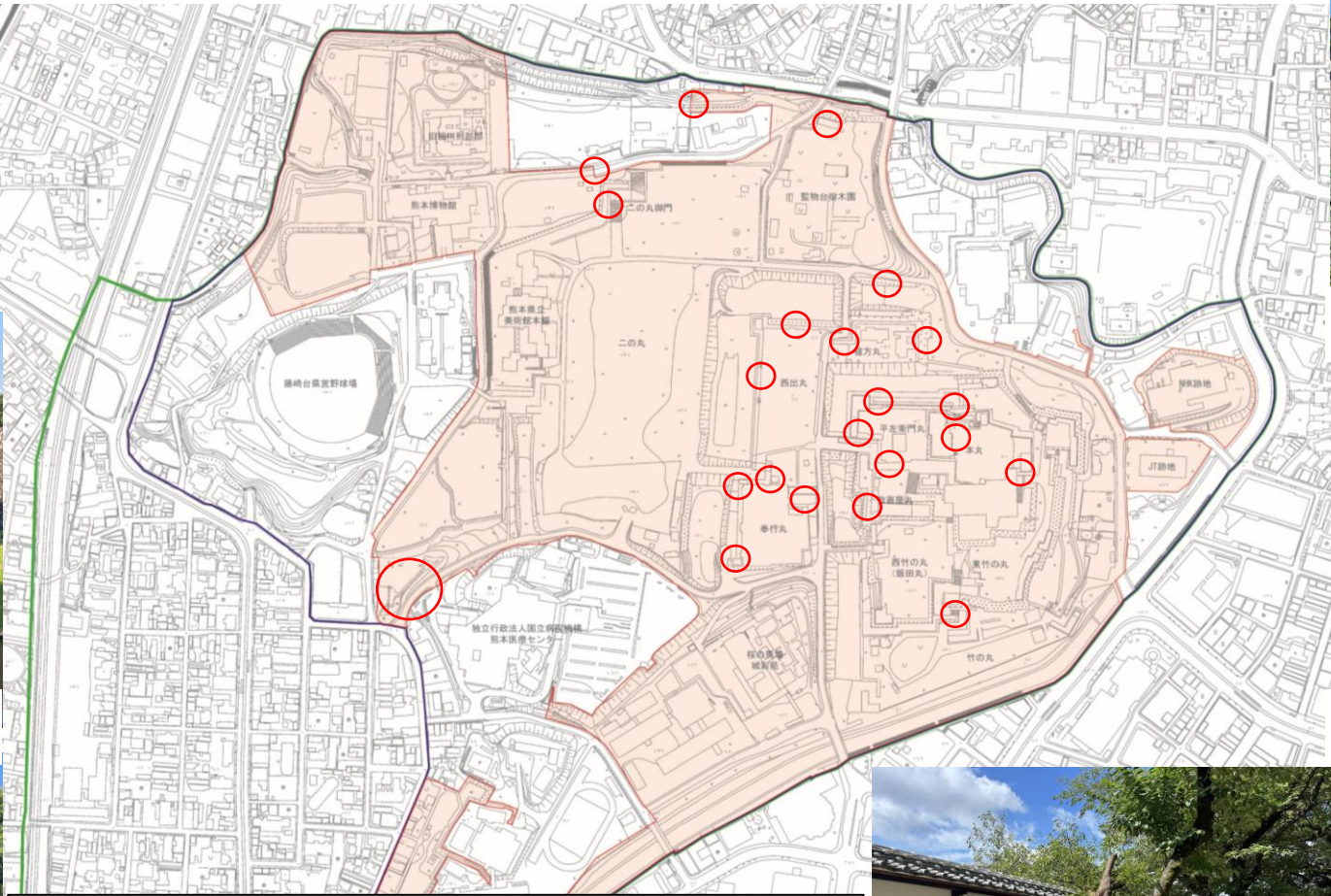
(R8. 8. 13 11時00分時点)



西出丸西側石垣 崩落



竹の丸石垣 崩落



熊本城の被害状況等

- ・人的被害 → 来場者、スタッフ、工事関係者全員無事
- ・熊本城の営業 → 8/13開園
- ・駐車場：桜の馬場バス駐車場、二の丸駐車場、三の丸第一駐車場、宮内駐車場は通常通り営業

通行止め

- ・加藤神社入り口 8/7 9:00から片側通行にて規制解除、棒庵坂は8/5から通行止め解除

その他

- ・二の丸駐車場の復興城主受付は7/31から再開
- ・復旧工事については現場の安全を確認のうえ8/5から順次再開
- ・百間石垣前の市道について、8/5 16:30から片側通行にて規制解除。



加藤神社入口石垣 崩落



平左衛門丸石垣 崩落



竹の丸 倒木
※7/30撤去済

【石垣等被害】計40箇所
・西出丸石垣ほか/崩落、変状等

【建造物被害】計11箇所
・天守閣ほか/土壁割れ等

【その他被害】計8箇所
・清爽園法面/土砂崩れほか

1 被害状況
(民間施設)

施設分類	被害 施設数	未復旧 施設数 ※9月4日時点把握数			備考
		電気	水道	ガス	
医療機関	90施設	—	—	—	
薬局	27施設	—	—	—	
高齢者施設	299施設	—	1	—	・水道管破裂のため、外に設置した蛇口を使用。入浴は隣接施設(同法人)やご家族宅にて対応。
ささえりあ	1施設	—	—	—	
障害福祉施設	117施設	1	5	—	・受電設備損傷により一部電気使用不可のため、施設内の別建物で対応中。 ・井戸水の濁水により、飲料水はペットボトルで供給、入浴は隣接施設(同法人)と個室・循環型シャワーで対応中。
救護施設	1施設	—	—	—	

(被害額)

医療・福祉施設

合計 305,813 千円(9月3日時点把握金額)

2 対応状況と今後の対応

(1)被災状況等の情報収集

- 医療機関
- 県調整本部にリエゾンを派遣し、県内の医療機関の情報収集。
- 高齢者施設、障害福祉施設
- 被害が大きい南区の1施設(特別養護老人ホーム)について入所者を別施設に移送していたが、8月18日に全員が戻ったことを確認。
被害により、入浴設備が使用できない南区の施設(高齢者施設2施設、障害福祉施設1施設)に「個室・循環型シャワー」の設置調整を行った。(8月14日午後以降、順次設置)。



(障害福祉施設)

(2)り災証明(住家)の被災者支援

- ・受付件数 14,682件(+1,852 件)
- ・内訳:窓口 11,410件(+1,408 件)、電子 3,272 件(+444件)9/3終了時点

■り災証明書発行件数(被害程度別)

	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
発行件数(認定調査後)	39	23	76	328	1,123	5,403	6,992
発行件数(自己判定)						6,363	6,363
合計	39	23	76	328	1,123	11,766	13,355

(3)熱中症対策

- ・避難所避難者、車中泊者等の熱中症対策のための冷感ポンチョを対象となる方に順次配布中。
- ・環境省の通知を受け、クーリングシェルター設置管理者へ積極的に開放するよう依頼。



(4)感染症・食中毒対策

- ・保健所チーム(健康危機管理課・感染症予防課・生活衛生課・食品保健課)で南区避難所を巡回中。避難所の感染対策・衛生環境(手洗設備、トイレ、食品の保管状況等)の確認や助言。

- ・避難所に感染症対策用品(右参照)を1人1セットずつ、8月11日配布済。
- ・食中毒予防に関して、各避難所に対して弁当の消費期限の遵守、配布時までの適切な温度管理及びアレルギーの有無の確認について注意喚起を行った。
- ・炊き出しについての実施状況の確認を行い、食品衛生上の助言や指導を実施。

(セット内容)
マスク・消毒・マウスウォッシュ・アルコール
ティッシュ



(5)令和8年熊本地震ペット救護本部の設置

熊本県獣医師会(事務局)、熊本県(健康危機管理課、熊本県動物愛護センター)、熊本市(動物愛護センター)で構成するペット救護本部が本日8月4日設置。

- ・ペット救護本部での「一時預かり」申請件数25件(+2件)、46頭(+3頭)(9月3日時点)。
- ・8月6日付けで「令和8年熊本地震被災動物支援募金」口座を開設。
- ・ペット相談窓口のポスター・チラシを各避難所に設置。
- ・仮設住宅への入居等を機に飼養継続困難なケースも懸念されることから、狂犬病予防注射の登録情報をもとに、城南地区の被害が大きかった地域の大型犬飼い主宅の個別訪問を実施し、ヒアリングが完了(33世帯47頭)。
- ・大型犬33世帯訪問結果:支援不要 23件、フード等支援1件、不在9件。
- ・同地域の中型犬等飼い主宅(110世帯123頭)の個別訪問も実施。
- ・訪問結果:支援不要58件、引取り支援1件(1頭)、引取り相談中1件(1頭)、不在50件(継続調査予定)。
- ・環境省に要請したトレーラーハウスが動物愛護センターに到着したため、今後は、収容スペース(10頭分)を活用して飼養継続困難な犬を9/3から上記引き取り支援1件(中型犬1頭)を受入。
- ・ペット救護本部にて、8月30日に城南老人福祉センターでペットの健康相談会を実施。当日は、相談件数4件(犬2件、猫1件、その他1件)。※9月にも開催予定で会場の調整中。

3 福祉避難所

(1)福祉避難所

- ・中央区避難者3世帯3名(+2名)(9月3日時点)を福祉避難所(2施設)。

(2)福祉こども避難所

- ・熊本かがやきの森支援学校0世帯となり、全員退去。

4 保健師等チームによる要配慮者支援

(1)避難所の要配慮者への対応について

- ・発災直後から、各区の保健師でチームを組んで、避難所を巡回し、健康観察や個別支援を実施。
- ・8/3 からは南区保健師チームに心理士も同行し、ストレスや悩み相談を行っている。
- ・口腔体操の時間帯に歯科衛生士による健康教育を実施。
- ・だ液腺マッサージなど個別に健康支援を実施。
- ・避難所退所者のフォローのために、状況確認の訪問も実施。
- ・避難生活の長期化に伴い、高齢者や要配慮者を中心に、高血圧や慢性疾患の管理、生活不活発病や DVT(深部静脈血栓症)の予防、感染症対策などの健康課題がみられており、災害関連死を防ぐ観点から、保健所として必要な支援について検討するとともに関係機関と調整を行い、県医師会を通じて本日 9 月4日 JMAT(日本医師会災害医療チーム)を南区の避難所 3 か所(アスパル 富合、城南老人福祉センター、火の君文化センター)に派遣。



(2)在宅避難等の要配慮者への対応について

- ・把握が十分に及んでいない要配慮者も想定されることから、8月8日から21日まで、被害の大きかった城南町、富合町の一部について保健師を含むチームでローラー訪問を開始し、対象者の掘り起こし及び把握を実施。
- ・対象世帯 2,548 世帯(4,050 人)を訪問し、緊急支援1件、継続支援84件、見守り58件であった。
- ・保健師等の専門職による訪問時には、健康状態のみならず生活再建に向けた状況についても把握し、被災者支援制度や相談窓口等の情報提供を行うとともに、必要に応じて関係機関と連携しながら伴走型支援を実施。
- ・今後は、ローラー訪問により把握した継続支援及び見守り支援の対象世帯について、ささえりあ等の関係機関と連携しながら、定期的な巡回・電話確認を行っていく。
- ・民生委員・児童委員、自治会、消防団等から情報提供を受け付ける LoGo フォームを8月6日からホームページに掲載。ご家族からの相談等がっており、区役所で対応。
- ・把握した対象者については、生活再建まで長期化することも想定されることから、継続的な見守りや生活支援などの中長期的な支援につなげていく。

5 入浴支援と宿泊支援

(1)入浴支援

- ・8月1日から入浴支援事業を市内の入浴施設26か所で実施中。
- ・避難所に案内を掲示するとともに、在宅避難者や車中泊避難者も対象に実施。
- ・延べ利用者数:29,493 人(9月3日時点把握数)。
- ・協力施設については随時追加予定。

(2)宿泊支援

- ・避難生活(1次避難所・車中泊・在宅避難)が困難な方で、希望される方に宿泊施設を提供(2次避難)し、健康状態の悪化の防止や避難生活と自宅再建の両立等を支援する(8月3日から実施中)。
- ・宿泊施設の提供にあたっては、高齢者・障がい者・妊産婦など要配慮者、それ以外の希望される方について施設の空室状況に応じて順次案内する。
- ・宿泊施設入所状況97世帯(+14世帯)181人(+18人)が15施設に入所(9月3日16時時点累計)。
- ・市のマッチングでは、希望者の心身の状態や希望日数を聴き取り、宿泊施設の居室環境(バス、トイレ、ベッド等)を考慮するなど丁寧に対応している。
- ・宿泊先にも保健師が巡回し、要配慮者に対しては宿泊期間中、継続して健康観察を実施している。

6 その他

- ・義援金に係る口座受付を7月31日開始、募金箱は各区及び東京事務所設置済。
- ・義援金の受入額:約3億8,000万円(9月3日時点把握金額)。
- ・8月27日、28日、DPAT(災害派遣精神医療チーム)を南区役所災害対応職員向けに派遣、メンタルヘルス及びセルフケアに関する研修を実施。
- ・熊本市鍼灸マッサージ師会・熊本市保険按摩鍼灸師会から施術の申出があり、8月5日から8月27日にかけて、避難所等に訪問し、延べ135人の避難者、支援職員に対し無料施術を実施。
- ・8月11日、熊本市歯科医師会8名、熊本県歯科衛生士会4名の計12名が3チームに分かれて火の君文化センター・城南老人福祉センター・アスパル富合を訪問し、個別相談を実施。
- ・各区保護課で保護受給世帯の安否確認が8月8日に終了。

令和8年（2026年）9月4日（金）12時 時点

1 被害状況

（1）人的被害状況について

【市立保育園・中央児童発達支援ルーム】 施設数 1施設（春日保育園）／20施設

⇒職員1名：園児をかばい顔を負傷、受診済（軽傷）

園児1名：保護者へ引渡し、受診済（軽傷）

（2）施設被害状況について

【児童館・児童室】 被害施設数 4施設／15施設

（主な被害内容）外壁ひび・崩落、地盤沈下 他

【子育て支援センター・街なか子育てひろば】 被害施設数 7施設／19施設

（主な被害内容）壁ひび、出入口扉脱落、建具のずれ 他

【こども文化会館】 被害施設数 1施設／1施設

（主な被害内容）外壁ひび、天井材破損 他

【あいぱる】 被害施設数 1施設／1施設

（主な被害内容）天井パネル剥離

【市立保育園・中央児童発達支援ルーム】 被害施設数 14施設／20施設

（主な被害内容）園庭ひび 他

【私立保育施設等】 被害施設数 111施設／264施設

（主な被害内容）壁ひび、パネル剥離 他

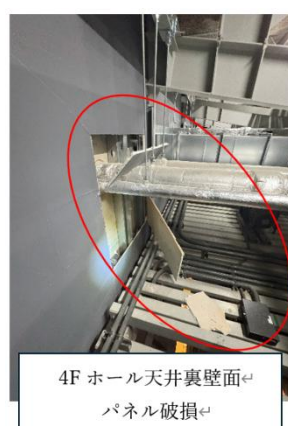
人的被害（骨折、擦過傷 他）

【児童養護施設・乳児院・助産施設等】 被害施設数 9施設／31施設（民間施設）

（主な被害内容）壁ひび、雨どいのずれ、屋根・窓の損傷、井戸の濁水

城南児童館

こども文化会館



池上保育園



清水保育園



菱形保育園



2 対応状況と今後の対応

(1) 被災者支援制度について

【令和 8 年熊本地震被災者支援メニュー】

種別	支援メニュー
住まい再建	ひとり親家庭への貸付（住宅）
減免・猶予	保育料の減免
減免・猶予	熊本市母子父子寡婦福祉資金貸付の償還の猶予
減免・猶予	児童養護施設等・障害児入所施設の措置費負担金の減免
減免・猶予	未就学児を対象とした受け入れ
減免・猶予	児童扶養手当の災害特例措置
減免・猶予	市民税の減免に伴う小児慢性特定疾病医療支援の自己負担上限月額額の減額
減免・猶予	未就学児を対象とした一時預かり

(2) 施設利用について

- ・ 9 月 1 日（火）から以下の全施設が利用可能
 - 子育て支援センター 全 18 か所
 - 児童館・児童室 全 15 か所
 - こども文化会館（館内一部を再開）
- ※施設の開館状況については、こども局 Instagram 等を通じて周知を実施

(3) 幼児健診について

- ・ 各区役所保健こども課で実施する 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健康診査については 8 月 18 日（火）再開。

(4) こどもの心のケアについて

①周知啓発

- ・ 市ホームページに「震災後のこどもの心のケア」に関する特設ページを開設
- ・ ※乳幼児・保護者向け相談、こどものメンタルケア相談、発達相談、こころの健康相談、スクールカウンセラーによる支援のほか、「こどもホットライン」などの相談窓口を周知
- ・ 保健師等による避難所や各戸訪問時に、必要に応じて、相談カード等を配布
- ・ 保育所等へ災害時のこどもの心のケアに関するリーフレットを配布

②こどもホットライン

- ・ 拠点避難所に「こどもホットライン」のポスター掲示や相談カードを設置
- ・ 学習用タブレット向け電子チラシへ「こども向けメッセージ（こどホッとちゃんレター臨時号）」掲載
※県立学校・私立学校の児童生徒へ8月末に県を通じて各学校あて周知依頼
- ・ 小学校低中学年向け「相談はがき」を地震被害の大きかった南区及び西区・東区の一部の小学校へ8月末に配布。その他の地区についても9月中に配布予定。

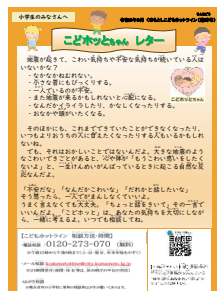
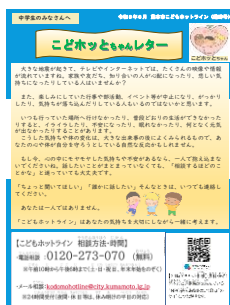
③母子保健

- ・ 幼児健診時に県内統一アンケートを活用し、災害後におけるこども及び保護者の状況を把握するとともに、その結果に応じた継続的な支援を実施

④支援者向け支援

- ・ 保育士や保健師等、こどもと日常的に関わる職員の災害後のこどもの心のケアに関する理解の促進
- ・ 希望する南区の保育所等に対し、心理相談員を派遣し、こども・保護者・保育士等のケアを実施
- ・ 南区の保健師等に対し、心理相談員及び精神科医師等によるケアを実施

<こどホッとちゃんレター臨時号>



<こどもホットライン周知ポスター、相談カード>



(5) 令和8年熊本地震に伴う「こども応援プロジェクト」の実施について

- ・ 令和8年熊本地震におけるこどもの心のケアの一環として「こども応援プロジェクト」を実施。今回は、特に被害の大きかった城南地域及び富合地域において、おもてなし武将隊の派遣等による「こども応援わくわく武将隊」を以下のとおり実施

8月25日（火） 杉上地域コミュニティセンター：こども5名参加
 8月26日（水） 隈庄地域コミュニティセンター：こども51名参加
 8月27日（木） 豊田地域コミュニティセンター：こども81名参加
 8月28日（金） 富合小学校体育館：こども68名参加

※「すぐーる」での保護者への周知のほか、南区関係各課、地元自治会、民生委員・児童委員等へ情報提供を実施

<周知チラシ>



令和8年（2026年）9月4日12時 時点

1 被害状況

（所管施設）

- ・所管施設において破損等はあるものの、全施設において使用可

2 対応状況

- ・東部環境工場 8月11日（火）に二炉運転（通常運転）を再開。

3 今後の対応

●被災者支援

（1）災害ごみの特別収集を実施（期間：7月29日（水）～）

【45ℓの袋に入る大きさのごみ】

燃えるもの・燃えないものに分けて、普段ご利用のごみステーションに通常のごみとは分けて出す。

【大型ごみ・家電4品目（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）】

地震で被害を受けたものに限り無料で回収（ごみゼロコールに事前申込、大型ごみ処理券は不要）

なお、8月7日（金）9時より、これまでの電話受付に加え、新たにインターネット（LoGo フォーム）での受付を開始した。

また、ごみゼロコールに繋がりにくい状況となっていたことから、8月19日（水）9時より災害ごみに関する受付用の番号（096-328-2367）を追加した。



【災害廃棄物の収集前】



【収集後】

【他自治体からの災害ごみ収集支援】

松山市による災害廃棄物収集支援。（主に富合・城南地域での災害ごみ収集を実施。）

（松山市）

派遣期間：8月13日（木）～

（2）ごみ処理手数料の減免（期間：7月29日（水）～）

地震により発生した災害ごみ（災害が直接起因して発生したごみに限る）を市の処理施設に搬入する際の廃棄物処理手数料を減免（免除）

(3) ブロック、瓦等のがれき撤去（期間：7月30日（木）13時～）

【撤去の対象となるもの】

地震により発生したブロック、瓦等のがれき

※ただし、撤去のために解体作業が必要なものは除く。

(4) 事業所からの災害ごみの処分費用減免（期間：7月30日（木）～ ※事前相談が必要）

【減免の対象となる災害ごみ】

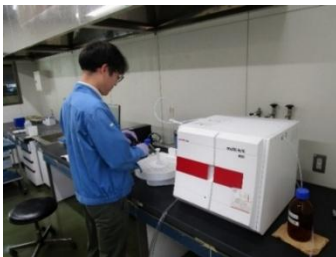
- ① 可燃性のごみ（リサイクルできないもの）
- ② 不燃性のごみ（埋立ごみ、業務で使用していた小型家電類など）
- ③ 業務で使用していた家電4品目（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）

(5) 飲用井戸水等の水質検査（期間：7月29日（水）から受付開始）

飲用している井戸に被害があった世帯に対して、無料で飲用井戸水の水質検査を実施。

9月3日（木）現在、検査実施件数398件　うち、検査終了件数367件。

※飲用不適の井戸使用者には、使用を控え、市販のミネラルウォーターや民間事業者が提供する飲料用の災害用井戸の利用を案内している。



【井戸水の水質検査の様子】

(6) 被災した個人井戸への支援

井戸水利用世帯（上水道未給水）で、井戸の水が出ない、水が濁るなどの不具合が生じていることにより、飲用水の確保ができない方を対象に、井戸の洗浄等の支援に向けたアンケート調査を9月2日（水）より開始。

(7) 災害用井戸の協力依頼

上水道の断水及び濁水が解消され、8月5日（水）に応急給水活動が終了したことに伴い、南区以外の災害用井戸は8月7日（金）で提供を終了。南区の14事業所で提供を当面継続。

飲料用提供8事業所、生活用水提供6事業所



【災害用井戸】

(8) 仮設トイレ

火の君文化センター、杉上小学校、城南老人福祉センター、アスパル富合に設置。

1日最大設置数15基。避難者数及び水道復旧の状況を踏まえ順次撤去し、8月12日（水）には全ての施設で撤去。

(9) 被災家屋等の公費解体

8月25日（火）から申請日時の予約受付を開始。（9月3日（木）現在、300件を受付。）

予約方法：電話又は窓口（城南まちづくりセンターの総合相談窓口・本庁舎7階公費解体プロジェクトチーム窓口）により受付。

9月10日（木）から申請書類の受付を開始。

受付窓口：城南まちづくりセンター又は本庁舎7階公費解体プロジェクトチーム窓口



【公費解体予約窓口の様子】

【予約券】

(10) アスベスト飛散等防止対策

事前調査及び危険度判定の結果等を基に、8月7日より9月3日まで中心市街地及び城南町、富合町を中心に建築物における吹付けアスベストの露出状況調査を実施。

その結果、吹付けアスベスト含有の恐れがある建材の露出があったもの3件については飛散防止のための応急的な措置を助言、指導。

●県南地域への支援

(1) 災害廃棄物支援調整本部

県南地域の災害廃棄物処理について、より迅速かつ効率的な支援につなげるため8月7日（金）に環境省・熊本県・熊本市の共同で「災害廃棄物支援調整本部」を設置。

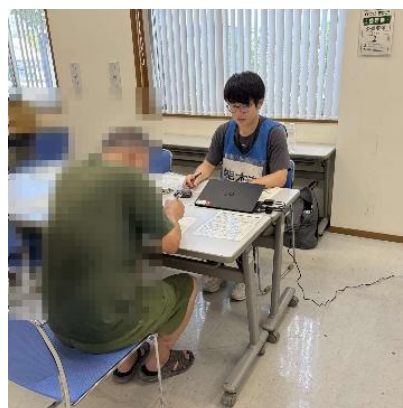
調整本部のもと、宇城市及び氷川町へ職員を派遣し、公費解体等の実施に向けた助言・支援等を実施。

8月12日（水）第1回調整会議：県南地域のニーズの共有、リソース配分等の協議を実施。

8月25日（火）第2回調整会議：被災市町村の進捗状況の共有、公費解体に向けた人的支援に関する協議を実施。



【打合せの様子（宇城市）】



【相談対応の様子（宇城市）】

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 15 時 30 分 時点

1 被害状況

※別紙のとおり

2 対応状況

- ・各所管施設の閉館状況については別紙参照。
- ・市内企業等については、60 団体 59 企業に被害状況等を確認しているところ。従業員の負傷や建物損傷の声あり。
- ・商業金融課内およびクロスポイントにて相談窓口を 7 月 29 日設置済み。
※ 相談件数 31 件（9 月 3 日 18 時 00 分時点）
- ・7 月 30 日より店舗・事業所等の「り災証明書」の申請受付を開始。
- ・8 月 5 日より南区役所、8 月 7 日より東区役所、西区役所、北区役所にサテライト窓口を設置。
- ・事業者用り災証明の申請件数は落ち着きつつあること、被災事業者への早期支援に向けて、被害認定業務をより迅速に進め出来るだけ早く証明書を発行する必要があることから、職員を被害認定及び発行業務に重点的に配置するため、9 月 7 日（月）から南区を除く、東区、西区及び北区の受付窓口を商業金融課へ集約する。あわせて、9 月 5 日（土）以降の休日臨時窓口についても終了する。

「商業金融課・南区役所」：（平日）午前 9 時～午後 4 時

申請件数 2,856 件 発行件数 2,103 件（9 月 3 日 18 時 00 分時点）

①申請・発行件数（り災場所別）

	中央区	東区	西区	南区	北区	合計	前回差※
申請件数	1,011	400	265	953	227	2,856	542
発行件数	853	300	203	569	178	2,103	413
発行割合	84.4%	75.0%	76.6%	59.7%	78.4%	73.6%	—
各区内訳	35.4%	14.0%	9.3%	33.4%	7.9%	100.0%	—

※8/26

②認定調査実施件数

	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	無被害	未実施	合計
認定調査実施件数	8	2	1	19	91	359	2	327	809
（うち南区）	6	1	1	9	43	134	2	203	399
前回差(8/26)	5	1	0	17	75	327	2	0	427

③発行件数（被害程度別）

	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
発行件数	3	1	1	3	16	2,079	2,103
認定調査判定	3	1	1	3	16	32	56
被害写真判定						2,047	2,047

3 今後の対応

- ・熊本城に関連するイベントについては、「熊本城 REVIVAL2026」夏ノ彩～歩みの十燈～、城彩苑夜市、熊本城特別見学ツアー、熊本城ツアー“夏の陣”、竹の丸特別公開は中止。

4 その他

【車中泊の状況について】

- ・競輪場：8月3日をもって閉鎖。
- ・アクアドーム：8月9日をもって閉鎖。

【避難所等における物資の取扱いについて】

- ・国からのプッシュ支援については、早期に避難所へ届ける。
- ・物資集積センター開設後は、避難所からの要請に応じて必要な物資を供給する「プル型」に移行する。
- ・物資集積センターは、8月1日 10 時に開設。飲料水や食料品、生活・衛生用品などを受入れ、随時配送中。
- ・8月5日、スポットクーラーの第1弾が物資集積センターに到着（全 261 台のうち 144 台）。今後も随時搬入予定。 避難所等へは配送計画を調整して順次搬出する。
- ・物資集積センターにおける義援物資の新規受付（Logo フォーム）は終了。

【物資集積センターの移設及び物資支援の継続について】

（1）概要

- ・物資集積センター（アクアドームくまもと）については、発災直後から全国各地から寄せられる大量の義援物資の受入れ及び避難所等への配送を担う大規模物流拠点として運営してきたが、国や県を通じた大規模な物資搬入はおおむね終了している。
- ・本市としては、今後も避難所等への物資支援を継続するとともに、大規模な物流機能を前提とした施設運営を見直すため、9月末を目途に物資集積センターを旧北部クリーンセンターへ移設する。

（2）移設先（旧北部クリーンセンター）

- ・移設先については、市有施設であり速やかな活用が可能であることに加え、物資の保管に必要なスペース及び搬入動線を十分に確保できることから、旧北部クリーンセンター（熊本市北区清水新地7丁目9番1号）を選定した。
- ・今後は、避難者等への物資支援を継続するとともに、本市備蓄倉庫へのストック補充などの搬出作業を進めながら、在庫物資の適切な管理及び活用を図る。

経済観光局所管施設一覧

通番	施設名	施設電話番号	所管課	施設被害状況	被害概要 (被害ありの場合)	今後の対応① (被害復旧関係)	今後の対応② (開館状況、イベント実施予定等)	※被害ありの場合 復旧の目処について	備考
1	熊本市職業訓練センター	096-325-6947	雇用対策課	被害なし			8/1開館		2026/8/3 9:00更新
2	熊本市事業内高等職業訓練校	096-366-2384	雇用対策課	被害なし			8/1開館		2026/8/3 9:00更新
3	勤労者福祉センター	096-345-3511	雇用対策課	被害あり	体育室南側の高所に設置されたガラスブロック壁の目地材の一部が剥離・落下、施設外の歩行タイル割れ		8/13開館（体育室を除く）	未定	2026/8/31 13:30更新
4	計量検査所	096-369-0610	経済政策課 計量検査所	被害あり	第一検査室の備え付けの収納棚損傷	分銅等の重量物の移動	通常通り	未定	7/29 6:41報告 外壁剥がれなし、空調、水廻りも異常なし 2026/8/6 10:00更新
5	流通情報会館	096-377-2091	商業金融課	被害あり	展示場の天井一部が落下	8/17被害箇所の修繕	8/4開館 ただし、展示場については修繕完了後、再開予定	8月17日	2026/8/10 11:00更新
6	食品交流会館	096-245-5111	経済政策課	被害あり	多目的ホールの天井の一部がはがれる、自動ドアの故障	自動ドアについては修繕完了 8/5 安全点検実施	7/29閉館（当面の間臨時休館） 7/29料理教室中止 8/2西里校区夏まつり中止 8/4避難所開設 8/8施設貸出開始	8月8日	8/5 17:00追記
7	くまもと森都心プラザ	096-355-7400	起業・新産業支援課	被害あり	全館壁紙はがれ、モルタル割れ、エスカレーター1・2号機出入口金属板浮き上がり及び建物躯体に亀裂あり、空調・エスカレーター・エレベーター停止、ホール移動観覧席格納不可、3F・4F図書館内釣り看板破損等		クロスポイントについては、被害が軽微であったこと及び相談窓口を開設していることから7月30日から入居者限定で利用を再開。 施設の安全が確認された3F図書館、駅前子育てひろば、4F学習室については、8/3から利用を再開。 8/4から4F図書館、8/6から4F託児室、8/7から6F会議室、8/8からホール（一部利用制限あり）も利用を再開。	8月8日	8/20 16:00修正
8	峠の茶屋	096-328-2393	観光政策課	被害なし			当面の間、閉鎖 安全確認後、8/13再開	未定	9/2 17:44更新
9	わくわく座（城彩苑駐車場含む）	096-288-5600	観光政策課	被害あり	本館屋根瓦の落下、駐車車両3台に屋根の一部落下、館内壁亀裂、天井材一部落下、空調不調		当面の間、閉鎖 屋根及び館内の被害状況の詳細調査を実施予定 危険箇所の立ち入り制限 応急的に屋根瓦の飛散防止のため、建物を囲み防護ネットを施工中 観光案内所については下記に記載 城彩苑駐車場は8/12より営業再開（514台分は利用不可）	未定	8/27 9:20更新
10	城彩苑観光案内所	096-322-5060	観光政策課	被害あり	クロスひび割れ		安全確認後、8/1再開	未定	9/2 17:44更新
11	多目的交流施設（城彩苑観光案内所内）	096-288-5600	観光政策課	被害あり	内装壁ひび割れ	修繕予定	当面の間、閉鎖	未定	8/4 11:12更新
12	熊本駅総合観光案内所	096-327-9500	観光政策課	被害なし			8/1再開		8/1 15:00更新

経済観光局所管施設一覧

通番	施設名	施設電話番号	所管課	施設被害状況	被害概要 (被害ありの場合)	今後の対応① (被害復旧関係)	今後の対応② (開館状況、イベント実施予定等)	※被害ありの場合 復旧の目処について	備考
13	熊本城ホール	096-312-3737	誘致戦略課	被害あり	搬入・搬出用エレベーター内に12名幽閉されている→無事脱出 館内壁亀裂、空調不調などその他の被害		8/5再開	未定	8/5 8:30更新 被害状況は、休館後の詳細調査後に確認。安全面の問題なし。
14	辛島公園地下駐車場	096-328-2923	誘致戦略課	被害あり	泡消火水槽のボールタップの異常	修繕予定	通常通り	未定	8/3 9:30更新
15	辛島公園地下自転車駐車場	096-328-2923	誘致戦略課	被害なし			通常通り		
16	辛島公園地下通路	096-328-2923	誘致戦略課	被害あり	漏水発生力所あり	修繕予定	通常通り	未定	8/3 9:30更新
17	熊本市動植物園	096-368-4416	動植物園	被害あり	・メリーゴーラウンド柱損傷 ・日本庭園灯籠倒壊 ・西門外側擁壁の一部損壊 ・アナグマ舎付近ポンプからの溢水 ・ゾウ舎、サイ舎、レッサーパンダ舎等における壁面・扉・軒等の破損 ・カピバラ舎及びゾウ観覧通路ガラスのひび割れ ・園内通路のクラック ・ドルフィンパラダイスモーター故障・停止		8月4日から通常開園。 被害状況の詳細調査を実施中。危険箇所への立入制限等の安全対策を実施し、応急措置及び復旧方法を検討中。	未定	8/5 9:45更新
18	熊本市総合体育館・青年会館	096-385-1010	スポーツ振興課	被害あり	①大体育室の天井が何枚か剥がれ落ち ②中体育室の天井 ③その他各所天井浮きあり		8月12日（火）～利用再開（大体育室、小体育室除く） （大体育室）→8月末まで利用停止＆9月分抽選・随時申込み受付停止 （小体育室）→内壁工事のため10月31日まで利用停止	未定	8/12 9:00更新（スポ振所管分）
19	明德グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
20	清水スポーツセンター	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
21	龍田体育館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
22	新屋敷テニスコート	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
23	河内グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
24	熊本城公園テニスコート	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
25	飽田公園運動施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
26	天明体育館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
27	天明グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		7/29 13:55更新（スポ振所管分）
28	城山運動施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	コートにひび割れ		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	復旧済(7/31)	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
29	田原スポーツ公園グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
30	吉松スポーツ公園グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
31	城山公園運動施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）

経済観光局所管施設一覧

通番	施設名	施設電話番号	所管課	施設被害状況	被害概要 (被害ありの場合)	今後の対応① (被害復旧関係)	今後の対応② (開館状況、イベント実施予定等)	※被害ありの場合 復旧の目処について	備考
32	富合雁回館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	①体育室（アリーナ）・二階観覧席天井壁付照明等落下 ②玄関ホール内下駄箱 ③階段などタイル剥がれあり ④会議室 照明外れあり ⑤建屋周辺に地割れなどが発生 ⑥可動壁開閉不可 ⑦給水管破損		当面の間、利用停止（閉鎖） →9/5～利用再開（ただし、当面の間は土日祝日のみ）	未定	8/27 12:00更新（スポ振所管分）
33	富合雁回公園	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	停電		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	復旧済(7/30)	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
34	富合屋外運動場	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし		利用停止中	一時再開したが、仮設住宅建設のため、8/10～当面の間、利用停止（閉鎖）		8/12 9:00更新（スポ振所管分）
35	高グラウンド	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
36	寺迫地区健康文化施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
37	熊本市田迎公園運動施設	096-379-6020	スポーツ振興課	被害あり	①受水槽漏水 ②タイル等破損		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
38	熊本市南部総合スポーツセンター	096-358-4311	スポーツ振興課	被害あり	屋外トイレの外壁モルタル落下		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/14 9:00更新（スポ振所管分）
39	熊本市総合屋内プール	096-358-2711	スポーツ振興課	被害あり	プール可動床に不具合が発生など		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月13日（木）～トレーニング室、合宿所のみ利用再開 →8月29日（土）～サブプール利用再開 （メインプール）→9月末まで再開見込みないため今期営業終了 委託業者へ調査・復旧依頼中	調査・復旧依頼中	【車中泊_7/28 20:40時点】10台（67台中エンジン付き）、物資要望なし 【車中泊_7/29 0:30時点】21台・21名（70台中エンジン付き） 【車中泊_7/29 9:26時点】11台・11名（48台中エンジン付き） 【車中泊_7/29 16:00時点】11台・12名（41台中エンジン付き） 【車中泊_7/30 9:35時点】1台・1名（55台中エンジン付き） 【車中泊_7/30 15:30時点】6台・7名（47台中エンジン付き） 【車中泊_7/31 14:15時点】4台・4名（39台中エンジン付き） 【車中泊_8/1 12:00時点】2台・2名（49台中エンジン付き） 【車中泊_8/2 13:00時点】9台・9名（79台中エンジン付き） 【車中泊_8/3 9:25時点】3台・3名（45台中エンジン付き） 【車中泊_8/4 9:00時点】7台・7名（56台中エンジン付き） 【車中泊_8/4 15:00時点】11台・15名（76台中エンジン付き） 【車中泊_8/5 8:40時点】8台・9名（56台中エンジン付き） 【車中泊_8/5 11:00時点】8台・8名（46台中エンジン付き） 【車中泊_8/6 11:00時点】4台・4名（44台中エンジン付き） 【車中泊_8/7 11:00時点】1台・2名（42台中エンジン付き） 【車中泊_8/8 11:00時点】0台・0名（49台中エンジン付き） ※8/9 正午をもって閉鎖 9/4 11:00更新（会館状況）
40	熊本市城南総合スポーツセンター	0964-28-7985	スポーツ振興課	被害あり	【体育館】 ①自動ドア破損 ②内外壁多数破損 ③建具破損 ④可動壁ズレ ⑤防煙垂れ壁ガラス割れ ⑥外部コンクリートスロープ等多数破損 ⑦置き屋根鉄骨柱脚部のベースコンクリート破損 【弓道場】 ⑧外壁割れ ⑨シャッター傾き	利用停止中	当面の間、利用停止（閉鎖） →9/5～部分再開 【再開する室場】 ・グラウンド全面（日中のみ（～18:00まで）） ・テニスコート4/6面（日中のみ（～18:00まで）） 【再開できない室場】 ・アリーナ（体育館） ・トレーニング室 ・多目的室 ・弓道場	未定	9/2 17:00更新（スポ振所管分）

経済観光局所管施設一覧

通番	施設名	施設電話番号	所管課	施設被害状況	被害概要 (被害ありの場合)	今後の対応① (被害復旧関係)	今後の対応② (開館状況、イベント実施予定等)	※被害ありの場合 復旧の目処について	備考
41	植木弓道場	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	駐車場の壁に亀裂		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
42	北岡自然公園弓道場	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	①内外壁ひび割れ ②化粧ケイカル版の欠損		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開 ※城南総合スポーツセンター弓道場の閉鎖に伴い、9/1～当該施設閉鎖中の間、時間を延長（19:00→21:00）	④復旧済(7/30) その他未定	8/27 12:00更新（スポ振所管分）
43	武蔵塚武道場	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
44	川尻武道館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	①断水 ②舗装が下がっている箇所あり		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	①復旧済(7/29) ②未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
45	北部武道館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	①天井と壁の間に埋め込まれている石膏ボード落下 ②外壁ひび割れ		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
46	熊本市託麻スポーツセンター	096-388-6177	スポーツ振興課	被害あり	①点字ブロック浮き ②内壁ひび割れ		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
47	水前寺野球場	096-381-9323	スポーツ振興課	被害あり	①エントランス内部階段壁の意匠タイル欠落 ②その他浮きあり		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月17日（月）～再開	未定	8/5 11:15更新（スポ振所管分）
48	水前寺競技場	096-381-9323	スポーツ振興課	被害あり	①多目的トイレの洗面台脱落 ②男子トイレ前の天井に浮きあり		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月17日（月）～再開	未定	8/5 11:15更新（スポ振所管分）
49	熊本市植木中央公園	096-288-3343	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
50	清水新地野球場	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	グラウンドに亀裂		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	復旧済(7/31)	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
51	清水新地テニスコート	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
52	北部公園運動施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	グラウンドに亀裂		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	復旧済(7/29)	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
53	今熊公園運動施設	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし			当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開		8/4 9:00更新（スポ振所管分）
54	北部体育館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	東側の屋根の庇部分が垂れてめくれている		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
55	明德体育館	096-328-2724	スポーツ振興課	被害あり	①軒天破損 ②壁ひび割れ（クラック） ③内壁タイルの浮き		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
56	植木総合スポーツセンター	096-273-0800	スポーツ振興課	被害あり	【管理人事務所】 ①管理人事務所入り口に亀裂 【武道場】 ②武道場基礎の部分に亀裂 ③トイレの壁のタイル破損 ④外玄関のタイル破損 ⑤屋内高窓の開閉ができない 【グラウンド】 ⑥グラウンド照明用電柱の埋め込み部コンクリートとグラウンド砂地との境に亀裂		当面の間、利用停止（閉鎖） →8月5日～再開	⑤復旧済(7/30) ⑥復旧済(7/31) その他未定	8/4 9:00更新（スポ振所管分）
57	城南B & G海洋センター	0964-28-6928	スポーツ振興課	被害あり	①外部コンクリート階段等多数破損 ②建具破損 ③笠木破損 ④プール漏水 ⑤鉄鋼壁ブレース緩み ⑥靴箱破損	利用停止中	当面の間、利用停止（閉鎖） （プール以外）→8月末まで利用停止 &9月分抽選停止 （プール）→9月末まで再開見込みないため今期営業終了	未定	8/5 11:15更新（スポ振所管分）

経済観光局所管施設一覧

通番	施設名	施設電話番号	所管課	施設被害状況	被害概要 (被害ありの場合)	今後の対応① (被害復旧関係)	今後の対応② (開館状況、イベント実施予定等)	※被害ありの場合 復旧の目処について	備考
58	塚原グラウンド	0964-28-3206	スポーツ振興課	被害あり	断水	利用停止中	一時再開したが、仮設住宅建設のため、8/10～当面の間、利用停止（閉鎖）	復旧済(7/30) 再度断水(7/31)→ 復旧済(7/31)	8/12 9:00更新（スポ振所管分）
57	江津湖サイクリングロード	096-328-2724	スポーツ振興課	被害なし					7/29 15:41更新（スポ振所管分）
58	熊本競輪場	096-383-5215	競輪事務所	被害あり	・西側1,2F自動ドア故障 ・エレベーター揺れ感知により停止 ・メインスタンド屋外屋根浮き ・メインスタンド3F天井材散乱		7月31日より再開予定 (サービスセンターは8/3再開)	・自動ドア故障： 7/29復旧済 ・エレベーター： 7/30復旧済 ・その他：8/9復旧 見込8/6復旧済	【車中泊_7/28 20:45時点】0台 【車中泊_7/29 0:20時点】3台7名 【車中泊_7/29 4:20時点】5台14名 【車中泊_7/29 9:30時点】0台 【車中泊_7/30 23:30時点】2台3名 【車中泊_7/30 9:30時点、15:00時点】0台 【車中泊_7/31 0:30時点】2台3名 【車中泊_7/31 9:30時点】0台 【車中泊_8/1 0:30時点】2台2名 【車中泊_8/1 13:00時点】0台 【車中泊_8/2 0:30時点】0台 【車中泊_8/2 13:00時点】0台 【車中泊_8/3 0:30時点】0台 【車中泊_8/3 9:00時点】0台 ※8/3 17:00をもって閉鎖
59	本庁舎8階フロア			被害あり	・ロッカーなど倒れている ・棚のものなど落下 ・防煙ガラスの落下、破損 →女子トイレの水が流れない →解消			未定	8/2更新
60	金峰山さるすべり公衆トイレ	096-328-2393	観光政策課	被害あり	・基礎のクラック2か所 ・地面に空洞 ・受水槽タンクの不具合	修繕予定	安全確認の上、利用	未定	8/21 11:00更新
61	本妙寺手洗所	096-328-2393	観光政策課	被害あり	・外壁タイルの欠落 ・瓦の落下 ・軒下の仕上げが剥がれている	修繕予定	安全確認の上、利用	8/20応急処置 未定	8/21 11:00更新

令和8年（2026年）9月4日（金）9時00分 時点

1 被害状況と対応状況について（被害額合計：2,771 百万円）（前回＋13 百万円）

※本日時点の速報値であり、今後増加する見込み

① 農道、農地、水路等について（被害額：2,045,460 千円）（写真①）

調査状況	・ 秋津、画図、富合、城南地域などを中心に市内全域を調査 ・ 8月1日夜間の地震を受け、城南地域のため池（3か所）の点検（結果：異常なし） ・ 8月6日夜間の地震を受け、南区のため池、幹線農道等を点検（結果：異常なし）
被害状況	・ 秋津地域で農道のひび割れ、水路や用水管の破損、大豆圃場の地割れ、揚水機場の破損 ・ 若葉地域で圃場畦畔の破損、農道の隆起、ひび割れ、水路の破損 ・ 画図地域で農道舗装板のひび割れ、水路の破損 ・ 富合地域で農地の地割れ、排水路の護岸の破損 ・ 城南地域で農地の地割れ、新地ため池の堤体のひび割れ、排水路の護岸の破損 ・ 河内地域で農道において落石、破損、園地において石垣の崩れ ・ 松尾地域で園地において石垣の崩れ ・ 天明地域でハウス設置ほ場において地下水が滲出 ・ 六間堰で水門の遠隔制御システムの不具合（手動により運転可能） ・ 御幸地域で農道のひび割れ、噴砂、水田の渇水、<u>農地の地割れ</u> ・ 寺迫地域で農道、水路、揚水ポンプ、ファームポンドの破損および農地への土砂流入
対応状況	・ 農道のひび割れ、水路の破損については仮修繕及び道路通行止めなどで対応中 ・ 城南地域の新地ため池については、安全水位までの水抜きが7月31日に完了 ・ 御幸地域の渇水については、8月3日からポンプを設置し給水開始 ・ 河内地域の落石については、8月4日に撤去し、通行止めを解除 ・ 秋津地域の用水管破損で用水を取水できなかったエリアの復旧を8月10日に完了
その他	城南地域の農業集落排水について、路面沈下を確認した箇所をマンホール内調査し、通水を確認。また、施設内で起きた漏水については、応急措置が完了。

▶農地、農道、水路等の被害件数とりまとめ

地域名	被害件数				被害状況	対応状況
	農地	農道	水路・ため池等	合計		
秋津地域	61	29	66	156	○農地の地割れなど：61件 ○農道のひび割れ、段差：29件 ○水路の破損：水路35件 パイプライン28件 ○揚水機場の取水樋管破損など：3件	○農地については経過観察(土地改良区対応) ○農道の仮復旧：2件 ○水路通水可、パイプライン対応済 給水可
若葉地域	1	4	11	16	○農地畦畔の一部損傷：1件 ○農道の隆起、ひび割れ：4件 ○水路の一部破損：11件	○農地は農耕に支障無(軽微な損傷) ○農道は市道やNTT用地のため対応不要 ○水路構造物に損傷軽微、通水可
画図地域	0	7	3	10	○農道のひび割れ、破損：7件 ○排水路の破損：3件	○農道6件を復旧済 ○水路構造物に損傷軽微、通水可
寺迫地域	0	1	5	6	○農道舗装版(Co.)の破損：1件 ○水路へ落石や一部土砂流入：3件 ○揚水ポンプの破損など：2件	○農道は通行可 ○水路構造物に損傷軽微、通水可
富合地域	20 (前回+17)	3 (前回+1)	204 (前回+2)	227 (前回+20)	○農地のひび割れ等：20箇所 ○農道の破損：市管理3件 ○水路の破損：市管理50件 土地改良区154件	○農道1件については、通行止め ○その他については、事業にて復旧予定
城南地域	25 (前回+23)	7	145 (前回+2)	177 (前回+25)	○農地のひび割れ等：25箇所 ○農道の破損：市管理4件 土地改良区3件 ○水路の破損：市管理16件 土地改良区123件 ○ため池の破損：6件	○農道1件については、応急復旧済み ○その他については事業にて復旧予定
御幸地域	24 (前回+21)	2	2	28 (前回+21)	○農地のひび割れ等：24件 ○農道のひび割れ、噴砂等：2件 ○水路の破損：2件	○事業にて復旧予定
河内地域	29 (前回+23)	4 (前回▲1)	1	34 (前回+22)	○農地(石積崩落)：29件 ○農道の破損：4件 ○水路の破損：1件	○落石については撤去済み、通行止め解除
松尾地域	38 (前回+29)	1	3 (前回+2)	42 (前回+31)	○農地(石積崩落)：38件 ○農道の破損：1件 ○水路の破損：3件	○事業にて復旧予定
小島地域	0	0	5 (前回+1)	5 (前回+1)	○水路の破損：5件	○事業にて復旧予定
飽田地域	0	4	11	15	○農道の破損：4件 ○水路の破損：11件	○農道については、注意喚起措置済み ○水路については事業にて復旧予定
天明地域	0 (前回▲1)	1	6	7 (前回▲1)	○農道の破損：1件 ○水路の破損：6件	○農道については、応急復旧済み
西南土地改良区 (松尾、小島、飽田、天明など)	0	10	51	61	○農道の破損：土地改良区10件 ○水路の破損：土地改良区51件	○軽微な損傷は多面組織で補修予定
合計	198 (前回+112)	73	513 (前回+7)	784 (前回+119)		

② 農業用排水機場について

調査状況	・ 7月29日に市内すべての農業用排水機場39箇所を調査 ・ 8月1日夜間の地震後、南区の農業用排水機場22箇所を調査(結果：異常なし)
被害状況	自動運転に必要な不可欠である水位計の8箇所で異常
対応状況	・ 8月5日までに8箇所すべての復旧が完了 ・ 8月7日までに39箇所すべての試運転が完了

③ 農畜産物等について(被害額：636千円)

調査状況	県、JAと連携し情報収集を実施
被害状況	・ 西区芳野地域、南区城南地域で梨が落下し、1haで被害 ・ 重油タンクの破損、転倒に起因する作物等への影響はなし
対応状況	国事業等を活用した支援を行う

④ 農業生産施設等について（被害額：686,512 千円）（写真②）

調査状況	県、JA と連携し情報収集を実施
被害状況	・ 畜舎の傾斜及び畜舎付帯設備の一部損壊 ・ 農業用倉庫、農業用ハウス及び付帯設備、農業用機械の破損 ・ 飽田、北部、河内地域で選果施設の機械等が破損 ・ 秋津、飽田、富合地域でカントリーエレベーター等が損壊
対応状況	国事業等を活用し、復旧に向けた支援を行う

⑤ 漁港、漁業施設等について（被害額：27,000 千円）（前回+2,000 千円）（写真③）

調査状況	・ 市が管理する 3 漁港を調査 ・ 海面 7 漁協、及び内水面 3 漁協等を調査 ・ 小島、川口の干潟漁場を調査（結果：影響なし）
被害状況	・ 漁港の舗装のひび割れ：2 箇所 ・ ホイストクレーンの傾き：2 箇所 ・ ノリ乾燥機の位置ずれ等による動作不良：3 1 箇所 ・ 漁船の転覆：1 隻 ・ 漁具倉庫の柱倒れ：1 件 ・ 航路標識灯の柱倒れ：3 本 ・ 錦鯉及び金魚の飼育施設の損壊、へい死 ・ 養鰻施設の損壊
対応状況	国事業等を活用し、復旧に向けた支援を行う

⑥ その他の施設等（被害額：11,477 千円）

調査状況	県と連携し、市場等の情報収集を実施
被害状況	熊本地方卸売市場（田崎市場）で壁面のひび割れ、水道管の破損等：1 件
対応状況	市場側と情報共有しながら、復旧に向け県とともに対応していく

2 被災者支援について

① 農漁業被害に関する相談窓口の設置

② リ災証明書（農水産業関係）の発行

▶ リ災証明願の受付件数：323件（前回+49件）

▶ リ災証明書の発行件数：265件（前回+73件）

	農業					水産業	合計	前回比
	中央区	東区	西区	南区	北区			
申請件数	0	10	22	253	7	31	323	+49
発行件数	0	10	15	211	7	22	265	+73
発行割合	—	100.0%	68.2%	83.4%	100%	71.0%	82.0%	

3 その他

▶ 城南町物産館「火の君マルシェ」については、停電等の影響により休館していたが、施設の安全が確認されたことから、8月1日より営業を再開した。

【令和8年熊本地震の被害状況写真のまとめ】

写真① 農道、農地の被害状況



排水路の破損（東区秋津）



用水管の漏水（東区秋津）



農道舗装板の破損（東区秋津）



農道舗装板の仮修繕（東区秋津）



水路護岸の破損（南区富合町）



水路の崩落（南区城南町）



ため池の堤体のヒビ割れ（南区城南町/新地ため池）



農道への落石（西区河内町）※8/4 撤去済



※県央広域本部からの提供写真

農業用ハウス内の地下水滲出（南区奥古閑町）

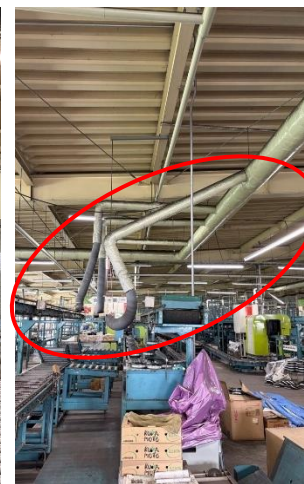


大豆圃場の地割れ（東区秋津）

写真② 農業生産施設等の被害状況



牛舎の傾斜（南区城南町）



※県央広域本部からの提供写真

野菜選果施設の損壊（南区会富町）

写真③ 漁港、漁業施設の被害状況



漁港の舗装のヒビ割れ（南区川口町）



ホイストクレーンが陸地側に傾斜（南区海路口町）

令和8年（2026年）9月4日15時半 時点

1 被害状況

熊本駅白川口駅前広場	・シエルターの柱4本に亀裂あり ・照明3基が不点灯 
熊本都市バス本山営業所	壁の剥離、電気の落下
熊本都市バス上熊本営業所	建物間のジョイント部に軽度な隙間発生
武蔵塚自転車駐車場	3F 壁面 軽度なひび割れ 長さ:1m程度 幅 :5mm程度
市営住宅	・断水 4 団地 ・地面が一部割れ水噴出 2 団地 ・停電 2 団地 ・一部水道管破断 1 団地 ・受水槽から水漏れ 1 団地 ・舗装面の隆起、ひび割れ等 9 団地 ・エキスパンジョイントの破損 2 団地
道路	①道路亀裂による通行不能 0 件 ※(県道熊本嘉島線 8/6 規制解除) ②建物倒壊による道路封鎖 0 件 ③事前通行規制(市道京町1丁目宮内第1号線ほか)4件 ※2件解除 ④新水前寺駅エレベータ故障(2基のうち1基)
河川	① 操作盤転倒(間島団地排水機場) 1件 ② 場内クラックあり(小島中須排水機場)1件 ③ 排水ポンプの動作不良(2台のうち1台)(八分字調整池) 1 件
公園	① 園路等の亀裂(水前寺江津湖公園ほか) 8公園 ② 建物の破損(坪井川緑地ほか) 4公園 ③ 石碑等の破損(武蔵塚公園ほか) 3公園 ④ 倒木(和泉貢緑地) 1公園
学校樹木	・倒木(若葉小学校) 1本

2 対応状況

花畑広場	帰宅困難者支援 7月30日17時閉鎖 熊本城ホールシビックホール及びエントランスロビーにて190名受け入れ、190名退所(内外国人 59 名) 水・食料(7/28夜~7/30 昼まで計6回)・毛布を配布済
熊本駅白川口駅前広場	・交通規制により安全については確保済 ・不点灯照明3基の修繕完了(8/1)
熊本都市バス本山営業所 熊本都市バス上熊本営業所	現場で安全確認済
武蔵塚自転車駐車場	壁面付近の安全対策済

市営住宅	水道管破損等については応急処置完了
道路	通行止め
公園	カラーコーン設置等
学校樹木	撤去済み

3 今後の対応

熊本駅白川口駅前広場	シェルターの柱について点検済(7月29日、30日)。 応急復旧済(8月7日)。  本復旧について、調査・設計継続中。
熊本都市バス本山営業所 熊本都市バス上熊本営業所	修繕予定
武蔵塚自転車駐車場	ひび割れ部分を補修予定
市営住宅	詳細調査のうえ、本復旧が必要なものは順次対応予定
道路	①8/6 規制解除、本復旧は国が対応予定 ②8/4 規制解除 ③熊本城 8/4 新町方面から三の丸駐車場間 規制解除 8/5 16:30 片側交互通行に規制変更 地権者等との協議後に対応 ④8月4日不良ワイヤー部品取替復旧完了
河川	①7月30日仮復旧完了 ②8月3日補修完了 ③7月30日復旧完了
公園	8月5日 応急対応済み。修繕予定。
学校樹木	7月30日対応済み。

4 その他

■現在の対応状況

項目名	対応状況
応急危険度判定	2次災害防止のための制度に基づく判定については8月11日に終了。 判定実施棟数 2,253 棟(危険117, 要注意347, 判定済 1,789) ※屋根瓦等の落下危険物、ブロック塀等の転倒危険物を除く 但し、今後も引き続き個別相談には対応していく。
被災宅地危険度判定	2次災害防止のための制度に基づく判定については8月11日に終了。 但し、今後も引き続き個別相談には対応していく。

大規模盛土	7/29に大規模盛土造成地(対策施設)9箇所(異常なし) 8/1に大規模盛土造成地91箇所(軽微な変状1箇所)の現地調査完了(応急対策依頼済み)
老朽空き家パトロール	市が把握している老朽空き家(管理不全状態で周囲に影響を与える可能性がある状態)についてパトロール完了(道路等への影響がある6件の空き家は対応済み)
道路パトロール及び応急対応	緊急輸送道路完了(異常なし ※8/6 19:49 震度4発生後、西区・南区、西環状道路パトロール実施) 生活道路及び通報箇所のパトロール実施中 災害協定に基づき、(一社)熊本都市建設業協会に南区管内の応急対応実施中
橋梁点検	災害協定に基づき、船場橋・大甲橋については、(一社)建設コンサルタンツ協会に依頼し、緊急点検完了(異常なし) 緊急輸送道路等の橋梁・トンネル点検については、(一社)プレストレスト・コンクリート協会及び(一社)熊本県測量設計コンサルタンツ協会にて点検完了。(橋梁237橋、トンネル3施設を点検。損傷のあった橋梁45橋、うち災害査定を検討している橋梁7橋)車両通行に支障なし。 補修を要する橋梁については詳細点検完了。
排水機場	都市建設局管理の全排水機場について点検完了
市有建築物の被害対応	① 発災後、避難所などの被害部分の応急対応実施(27件対応済) ②-1 7月30日より被害を受けた市有建築物について調査実施 ②-2 8月1日より、再開検討中の施設のうち施設所管課の要望により、調査を実施 ②-1,-2について、128施設の調査を実施した。(8/25調査完了)
ブロック塀	市が把握している安全性の確認が必要なブロック塀(所有者未対応99件分)について現地調査を実施。 地震による影響4件(民有地側に一部倒壊2件、ブロック材一部剥落2件)いずれも通行上支障なし。

■被災者支援

○住家の緊急の修理(被害の拡大の防止)

修理対象例 雨漏り又は雨漏りのおそれがある住家屋根へのブルーシート等の展張
住宅の外壁や窓硝子へのベニヤ板等による簡易補修による風雨の浸入の防御
アパートやマンション等の外壁材(タイルやモルタル等)落下防止ネットの展張

限度額 1世帯あたり 56,400円以内

申込期限 令和8年9月30日まで

○被災した住宅の応急修理

対象範囲 屋根等の基本部分、床や壁、ドア等の開口部、上下水道等の配管・配線、トイレなど

大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合 →1世帯あたり 757,000円以内

準半壊の場合 →1世帯あたり 367,000円以内

申込期限 令和8年10月27日まで(※完了期限も同日)

※なお、令和9年(2027年)7月27日まで延長する方向で、国(内閣府)と協議予定

○賃貸型応急住宅の供与

賃貸住宅・不動産関係団体より、供給可能戸数、家賃等の情報受領(7/29~8/1)

熊本県と同一の要件(家賃・供与期間等)で実施する方向で内閣府と最終調整完了

8/4(火)からHPにて制度の周知開始

8/5(水)から受付を開始するとともに順次入居中

○建設型応急住宅の供与

城南地区に40戸(城南(舞原)仮設団地 20 戸、城南(塚原)仮設団地 20 戸)
 富合地区に10戸(富合(平原)仮設団地 10 戸)を建設中
現在入居申込受付中(8/25(火)～9/4(金))

○市営住宅の一時提供

市営住宅59戸(うち南区方面15戸)(目的外使用許可(一時入居))
8/3(月)から市 HP 等で募集案内開始、8/6(木)から受付を開始するとともに順次入居中

○老朽空き家除却促進事業補助(最大40万円)

建築後一定期間を経過した老朽空き家(戸建の住宅)の除却工事費への補助
 ※所有者など個人を対象とし、除却工事後は敷地全体を更地にする必要あり

○老朽危険空家等除却促進事業補助(最大60万円)

倒壊の恐れのある危険な空家の除却工事費への補助
 ※所有者など個人を対象とし、除却工事後は敷地全体を更地にする必要あり

○開発許可申請等に係る手数料免除

○建築確認申請・完了検査申請手数料等の免除

■各公共交通モードの運行状況

〈9月4日9:00時点〉

【運行中】

・熊本市電、熊本電鉄電車、九州産交バス、産交バス、熊本都市バス、熊本電鉄バス、熊本バス、乗合タクシー
 AIデマンドタクシー(富合・城南地区は 9/1 運行開始)、チャリチャリ^{※1}、九商フェリー、熊本フェリー、熊本城
 周遊バス(しろめぐりん)

※1 発災直後よりチャリチャリ(ハーマックタイプ)を臨時で 50 台増車

【運行中(一部運休)】

・JR九州^{※1※2}

※1 新幹線は、熊本駅～新水俣駅間は運休中。2026 年 9 月 18 日(金)始発列車より運行再開予定。

※2 在来線は、宇土～八代駅間は運休中、2026 年 10 月中旬頃の運行再開を目指す。

熊本～宇土駅間は本数を減らして運行中。

通学利用のお客さまを優先とした、バス代行を運行

・宇土駅～松橋駅間:8/19(水)から実施(当面の間)

・宇土駅～小川駅間:8/19(水)から実施(当面の間)

・宇土駅～八代駅間:8/26(水)から実施(当面の間)

【バス(参考)】

・路線バスは、8/1 より通常運行。

・高速特急・快速バスは、9/1 より通常運行。

1 被害状況

【学校】

★被害が確認された学校

9 月 4 日 15 時 30 分時点 113 校

主な被害状況の詳細は別紙「11-1 【教育委員会】施設の主な被害への対応状況」に記載

★学校施設の応急危険度判定

○7 月 29 日から 8 月 3 日の期間で全 145 校を対象に応急危険度判定を実施。

対象棟	判定結果		職員体制
	危険	要注意	
1,580 棟	4 棟	108 棟	延べ 94 名 (他課応援 48 名)

※他課応援職員数は 7 月 28 日（11 名分）を含む。

※判定済 危険 4 棟（京陵中（特別教室棟）、下益城城南中（武道場）（体育館）、中島小（渡り廊下）

2 対応状況

○教育委員会所管の公共施設について

- ・ 金峰山自然の家 施設断水解消。7/29 より通常営業。
- ・ 博物館、市立図書館、植木図書館は 8/4（火）から再開。
- ・ とみあい図書館は 8/7（金）から、城南図書館は 8/8（土）から再開。
- ・ 塚原歴史民俗資料館は当面の間休館。
- ・ 児童育成クラブは 8/5（水）から全 80 クラブで再開
- ・ 教育相談室：8/3（月）から相談業務再開
- ・ 総合ビジネス専門学校：7/30（木）、31（金）臨時休校。→8/3（月）学校再開

≪ 参考（再開施設の入館者状況） ≫

施設	期間	入館者数	1 日平均	前年同月の 1 日平均
博物館	8/25（火）～ 8/31（月）	6,441 人	1,074 人/日	1,087 人/日
市立図書館	8/25（火）～ 8/31（月）	7,794 人	1,299 人/日	1,409 人/日
植木図書館	8/25（火）～ 8/31（月）	1,310 人	218 人/日	281 人/日
とみあい図書館	8/25（火）～ 8/31（月）	1,261 人	210 人/日	231 人/日
城南図書館	8/25（火）～ 8/31（月）	2,487 人	415 人/日	386 人/日

※毎週月曜日✕

○避難所として継続している学校の管理職の負担軽減を図るため、要請のあった学校へ教育委員会事務局の指導主事等を派遣（8 月 9 日～8 月 16 日、対象 6 校、対応職員延べ 24 人）

○こどもたちの心のケアについて

- ・こどもたちの心のケアや夏休み期間中のカウンセリング手続等について、連絡アプリ「すぐる」を用いて、8/7 に全保護者への周知を図った。
- ・学校閉庁日は、総合支援課で相談対応を行い、カウンセリングが必要な場合は教育相談室にて対応している。
- ・発災後 3 か月は、心身のストレス反応が表れやすく、適切な支援によって深刻化を予防できる重要な時期であると捉え、この期間の相談活動を充実させて、こどもたちの深刻なストレス障がいや不登校などへの移行の防止に努める。
- ・日本サッカー協会から被災地支援の一環として、アスリート派遣によるこどもたちの心のケア活動を南区の児童育成クラブ（18 ヶ所）に対して、8/17～27 のうち 6 日間実施する。

○児童生徒が学びを継続できるよう、被災状況や通学環境の詳細な把握と必要な支援を行う。

○他都市への応援

- ・熊本県からの依頼で 8/17～8/18 の 2 日間、県南施設の応急危険度判定に学校施設課職員を各日 2 名、派遣。8/18 で派遣終了。

3 今後の対応

○2 学期開始に向けた準備

- ・「2 学期開始に伴うチェック表」を 8/18 に各学校に対して作成依頼しており、2 学期開始に向けた施設等の安全確認の実施、遊具、防犯カメラ、飲料水の水質検査、児童生徒の被災状況や通学環境の把握を行う。→チェックの結果、全学校（園）において予定どおりの日程で 2 学期の開始が可能と判断。引き続き、通学困難な状況にある児童・生徒及び被災した教職員等について、個別に丁寧な対応を継続していく。

4 その他

○BCP に基づき、優先通常業務を実施。

○被災者支援について（9 月 3 日現在）

- | | | |
|----------------------------------|----------------|------|
| ・教科書及び学用品の支給（指導課・学務支援課） | 申請件数 | 46 件 |
| ・就学援助制度（学務支援課） | 相談・申請件数 | 0 件 |
| ・熊本市奨学生の募集（家計の急変等）（学務支援課） | 相談・申請件数 | 0 件 |
| ・熊本市奨学金貸付金の返還の猶予（学務支援課） | 相談・申請件数 | 0 件 |
| ・こどもたちの心のケア（総合支援課） | 相談件数 | 4 件 |
| ・公営の児童育成クラブの利用者負担金の減額（放課後児童育成課） | 相談・申請件数 | 0 件 |
| ・被災児童生徒の指定校変更・区域外就学許可（学務支援課） | 相談件数 10 件・申請件数 | 10 件 |
| ・熊本市へ避難された方の児童育成クラブの利用（放課後児童育成課） | 相談件数 1 件・申請件数 | 0 件 |
| ・未就学児を対象とした受け入れ（指導課・市立幼稚園） | 相談・申請件数 | 0 件 |

※8/28 から教科書及び学用品の支給対象品目に「制服」を追加

※令和 8 年熊本地震被災者支援メニューを更新に合わせて随時「すぐる」にて配信の追加

○避難者に対する炊き出し支援

- ・ 支援期間 8/1(土)～8/14(金)
- ・ 支援企業 シダックス大新東ヒューマンサービス(株) (給食調理業務受託業者)
- ・ 支援場所 アスパル富合 (8/1)、火の君文化センター (8/2～8/14)
- ・ 支援内容 提供食数 200 食程度/日 (夕食) ※8/6 から 150 食程度/日に変更

○東かがわ市教育委員会からの冷却シートの寄贈

- ・ 8/24 に東かがわ市の児童育成クラブを利用する児童からのメッセージが添えられた冷却シート 1,800 袋の寄贈を受けた。
- ・ 寄贈いただいた冷却シートは、8/26 と 8/27 に南区の児童育成クラブの利用児童に配付。

○学校聞き取りによる市立学校児童生徒の安否確認について

■児童生徒安否確認状況_2026.7.31 安否確認完了

単位：人

校種	児童生徒数	無事	負傷	調査中
1. 小学校	38,776	38,753	23	0
2. 中学校	19,389	19,382	7	0
3. 高等学校	1,390	1,388	2	0
4. 幼稚園	143	143	0	0
5. 特別支援学校	159	159	0	0
6. 専修学校	117	117	0	0
計	59,974	59,942	32	0

■負傷等の内訳

校種	軽症者	重症者	計
1. 小学校	22	1	23
2. 中学校	7	0	7
3. 高等学校	2	0	2
4. 幼稚園	0	0	0
5. 特別支援学校	0	0	0
6. 専修学校	0	0	0
計	31	1	32

※重症者は全治 1 か月以上の負傷者を計上

別紙 11-1 【教育委員会】施設の主な被害への対応状況

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 15 時 30 分 時点

★学校

施設名	被害箇所	被害内容等	対応状況
壺川小学校	給食室	場内・事務室のガラス割れ	対応中
城東小学校	校舎	一部の柱・壁にクラック有	現地確認の上、対応中
中島小学校	渡り廊下	傾き有	<u>上屋解体により安全確保済</u>
京陵中学校	31 棟(特別教室棟)	大規模なクラックあり	現地確認の上、対応中
	体育館	金物等落下	8/31 復旧完了
下益城城南中	体育館	金物落下	現地確認の上、対応中
必由館高校	校舎内	内壁に亀裂多数	現地確認の上、対応中
	外壁	クラック、タイル落下多数	現地確認の上、対応中
花陵中学校	校舎	廊下手洗い躯体埋設配管より漏水	8/28 復旧完了

※前回会議にて復旧報告まで済んだものは一覧から除外しています

★共同調理場

施設名	被害内容等	対応状況
富合 共同調理場	柱の損傷、外装の落下、ダクト付近天井のひび割れ、ルーフファンからの異音・振動、ボイラー室扉の不具合	現地確認の上、対応中
城西 共同調理場	柱の損傷、外装材、屋根材などの剥がれ、壁のひび割れ、地面陥没、壁の合板のずれ、調理場全体と地面との間に割れ	現地確認の上、対応中
井芹 共同調理場	柱の損傷、外装材の剥がれ、壁のひび割れ、床の地割れ（10 年前のものとは繋がり拡大）コンテナプールの壁破損、シャッター不具合	見積り中
その他	冷凍冷蔵庫や真空冷却機など調理機器への被害・・・計 11 施設	対応済み

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 11 時 00 分 時点

※下線部は前回からの変更箇所

1 災害発生状況（7 月 28 日 地震発生～）

(1) 区別発生状況

() 内は地震に起因する事案

	火 災 ※焼損程度等	救 助 ※内容	救 急
中央区	4(1) ※ぼや 1	8(4) ※ 建物閉 4 (EV 等)	1,490(21)
東 区	7(3) ※半焼 1、ぼや 1、その他 1	10(2) ※ 建物閉 2	1,168(19)
西 区	4(0)	4(1) ※ 建物閉 1	600(11)
南 区	5(2) ※半焼 2	7(2) ※ 建物閉 2	876(38)
北 区	7(0)	2(0)	829(3)
合 計	27 (6) ※半焼 3、ぼや 2、その他 1	31 (9)	4,963(92)

(2) 人的被害（地震関連）の概要

・重症者 : 4 名 ・中等症者 : 59 名 ・軽症者 : 12 名

(3) 熊本地震関連の避難所、車中泊及び熱中症の救急搬送状況一覧

単位：名

搬送人員					備考
	合計	重症	中等症	軽症	
避難所	15	0	13	2	地震で負傷後に避難所で悪化、避難所での転倒負傷、気分不良、下肢痙攣など。
車中泊	3	0	2	1	中等症：70 代男、60 代女 軽症：60 代女
熱中症	8	1	3	4	重症：50 代男 中等症：80 代女、70 代男、50 代男 軽症：70 代男、60 代女、10 代男、10 代女

2 対応状況

(1) 消防局の体制

通常体制により対応している。

(2) 八代広域消防本部への応援活動

○県内応援隊

- ・8 月 19 日 10 時全隊引揚げ（消防の応援部隊による被災地での活動は全て終了）。
- ・被災地域の一部において断水が続いていることから、火災等に備え、本市消防隊の即応体制を確保している。

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 13 時 00 分時点

1 被害状況

- ・負傷者なし
- ・施設（車両やレール等）の被害なし
- ・大江局舎における局会議室壁面の変形、執務室天井・壁面の破損、トイレの便器損傷、エレベータ停止（8/1 復旧）
- ・上熊本車庫における執務室壁面の破損、自動ドアの不具合
- ・熊本駅前交番前の電車信号における進行信号の不具合：7/29 対応完了
- ・上熊本車両工場における内壁ボード脱落、鉄骨柱耐火ボード破損・脱落、敷地内一部地盤沈下
- ・上熊本車両工場内ピット入口レールの一部に変位あり（現在のところ基準値内であり通行可）

2 対応状況

日付	時刻	対応状況
7 月 28 日	16:27	地震発生
	16:40	交通局総務課 安否確認済
	17:01	交通局運行管理課（営業所除く） 安否確認済
	18:30	交通局営業所 安否確認済
	18:51	施設安全確認済（上熊本車両基地除く）
	20:15	施設安全確認済（上熊本車両基地）
	22:20	全車両入庫完了
7 月 29 日	5:50	始発より全線で運行を開始
	12:09	日本郵政前カーブにおけるレールの一部損傷のため区間運休
	13:30	補修が完了し安全性が確認されたため区間運休解除
	22:19	西区震度 4 の速報を受け注意運行を実施
	22:30	市内震度 3 以下の続報を受けて注意運行を解除
8 月 6 日	19:49	西区震度 4 を受け全車両停車
	19:52	注意運行にて運行再開
	20:05	異常がないことを確認し、注意運行を解除

3 今後の対応

①所管施設及びイベントの対応方針

特になし

②所管業務の対応方針（BCP）

〔7 月 28 日〕全線運休

〔7 月 29 日〕全線運行再開（地震の発生状況等により随時判断）

- ・始発より全線で通常どおり運行を開始
- ・なお、始発便は安全確保のため通常より速度を落として運行
- ・利用者には、時間に余裕をもってお越しいただくよう公式 X で事前に周知

※今後、震度 5 強以上の強い揺れが発生した場合は、安全確認のため運行を見合わせる場合あり

③被災者支援について

特になし

4 その他

- ・災害ボランティア輸送支援（運賃無料の取扱い）

市災害ボランティアセンターで登録を行った方を対象とした優待乗車証の配布を 8 月 4 日より開始

- ・宿泊税を活用した手荷物配送と市電 2 4 時間乗車券をセットにしたサービスを 8 月 5 日より開始
- ・災害支援自治体職員 優待乗車証（運賃無料の取扱い）

熊本市に派遣された自治体職員を対象とした優待乗車証の配布を 8 月 6 日より開始

- ・一日乗車券等の払戻手数料減免

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 13 時 00 分 時点

※前回からの変更点は下線

【水道】**○現状**

- ・濁水は8月3日(月)16:00、断水は同日 19:30 に市内全域で解消
- ・宅内配管破断による漏水に関する相談窓口案内チラシを周知し、相談には個別に対応
- ・応急給水所は8月5日(水)限りで閉鎖(火の君文化センターに臨時給水栓を仮設)
- ・水運用に支障はないものの、施設の被害は一定程度生じている

○今後の対応

- ・日水協などの関係機関と連携し、応急給水及び応急復旧にかかる県南(八代市)の支援に注力
- ・市内の被災施設についても、順次復旧作業を進める

【下水道】**○現状**

- ・被害は規模の大小を問わず生じているが、管路については比較的軽微であること、施設(浄化センター等)については全体の運用で調整しており、市民生活への影響は生じていない
- (管路)
 - ・総延長 2,836 kmの1次調査(マンホール内の目視)により滞水が確認された1.6kmについて、2次調査(カメラ調査)を実施し、8月10日(月)に完了(8月28日(金)までに調査結果とりまとめ)
- (浄化センター、中継ポンプ場)
 - ・東部浄化センターの1系列で比較的大きな被害があったが、残る2系列で運用可能なため、復旧工事完了まで運転を停止。また、同センター汚泥消化タンクで汚泥輸送管の破損、漏水を確認
 - ・その他の施設の被害は、通常の水処理を継続しつつ復旧作業中

○今後の対応

- (管路)
 - ・調査結果の分析を行い、異常確認の場合は対策を実施
- (浄化センター、中継ポンプ場)
 - ・被害の大きい東部浄化センター(1系列及び汚泥消化タンク)について復旧工事を予定
 - ・その他の施設は復旧作業を継続

【工業用水道】**○現状**

- ・導水管漏水の応急復旧工事を完了、水量・水質ともに異常なく安定供給中(企業から特に苦情なし)
- ・受水企業全10社が操業中(順次操業拡大)

○今後の対応

- ・操業拡大に伴う給水状況の変化を注視

【被災者支援】

- ・住家が準半壊以上の被害を受けた方の水道料金及び下水道使用料の2か月分を減免

【八代市への支援】

○水道

(応急復旧)

・8月 31 日に支援終了

■支援実績

・上下水道局延べ 352 人派遣

・熊本市管工事協同組合延べ 737 人従事

・163 件の漏水修理を実施

(応急給水)

・別紙のとおり

○下水道

・8月 28 日に管路調査完了(八代市長への完了報告を実施)

■支援実績

・上下水道局延べ 246 人派遣

・管内カメラ調査(二次調査)延長 35.2km

・引き続き、災害査定に係る支援を継続

【水道】八代市への応急給水支援の状況報告

【令和8年(2026年)9月4日】

【現状】

- 個人井戸利用世帯の多い八代市では、引き続き水の確保が課題であるため、国、県、日本水道協会が連携し、応急給水を支援
- 特に給水区域外(球磨川・前川南側)では、9月から新たな給水ポイントを17か所設置し、よりきめ細やかな応急給水を実施
- 給水区域(球磨川・前川北側)においても、井戸の被害により水を利用できない世帯が残ることから応急給水を継続

【今後の対応】

- 給水区域外については、必要な応急給水を継続
- 給水区域については、給水車での運用から順次、仮設給水栓への切り替えなどを行い給水を実施
- 八代市による自立的な応急給水体制に移行することを前提に、9月末まで支援を継続

1 本市の支援

- 八代市の応急給水支援において、これまで幹事都市を務めてきた広島市から業務を引き継ぎ、給水車の配車や関係機関との連絡調整など、活動全体のマネジメントを担う

<派遣人数>

	8月29日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日
派遣人数	4	6	4	4	4	4	7
延べ人数	4	10	14	18	22	26	33

← 広島市から引継ぎ → 第1陣(4名、9月1日～5日)、第2陣(3名、9月5日～)

<活動状況>



日水協(応援自治体)・国交省との打合せ



活動拠点(八代市役所3階)の状況

2 支援体制

- マネジメント
幹事都市(リーダー) 熊本市(4名)
応援都市(副リーダー) 大分市(3名)、宮崎市(2名)
- 実働(給水車)
日水協15台(応援自治体(全て九州内自治体))、国交省8台

3 給水ポイント

- 35か所(給水区域12(うち仮設給水栓設置10)、区域外23)
- 仮設給水栓が設置されていない25か所において、給水車による仮設タンクへの給水、直接給水を実施



仮設給水栓



仮設タンク

令和8年（2026年）9月4日12時 時点

1 被害状況

1. 入院患者や職員の被害：熊本市民病院、植木病院、芳野診療所ともになし

2. 施設の被害

(1) 熊本市民病院

①病院棟・立体駐車場渡り廊下一部損壊



②正面玄関前縁石破損



(2) 植木病院：事務室エアコンドレン管からの水漏れなどの軽微な被害あり

(3) 芳野診療所：被害なし

2 対応状況

1. 熊本市民病院

(1)被災した救急患者の受入 （(2)を除く）

・7月28日18時26分 トリアージブース設置 （7月29日7時に閉鎖）

・救急患者受入状況 ： 総計79名

重症：0名、中等症：20名、軽症：59名 （総務省消防庁の基準による）

(2)被災した医療機関からの入院患者等の受入

・熊本総合病院：11名、熊本労災病院：3名、八代北部地域医療センター：6名

宇城総合病院：1名、熊本南病院：8名

(3)熊本労災病院へ DMAT 職員3名を派遣（7月28日～7月30日）



イエローゾーンでの救急患者対応



ヘリ搬送による熊本総合病院の患者受入

2. 植木病院、芳野診療所：特になし

3 今後の対応

- ・被災した医療機関からの入院患者の受入等、状況に応じた対応を継続

4 その他

- ・所管業務の対応方針（BCP）

熊本市民病院、植木病院、芳野診療所ともに 7 月 29 日から通常診療を実施

- ・乳児の沐浴支援：8 月 5 日～

対象：地震の影響によりご自宅で乳児の沐浴を行うことが困難な方

場所：産婦人科外来（助産師外来）

料金：無料

利用方法：事前の電話予約制 096-365-1726

受付時間：9 時から 16 時まで

令和8年（2026年）9月4日 12時00分 時点

1 被害状況及び対応状況

- ・所管施設（中央・大江・五福公民館、土木センター、コミセン）に大きな被害なし。
- ・道路等の被害状況（交通規制を伴わないもの）については、別添1・位置図のとおり

2 中央区の取組状況

①所管施設及びイベントの対応方針（再開した施設）

- 白川公園茶室 8月6日再開
- 五福公民館、中央公民館、五福小学校プール一般開放 8月11日再開
- 大江公民館 8月25日再開

②所管業務の対応方針

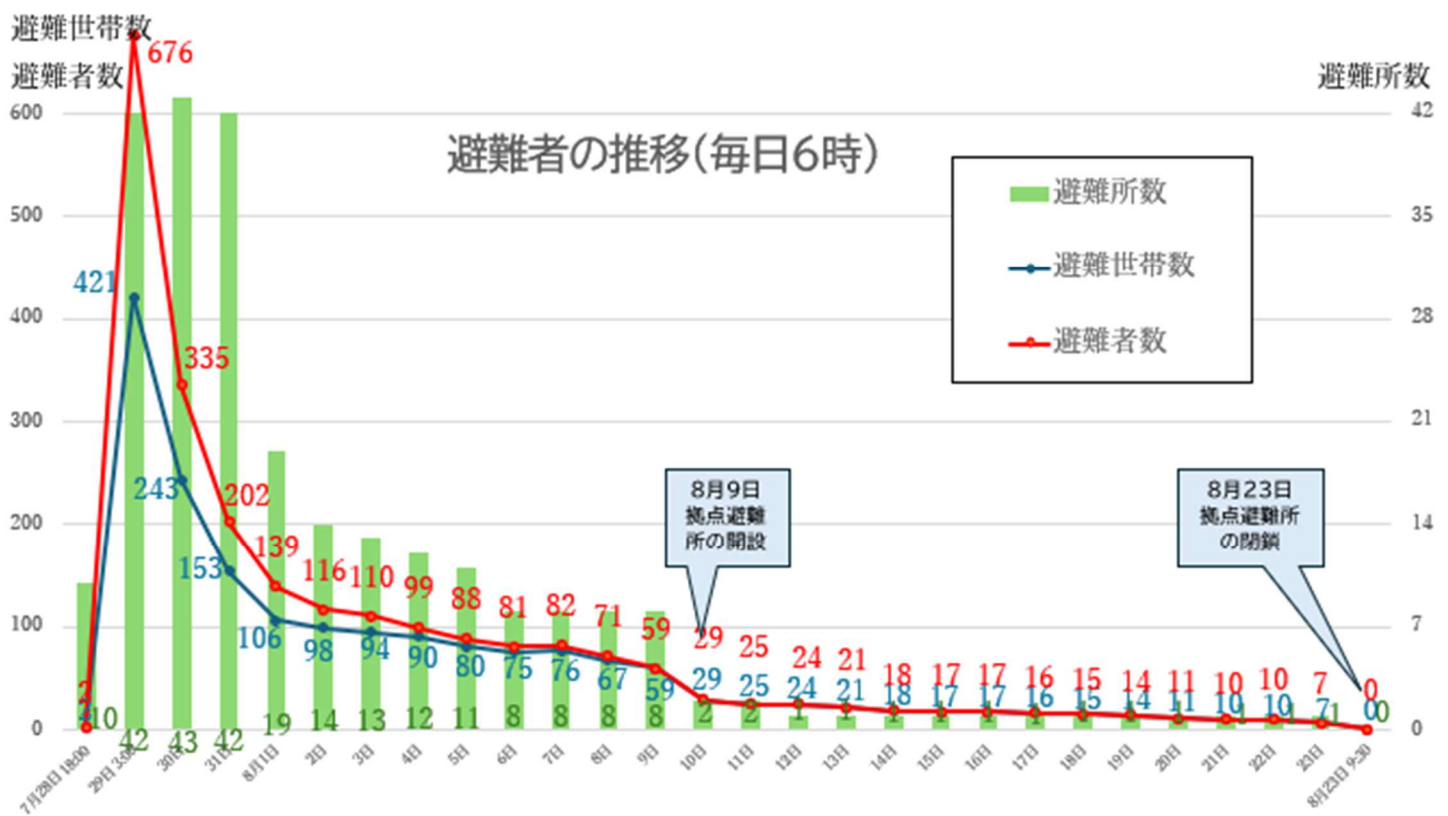
- ・災害対応業務を最優先。通常業務はBCPに基づき、窓口数及び対応職員数を減らして柔軟に対応中。
- ・中央区保健こども課で育児相談を再開（8月9日）。

③避難所の状況

- 7月28日（火）
避難所開設 42か所
- 7月29日（水）
午前3時 避難者数最大 421世帯 676人
- 8月 9日（日）
午後6時 2か所（大江公民館、中央公民館）
避難者数 29世帯 29人
- 8月11日（火）
中央公民館閉鎖 避難者数 24世帯、24人
- 8月23日（日）
午前9時30分 拠点避難所閉鎖

（避難所運営応援職員）

- 静岡市からの応援職員10人を配置（8月3日～7日）
- 埼玉県からの応援職員10人を配置（8月4日～8日）
- 3人を配置（8月9日～23日）
- 京都市からの応援職員 4人を配置（8月4日～9日）



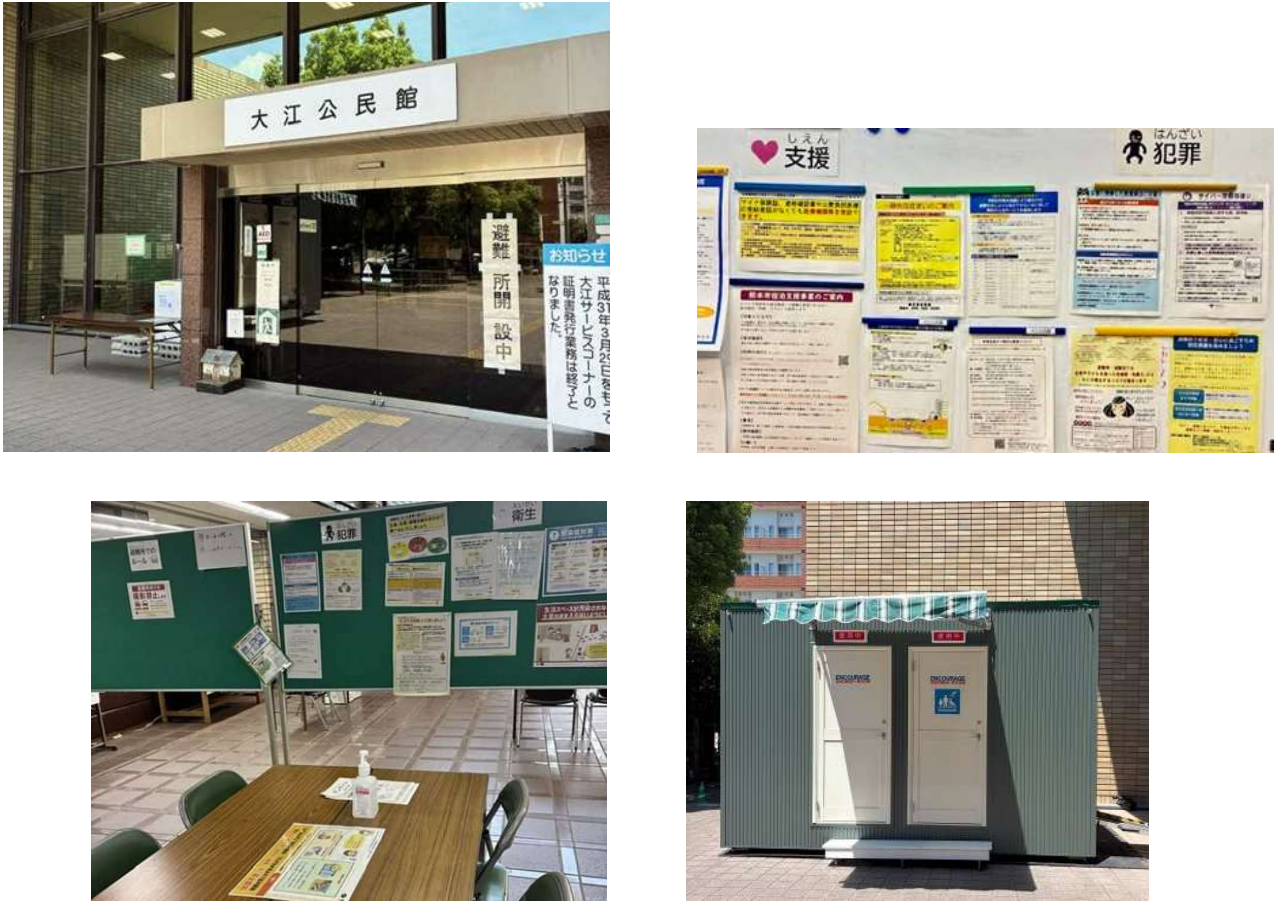
④中央区拠点避難所

- (8月9日)
午後6時、大江公民館を中央区の拠点避難所として開設。 避難者数：28世帯、28人
内閣府の避難所運営ガイドライン（令和4年4月改訂）を踏まえ、避難所の環境を整備。
夕食に温かい食事を提供。（大江校区社会福祉協議会による炊き出しが実施された。）
- (8月10日)
中央区保健こども課保健師による衛生環境アセスメントを実施
保健師助言に沿った環境整備を実施済み。（血圧計設置、トイレ衛生、更衣室に使用中とわかる札設置、等）
- (8月23日)
午前9時30分 0世帯、0人となり
拠点避難所を閉鎖。
退所された方の生活再建が進むよう、引き続きフォローアップを実施中。
- (避難所運営応援職員)

埼玉県からの応援職員10人のうち3人を
中央区拠点避難所に配置（8月9日～23日）

日付	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/23
	18:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	9:30
世帯数	28	28	24	24	21	18	17	17	16	15	14	11	10	10	7	0
人数	28	28	24	24	21	18	17	17	16	15	14	11	10	10	7	0

※ 大江公民館拠点避難所(当時)の様子



⑤避難者の生活再建に向けた支援

(7月29日)

- ・保健師が避難所ごとにヒアリングを実施。避難者の困りごとを、区の担当者間で共有。

(7月30日)

- ・避難所に滞在する避難者を対象としたアンケート調査を実施。

(8月2日)

- ・避難所ごとに衛生環境のヒアリングを実施。
衛生環境、食事・飲料水の提供、居住環境、運営体制等について、適切な状況にあることを確認済み。

(8月4日～8日)

- ・保健師、地域担当職員の二人一組で各避難所を巡回し、避難者の被災状況等について丁寧な聞きとりを実施。り災証明書発行窓口の案内や、災害ボランティア、宿泊支援の申し込みを支援するなど、避難者の生活再建につながる支援を提案。
- ・アンケートの分析結果をもとに、避難者一人ひとりの意向に寄り添った支援策を提案。

(8月9日～)

- ・避難所担当職員、まちづくりセンター、福祉課、保護課、保健子ども課、総務企画課等で連携し、避難者の生活再建に向けた支援策を提案。
- ・保健師チームは、在宅避難者を対象とした健康観察を実施しながら、中央区役所内の関係部署及び関係局と情報を共有し、生活再建に向けた支援案内に繋げている。

⑥保健師等専門職の巡回

(7月28日 22:45)

- ・開設中の避難所に事前電話連絡を行い、要支援者の報告があった8か所を7班で巡回。
緊急対応が必要な方はいなかった

(7月29日)

- ・6班で中央区内の38避難所を巡回。要支援者への架電(125件)を実施。
- ・専門職(管理栄養士、歯科衛生士)による避難所巡回開始。
栄養士巡回⇒避難所の食品の管理状況、避難者の栄養状況等を確認し、個別指導を実施。
歯科巡回⇒口腔衛生の状況を確認し、個別指導を実施。(水道があるため歯磨き等はできている。)
- ・福祉避難所へのトリアージ5件

(7月30日～)

- ・保健師チーム 1～3班体制で中央区内の避難所を巡回。(毎日)
- ・保健師チーム(他都市)
 - 8/2～京都市チームが、中央区の避難所を巡回。(毎日)
 - 8/4～京都市、静岡市、広島市チームが、中央区の避難所を巡回。(毎日)
 - 8/6～京都市、静岡市、札幌市チームが、中央区の避難所を巡回。(毎日)
 - 8/7～京都市、静岡市チームが、中央区の避難所を巡回。(毎日)
 - 8/13～京都市チームが中央区の避難所を巡回(毎日) 16日で応援終了
- ・栄養士巡回 定期的に中央区内の避難所を巡回(7/31、8/3、4、5、10、13)
- ・歯科巡回 定期的に中央区内の避難所を巡回(7/31、8/3、4、5、10、13)

(8月5日～)

- ・中央区、他都市応援保健師チームが、宿泊支援事業利用者の宿泊先を巡回し健康観察を実施。(毎日)
8/8、9、11、12、13、16、17、18、19、20、22、23、24、25は架電による健康観察を実施。
(8/17から中央区保健師チームで対応)

(8月6日)

- ・在宅避難(断水)となっている住民に対し、保健師(市・広島)が訪問を実施し、宿泊支援事業の利用をあっせん。

(8月28日～)

- ・宿泊支援事業利用者への健康観察については委託で対応、生活支援等必要な方については継続して保健師による支援を継続。(8/31、9/1、2、3は中央区保健師対応実施)

(その他)

- ・保健師による避難所の衛生環境アセスメントを、適宜実施し、避難所の環境改善を実施。

⑦在宅避難等への対応

- ・平常時に把握している要配慮者世帯への対応(保健こども課)

7月28日の被災直後～8月7日まで

電話等による安否確認及び生活状況の把握等を実施。(8/7時点で327世帯554人 ※人数は延べ人数)。

- ・避難所退所者への対応

避難所における要配慮者については退所後も継続して健康観察等を実施。(保護課、保健こども課)

- ・平時から連携する自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等の関係機関及び地域団体へ地域の被害状況や要配慮者に関する情報収集。(まちづくりセンター、保健こども課)

【例】断水中にもかかわらず在宅避難を続ける要配慮者の情報が提供され、対応済み。

【例】エレベーターが故障した15階建てマンションの管理組合へヒアリング。高齢者2件対応済み。

- ・高齢者、障がい者への対応

高齢者支援センターささえりあ及び障がい者相談支援センターにおいて平常時から支援している高齢者・障がい者等への電話や訪問による安否確認。(福祉課)

⑧まちづくりセンター地域担当職員の活動

- ・保健こども課の保健師と一緒に校区を巡回(7月29日～)。
- ・校区自治協会長等から、地域の被害状況のヒアリングや地域の巡回を実施。
- ・保健こども課の保健師と一緒に拠点避難所化に向けた避難者の意向調査を実施(8月4日～8月8日)。
- ・拠点避難所への避難者に対し、生活再建に向けたヒアリングや支援を実施。(8月9日～8月23日)

⑨保護課の対応

- ・保護受給者の安否確認等を実施。(7月29日～8月6日)

⑩被災者支援

- ・地震被害を受けたごみの処理手数料の減免(7月29日から受付)…1件

・住民票の写し(交付手数料の免除)…1件

・後期高齢者医療保険料の減免…1件

・国民年金保険料の免除…2件

・マイナンバーカード等の再交付手数料の免除…2件

- ・り災証明(7月30日から受付)

<り災証明の問合せ・申請対応状況(7月30日～9月3日)>

電話相談 … 1,163 件

窓口対応 … 1,742 件 (申請・二次調査依頼: 1,426 件 / 相談その他: 316 件)

即日交付処理 … 990 件 (窓口即日交付: 738 件 / オンライン即日交付: 252 件)

<休日の臨時窓口開設>

り災証明の窓口を開設

8月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・11日(火・祝)・15日(土)・16日(日)

<休日臨時窓口での対応状況>

8月 1日(土) 9時～16時	対応件数：14件
2日(日) 9時～16時	対応件数：16件
8日(土) 9時～16時	対応件数：22件
9日(日) 9時～16時	対応件数：22件
11日(火) 9時～16時	対応件数：39件
15日(土) 9時～16時	対応件数：16件
16日(日) 9時～16時	対応件数：21件

(り災証明応援職員)

静岡市からの応援職員	4人を配置(8月3日～7日)
横浜市からの応援職員	5人を配置(8月8日～9日)
札幌市からの応援職員	6人を配置(8月10日～14日)
静岡市からの応援職員	4人を配置(8月12日)
東京都からの応援職員	2人を配置(8月14日～18日)
札幌市からの応援職員	2人を配置(8月15日～21日)
札幌市からの応援職員	4人を配置(8月17日～28日)
群馬県からの応援職員	2名を配置(8月25日～31日)
山梨県からの応援職員	6名を配置(8月30日～31日)
山梨県からの応援職員	3名を配置(9月1日～)





①道路照明 (デザイン灯)

- ・ 中心市街地周辺、熊本高森線 (電車通り、県庁通り) の点検を終え、異常ないことを確認済

②橋梁

- ・ 龍神橋において伸縮装置周辺の地覆コンクリートのひび割れ (通行に支障なし)
- ・ 子飼橋において伸縮装置周辺の地覆カバー破損 (通行に支障なし)
- ・ 坪井川にかかる春日橋、桜橋において歩道部の部分的な破損等 (通行に支障なし)
- ・ その他の中央区管内の白川、坪井川、井芹川にかかる橋梁、跨線橋、跨道橋の点検を終え、異常ないことを確認済

③トンネル、大型カルバート

- ・ 段山トンネル、子飼橋アンダーパスカルバートの点検を終え、異常ないことを確認済

④歩道橋

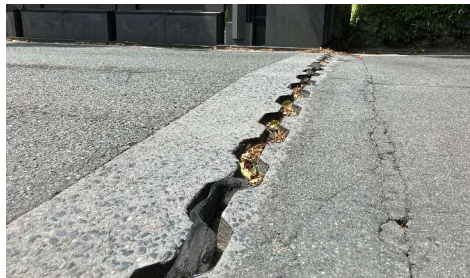
- ・ 中央区管内の12か所の歩道橋の点検を終え、異常ないことを確認

⑤水路関係

- ・ 藻器堀川、天明新川、旧天明新川、坪井川の護岸の点検を終え、異常ないことを確認済
- ・ 井芹都市下水路に落下した文化財課所管の石橋の部材は撤去完了
- ・ 大井手川は護岸のひび割れを1か所確認→土木センターで対応予定



桜橋 (伸縮装置の遊間異状)



補修に向けて関係機関と調整中

龍神橋



補修に向けて関係機関と調整中

春日橋 (歩道ブロックのせり上がり等)



補修に向けて関係機関と調整中

井芹都市下水路



水路に落下した石橋石材の撤去完了

大井手川護岸ひび割れ



補修に向けて調整中

タイル舗装の割れ等



応急措置完了。本復旧に向けた対応を調整中



令和8年(2026年)9月4日9時 時点

1 被害状況及び対応状況

【被害総括】 105 件(うち対応済 100 件)

(1)道路被害関係	52件(うち対応済	51 件)
(2)公園被害関係	3件(うち対応済	2 件)
(3)河川、水路、調整池	2件(うち対応済	1 件)
(4)民有地による道路への支障案件	33件(うち対応済	31 件)
(5)電柱及び水道管等による道路への支障案件	15件(うち対応済	15 件)
(6)建築指導課から提供の危険ブロックリスト(16 件)		
➡ 現場確認済み 16 件(損傷なし・規制不要)		

【対応中案件】

- ・秋津町秋田の西無田橋の橋梁支承の損傷：8/26・27 に詳細調査を実施
- ・沼山津4丁目の倒壊しそうな住宅：空き家対策課へ連絡済(7/29)
- ・画図町大字下無田の倒壊しそうな倉庫(1件)：カラーコーンで養生済(8/8)
- ・小楠公園の石垣のはらみ：カラーコーンで養生(7/30)。後日補修予定
- ・沼山津 3 丁目の石積み水路破損：現地確認済(8/10)、後日補修予定
- ・託麻まちづくりセンターホール天井一部のはげ落ち
→8/17 に点検を行い、安全が確認されたため、使用開始。今後補修予定。

2 区の取り組み状況について

●避難所運営について

・他都市からの派遣

熊本県小国町 1名(7/31)

和歌山県海南市 14名(7/31～8/13)

札幌市 4名(8/1～8/4)

山梨県 52名(8/1～8/29)

- ・7/28 に 33 避難所を開設、8/10 までに32避難所を閉鎖
- ・8/1 夕食から弁当を提供
備蓄用飲料水と備蓄食料は提供中・熱中症対策及び感染症予防対策実施
- ・8/9 に秋津まちづくりセンターを東区の拠点避難所として開設
- ・内閣府の避難所運営ガイドライン(令和4年4月改訂)を踏まえ、避難所の環境を整える。
- ・避難所の拠点化に伴い、個別カルテに基づく関係課によるケース会議を実施

東区での生活再建支援チームによる個別支援・生活再建支援を行った。

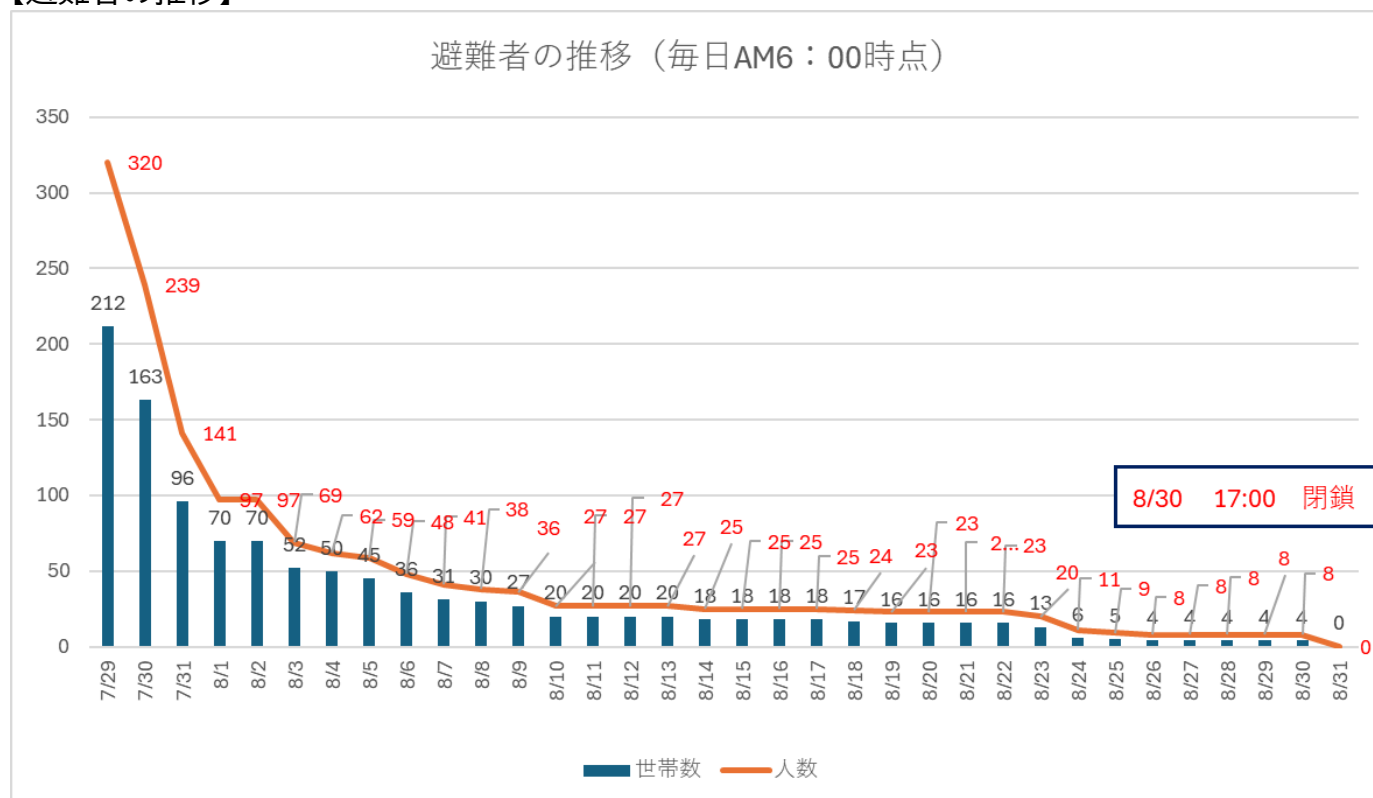
・8/20 に TEAM 熊本による炊き出しを実施

・避難者状況 0 世帯(前回比▲4) 0人(前回比▲8)(9/4AM6:00 現在)

・8/30(日)17:00 をもって拠点避難所(秋津まちづくりセンター)を閉鎖

今後もケース会議を開催しながら、生活再建に必要な手続き等一人ひとりに寄り添いながら支援を継続していく。

【避難者の推移】



●幼児健診において「こころとからだの相談アンケート」を実施。支援が必要な児へのフォローを行う。

●施設再開状況

・東部まちづくりセンター 8/11～再開

・託麻まちづくりセンター 8/11～一部再開(ホール及び図書室のみ 8/18～)

・秋津まちづくりセンター 9/1～再開(図書室は安全確認のため返却・予約本の受け渡しのみ)

●保健師の活動

- ・北九州市・堺市・名古屋市からの応援職員を受入れ巡回(8/8 活動終了)
- ・自治会との連携
- ・在宅の要配慮者へ電話及び訪問のフォローを実施・在宅用配慮者把握等事業(南区ローラー作戦)へ東区1チーム活動(8/10～8/16)
- ・秋津まちづくりセンター(拠点避難所)を保健師チーム2名が巡回(～8/29)
- ・避難所において健康状態の確認及び衛生面・エコミークラス症候群等の健康被害予防、こころのケア(～8/29)等を実施。
- ・健康まちづくり推進員が避難所において朝のラジオ体操後にストレッチ、口腔体操等を実施。体操後は避難者と交流(8/17～8/23)
- ・避難生活長期化に伴う健康課題について個別に対応(～8/29)
- ・避難所退所後の要フォロー者への支援
- ・宿泊支援事業のホテル避難所健康観察は委託開始(必要時には電話・訪問対応)

保健師の対応件数

日付	避難所巡回		宿泊支援事業		校区保健師が把握している要配慮者への支援
	対応件数	要配慮者(再)	対応者数	世帯数	
8/27	7	6	16	6	10
8/28	5	4	0	0	6
8/29	7	6	0	0	0
8/30	0	0	0	0	0
8/31	0	0	2	1	2
9/1	0	0	5	2	4
9/2	0	0	9	2	0
9/3	0	0	4	1	1

●発災後の保健活動

- ・平常時に把握している要配慮者世帯(保健師等が支援しているケースのうち、災害時に支援の必要性が高いと判断される世帯)への電話等による安否確認及び生活状況の把握(8/5 時点で838人 ※人数は延べ人数)。
 - ・平時から連携する自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等の関係機関及び地域団体への地域の被害状況や要配慮者に関する情報収集。
 - ・高齢者支援センターささえりあ及び障がい者相談支援センターにおいて平常時から支援している高齢者・障がい者等への電話や訪問による安否確認。
 - ・東区では、被害が大きかった、秋津校区エリア在宅避難者・車中泊世帯の健康状態や生活環境を把握するため、8/3 から地域ローリング活動を実施。
- 健康状態の確認をするとともに、エコミークラス症候群・熱中症予防の啓発を実施。
今後も在宅避難者の孤立防止や健康被害の予防に努めていく。



〈避難所巡回の様子〉
【避難所の状況】

〈地域ローリング活動〉

〈他都市派遣との打ち合わせ〉



〈拠点避難所：秋津まちづくりセンター〉

令和 8 年(2026 年) 9 月 4 日 10 時 00 分 時点

1 被害状況及び対応状況

【西区所管の公共施設】

- (1) 西区役所（敷地内の路面タイルの隆起、ひび割れ）⇒つまづく恐れのある隆起部分にカラーコーン設置
- (2) 西部公民館（本棚の倒壊）⇒撤去済
- (3) 花園まちづくりセンター（ホールのエアコン不具合）⇒復旧し、エアコン使用可能
- (4) 河内まちづくりセンター
 - ・ブレーカーが落ち空調が効かない ⇒復旧し、エアコン使用可能
 - ・3 階会議室空調の吹き出し口から漏水 ⇒8/14 業者が確認したところ修繕の必要なし
 - ・地下駐車場照明漏電 ⇒8/24 修繕済
 - ・太陽光発電設備の送電用配線支持架台の転倒 ⇒8/5 復旧
 - ・郷土資料室の歴史文書棚の倒壊 ⇒文化財課が確認し対応中
 - ・3 階ホール換気扇脱落 ⇒8/5 修繕完了
- (5) 旧松尾西小学校（漏水）⇒教育委員会が対応し 8/8 修理完了

【土木センター所管の土木施設】

- (1) 空家家屋倒壊の恐れによる通行止め（西区島崎 5 丁目）
⇒8/11 規制解除
- (2) 歩道の段差解消等（西区中原町他 2 件）
⇒補修完了
- (3) 建築指導課から提供の危険ブロック点検（21 箇所）
⇒点検終了（損傷なし）
- (4) 市道河内町河内松尾町上松尾第 1 号線の雑石積崩落（西区上松尾）
⇒応急措置完了



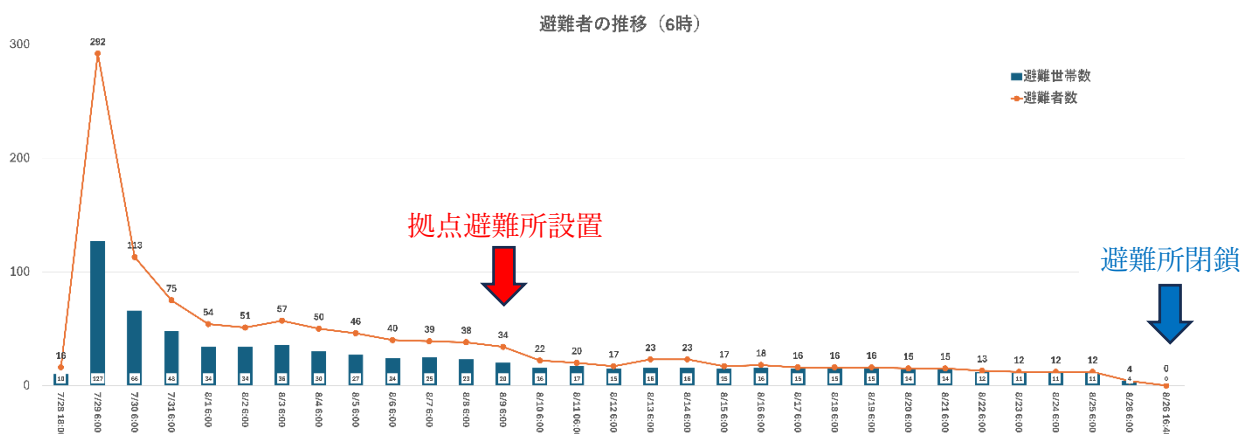
被災状況



応急措置済

2 区の取組状況について

- (1) 避難所の状況 8/26(水)16:40 拠点避難所（花園公民館）閉鎖



(2) 保健師等による指定避難所の巡回など

1) 避難所への支援

総務企画課、保健福祉部の職員が避難所に出向き、「お困りごとに関するアンケート調査」として避難者からより詳しい聞き取りを実施。

【体制】 2 名×4 チーム 【実施日】 8/12(水)～8/13(木) 【対象】 16 世帯 23 人

その後も随時被災者と面談を重ね、毎日ケース会議を開催、関係各課への連絡調整等を行い、被災者の困りごとに寄り添う伴走支援を実施し避難所閉鎖に至った。

現在、被災者一人ひとりに寄り添った生活再建のために、区役所支えあいチーム会議にて健康観察や孤立防止、住まい支援等継続支援を続けている。

2) 在宅避難等の要配慮者への対応について

- ①保健師が把握している在宅の要配慮者（障がい者・児、妊産婦、乳幼児、児童虐待等）へ電話による安否・状況確認を実施。（646 世帯 748 人に実施済（8 月 10 日完了））。
- ②発災翌日に民児協、社協長、自治協議会会長へ聞き取りを実施。
熊本駅周辺の高層マンション EV 停止等の状況報告あり（避難者あり）。
また、8/5 の西区民児協会長会に参加し、聞き取り実施。
- ③発災当日から、高齢者支援センターささえりあ及び障がい者相談支援センターが要配慮者への安否確認等実施。特に関係機関からの対応依頼案件はない。
- ④まちづくりセンターから各自治会長、大型店舗及びコミュニティセンターを訪問し、車中泊や在宅避難者、要配慮者の状況把握を行うとともに、被災者支援制度に関する情報提供及び各種チラシ等の配付を実施した。

(3) 生活保護受給者の安否確認 7/29～8/7 完了

(4) り災証明申請窓口の開設 7/30～

受付件数 1,500 件 (9/4(金)10 時現在)

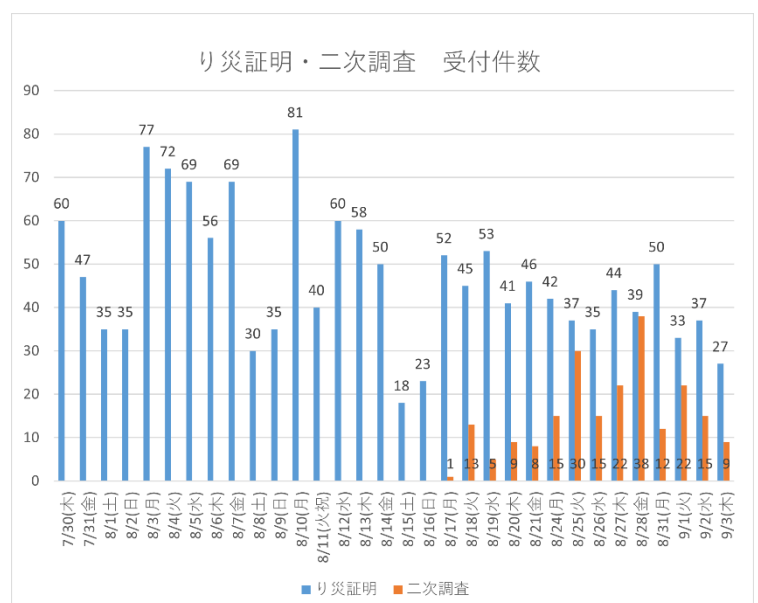
(内訳)

- ・ 1,496 件：7/30(木)～9/3(木)
- ・ 本日 9/4(金)10 時までの受付件数 4 件

【二次調査】

- ・ 214 件：8/17(月)～9/3(木)
- ・ 8/17(月)から受付開始

※受付件数平均（一次+二次）47 件/日



(5) 所管施設の再開状況

安全性の確認が取れた施設から順次再開

- ・ 8/2(日)利用再開 石神山公園 (バーベキュー場、ドッグラン)
- ・ 8/3(月)開館 くまもと森都心プラザ (3F・駅前子育てひろば)
- ・ 8/4(火)開館 河内公民館、小島・柿原・蓮台寺・中島中央公園運動施設
- ・ 8/11(火祝)開館 西部公民館
- ・ 8/29(土)開館 花園公民館

(6) 他都市からの応援職員

[避難所運営]

- ・ 東京都職員 6 名 (8/1～8/7)、4 名 (8/3～8/7)
- ・ 川崎市職員 4 名 (8/5～8/12)
- ・ 埼玉県・市・町職員 6 名 (8/12～8/26)
 - ※第 1 陣(8/12～8/17)：埼玉県職員(2 名)、蓮田市職員(1 名)、ふじみ野市職員(1 名)、伊奈町職員(2 名)
 - ※第 2 陣(8/18～8/24)：埼玉県職員(1 名)、行田市職員(1 名)、新座市職員 (1 名)、田島市職員(1 名)
秩父市職員(1 名)、三芳町職員(1 名)
 - ※第 3 陣(8/25～26)：埼玉県職員(1 名)、日高市職員(1 名)、入間市職員(2 名)、東松山市職員(1 名)、
春日部市職員(1 名)

[り災証明受付]

- ・ 高槻市職員 2 名 (8/3～8/7)、2 名 (8/10～8/14)
- ・ 堺市職員 2 名 (8/10～8/14)
- ・ 東京都職員 2 名 (8/14～8/21)
- ・ 松山市職員 2 名 (8/20～8/31)
- ・ 群馬県職員 2 名 (8/25～8/31) ※群馬県 1 名、高山村 1 名
- ・ 埼玉県職員 2 名 (8/27～8/31) ※春日部市 1 名、東松山市 1 名
- ・ 山鹿市職員 2 名 (8/31～9/30 予定) ※9/4 までは 1 名
- ・ 須崎市職員 2 名 (9/1～9/17) ※左記期間火～木のみ

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 6 時 時点

1 被害状況

○南区役所管内所管施設被害状況について

- ・区役所庁舎 一部損傷（ガラス破損）
- ・富合まちづくりセンター 一部損傷（外構）
- ・城南まちづくりセンター 一部損傷（ガラス破損）

○南区土木センター管内 土木施設被害状況について

【被害状況】 【対応状況】

- ・沿線建物倒壊の恐れによる道路通行止め 2 路線
- | | |
|----------------------------|------|
| 南区川口町 2566 市道川口町奥古閑町第 1 号線 | 通行止め |
| 南区城南町六田 907-3 市道六田島田第 1 号線 | 通行止め |

2 対応状況

○南区役所管内避難状況について 避難世帯数 68 世帯、避難者数 108 人
※前回報告時増減（避難世帯数 ▲13 世帯、避難者数 ▲21 人）

- ・避難所開設 3 か所 ※前回報告時増減±0か所
（全 43 か所中）

・避難所の環境状況

◇全避難所において、電気、水、トイレ、エアコン利用可。食事提供中。シャワー施設は、3か所にて利用可となっている。

□火の君文化センター（避難者 52 人）

ファミリーテント 30 張、段ボールベッド（パーティション付）42 台、パイプベッド 16 台、施設内シャワー2台・コンテナシャワー1基利用可、冷蔵庫1台、電子レンジ2台、洗濯機3台

□アスパル富合（避難者 35 人）

ファミリーテント 27張、段ボールベッド 10 台、施設内シャワー1台・コンテナシャワー1基利用可、冷蔵庫1台、電子レンジ1台、洗濯機1台

□城南老人福祉センター（避難者 21 人）

段ボールベッド（パーティション付）21 台、シャワー8台、コンテナシャワー2基、冷蔵庫1台、電子レンジ1台、洗濯機1台

○避難所運営業務の委託について

□火の君文化センター、アスパル富合

8/30～ ALSOK 九州(株)熊本支店

□城南老人福祉センター

8/30～ 指定管理者：パブリック・オカムラ管理運営共同企業体へ指定管理追加業務で対応

○避難所への災害支援ナースの配置について

・アスパル富合、火の君文化センター及び城南老人福祉センターの3避難所に配置していた災害支援ナースによる支援は、アスパル富合が 8/27、火の君文化センター及び城南老人福祉センターが 8/30 をもって終了した。

なお、8/30～9/14 までの間は、アスパル富合及び火の君文化センターの2避難所において、国立病院機構熊本南病院の看護師各2名（計4名）が配置され、避難者の健康相談や健康観察等の日中支援を実施している。

○保健師による避難所巡回(要配慮高齢者・乳児の把握、感染対策や健康状態の確認)

- ・7/28 基本避難所 6 か所 3 班体制で巡回
- ・7/29～ 開設避難所及び車中泊者へ巡回中

○在宅避難等の要配慮者への対応について

- ・7/28 の被災直後から現在まで、平常時に把握している要配慮者へ電話や訪問による安否 確認及び生活状況の把握等を実施している。(9/3 時点で 1,948 人 *人数は実人員 うち70世帯を継続支援中)

今後は被災者カルテを活用して状況を継続的に把握し、支援が必要な被災者に対しては、関係機関等と連携しながら支援を継続していく。

その他、以下の取組についても継続して実施中。

- ・平時から連携する自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等の関係機関及び地域団体への地域の被害状況や要配慮者に関する情報収集。
- ・高齢者支援センターささえりあ及び障がい者相談支援センターにおいて平常時から支援している高齢者・障がい者等への電話や訪問による安否確認。
- ・車中泊避難者への健康状態等の聞き取りと情報提供も行っている。

○他都市からの応援状況

- ・7/31(金)より、現在まで、岡山市ほか 18 自治体にて、避難所運営、保健師巡回、り災証明受付などに支援いただいている。

3 今後の対応

- ・災害対応を最優先に行い、業務を縮小し対応する。

4 その他

○所管施設及びイベントの対応方針について

- ・まちづくりセンター・公民館は、避難場所となっている。
- ・飽田、天明、幸田、南部まちづくりセンター・公民館は再開済。

○所管業務の対応方針について(BCP)

- ・災害対応を最優先に行い、南区の BCP にそって対応中。

○罹災証明書窓口受付件数 5,671 件(入力済 5,671 件) 9/3 時点

※前回報告時増減 +529 件 入力済+529 件

・罹災証明書(二次)窓口受付件数 2,223 件 9/3 時点

※前回報告時増減 +1,351 件

○災害ごみ減免受付件数 63 件 9/3 時点

※前回報告時増減 +9 件

○保健師の巡回で把握したこどもへの支援物資については対応済。

南 区 避 難 所 別 避 難 状 況

令和8年（2026年）9月4日6時 時点

	避難所名	8月27日 （木）6時		8月28日 （金）6時		8月29日 （土）6時		8月30日 （日）6時		8月31日 （月）6時		9月1日 （火）6時		9月2日 （水）6時		9月3日 （木）6時		9月4日 （金）6時		前回からの 増減数	
		避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数	避難 世帯数	避難者 数
1	アスパル富合（富合公民館）	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	21	35	0	0
2	城南老人福祉センター	16	24	16	24	16	23	15	21	15	21	15	21	15	21	15	21	15	21	▲ 1	▲ 3
3	火の君文化センター	44	70	42	68	37	63	37	63	34	56	33	54	33	54	32	52	32	52	▲ 12	▲ 18
計		81	129	79	127	74	121	73	119	70	112	69	110	69	110	68	108	68	108	▲ 13	▲ 21
		世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 12 時 時点

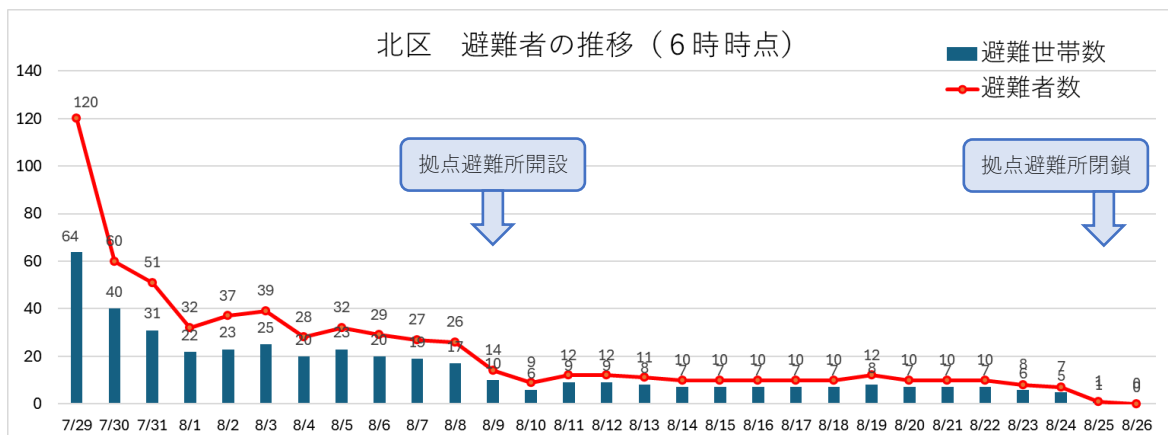
1 対応状況

(1) 避難所の状況

8/25 8 時をもって避難所を閉鎖

- (経緯) 7/28 北区全 41 避難所を開設
 7/31 避難者がいない 34 避難所を閉鎖
 8/1 1 避難所を閉鎖（楡木小学校）
 8/4 2 避難所を閉鎖（食品交流会館、高平台小学校）
 8/9 龍田まちづくりセンター（龍田公民館）を拠点避難所として開設
 3 避難所を閉鎖（植木・北部・清水まちづくりセンター）
 8/25 拠点避難所（龍田公民館）を閉鎖

避難者数の推移



(2) 避難者への対応

避難者の不安や困りごと、ニーズを丁寧に聞取り、区対策チームで、避難者の生活再建に向けたケアを行った。

拠点避難所閉鎖後は、余震不安で避難所を利用していたケースの退所後の状況確認（電話フォロー）や宿泊支援事業利用者の課題把握、健康観察等を実施。

(3) 在宅要配慮者への対応

・要配慮者のフォロー

7/28 から現在まで校区担当保健師等が、災害時要配慮者（ハイリスクケース、障がい児（者）、妊産婦、乳児等）480 世帯、616 人の安否を電話で確認し、地震による被害の有無、体調の変化や生活の困り事の有無を聞き取った。緊急対応を要す世帯はなかった。

・生活保護受給者の安否確認

保護課ケースワーカーが、生活保護受給者の安否確認を完了。（7/29～8/7）

・地域役員（自治会長、民生委員等）との連携

7/29 に校区担当保健師より、地域役員 43 人に在宅避難者の有無や地域の被害状況について電話で確認し、大きな被害や心配の相談はなかった。

- ・ 校区自治協議会との連携

7/29 から、まちづくりセンター地域担当職員を中心に、複数回にわたり自治協議会会長 22 人に電話や訪問、ライン等で、在宅要配慮者で支援が必要な方がいないか情報提供を依頼した。支援が必要との情報はなかった。

- ・ 民生委員児童委員協議会との連携

8/2 から 8/3 までに各校区会長宅 16 件を訪問し、在宅要配慮者の状況把握と支援が必要な方の情報提供を依頼した。支援が必要との情報はなかった。

- ・ 地域包括支援センター（ささえりあ）との連携

避難所にいる高齢者の状況を把握し、各居宅介護支援専門員（ケアマネ）との連携を図った。

(4) 熱中症予防対策

8/3 に公園や小中学校等の駐車場で車中避難をされている方を対象に、まちづくりセンター地域担当職員が熱中症予防の呼びかけと水の配布をするため地域を巡回した。

8/4 に北区インスタグラムで熱中症対策について投稿し注意喚起を行った。

(5) 被災者支援制度の周知

各窓口での案内の他、北区インスタグラムで被災者支援制度の周知を行った。

(6) 所管施設の対応

- ・ 8/9 に避難所を閉鎖した植木・北部・清水公民館については、8/11 から公民館再開。
- ・ 植木文化ホールについては 8/19～8/20 の業者点検で安全確認完了。8/21 から貸館再開。
- ・ 龍田公民館については、8/25 に拠点避難所を閉鎖し、9/1 から公民館再開。

2 その他

他都市からの応援職員

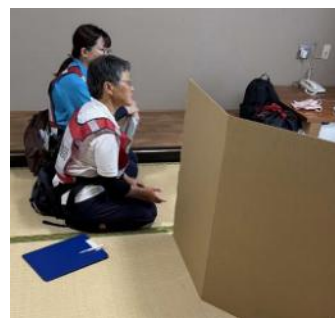
避難所運営	： 福井市職員	3 名（8/2～8/9）	※8/10 以降は南区へ
	山梨県職員	1～2 名（8/10～8/25）	
り災証明受付	： 新潟市職員	10 名（8/2）	
	→	9 名（8/3）	※1 名は南区へ
	→	7 名（8/4～8/7）	※2 名は東区へ
	静岡市職員	3 名（8/12）	
	東京都職員	2 名（8/14～8/18）	※8/19 以降は南区へ
	群馬県職員	2 名（8/25～8/31）	
	須崎市職員	3 名（8/25～8/27）	
	埼玉県職員	4 名（8/27～8/31）	
	： 神戸市職員	3 名（8/3～8/7）	
	須崎市職員	3 名（8/4～8/6）	



(新潟市応援職員 リ災証明受付の様子)



(須崎市応援職員 保健師避難所巡回の様子)



(福井市応援職員 避難所運営の様子)



(山梨県応援職員 避難所運営の様子)



(神戸市応援職員 保健師避難所巡回の様子)

令和 8 年（2026 年）9 月 4 日 12 時 時点

1 被害状況

農業委員会事務局 大きな被害なし（キャビネットの転倒）

監査事務局 大きな施設被害なし（PC モニター等の倒れあり）

人事委員会事務局 大きな被害なし（大型金庫の転倒あり）

選挙管理委員会 大きな被害なし

議会局

- 6 階 倉庫 天井剥落 2 か所
南側階段（大規模漏水）
- 5 階 都市整備委員会室 音響機器移動、窓際天井の剥落
経済委員会室 柱材崩落 1 か所 音響機材移動、窓際天井の剥落
特別委員会室 天井裏配管破損漏水（委員長席側）
東側倉庫天井配管より漏水
トイレ前 天井照明脇より漏水
水屋 配管から漏水（音で確認）
環境委員会室 スクリーン破損
傍聴席入口ロビー 物倒れ
- 4 階 給湯室
自民党控室（A 室前）配管スペースで漏水（音で確認）
- 3 階 壁面絵画の破損
- 2 階 トイレ天井剥落
総務委員会室 時計の破損
議運理事会室 東側天井から漏水
壁面にひび割れ
予算決算委員会室前ロビー 配管の大規模漏水（談話室まで被害あり）、
壁面のひび割れ
予算決算委員会室 天井剥落（パネル落下あり）、天井ひび割れ
音響機材の損傷
図書室 蔵書の散乱
トイレ 壁面にひび割れ
- 1 階ロビー 天井剥落
階段壁面ひび割れ

2 対応状況

(議会)・議会棟の漏水については対応済(管財課)

- ・その他被害については、再点検し、今後対応予定
- ・8月3日(月)の「高校生議会」を中止
- ・8月4日(火)より議会図書室を再開

(人委)・7月29日(水)に実施予定だった熊本市職員採用(選考)試験【夏試験】二次試験(消防職)の延期を決定し、受験予定者に電話及びメールにて連絡済。併せてホームページにも掲載周知済。

・8月1日(土)～5日(水)に実施予定だったその他職種の熊本市職員採用(選考)試験【夏試験】二次試験についても延期を決定し、受験予定者にメールで連絡済。併せてホームページ、SNS等で掲載周知済。

・8月24日(月)に開催予定だった「熊本市役所 仕事まるわかりセミナー」の中止を決定し、ホームページやSNS等で掲載周知済。

・開催を延期した熊本市職員採用(選考)試験【夏試験】第二次試験の延期後の日程及び合格発表日について、受験予定者にメールで連絡し、併せてホームページ、SNS等で掲載周知済。

〔試験日程〕9月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)

〔合格発表日〕・大学卒業程度等 9月25日(金)

・社会人経験者対象 10月9日(金)

3 今後の対応

4 その他

(議会)・委員会の行政視察の中止可否検討(厚生委員会7月28日～30日⇒29日帰熊)

- ・議会業務の実施については、議会棟の被害状況を含め、正副議長と検討中

(農委)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

- ・通常窓口業務の実施については、応援対策部の業務の状況によって検討。

(人委)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

(選管)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。

(監査)・応援対策部として災害応急業務を再優先で実施。